

第八十一回帝國議會衆議院

東京都制案委員會議錄(速記)第四回

付託議案 東京都制案(政府提出)(第四號)

昭和十八年二月四日(木曜日)午前十時十分 開議

出席委員左ノ如シ

委員長 清瀬 一郎君

理事今牧 嘉雄君

理事菅野和太郎君 理事木下 義介君

理事曾木 重貴君 理事中村 梅吉君

理事永山 忠則君 赤松 寅七君

荒川 真鄉君 今井 嘉幸君

牛塚虎太郎君 川崎末五郎君

川口 壽君 木下 信君

坂本 一角君 田中和一郎君

田万 清臣君 谷原 公君

田邊徳五郎君 中井 一夫君

花村 四郎君 堀内 一雄君

長野 高一君 松永 東君

山野 平一君 山崎 嶺君

出席政府委員左ノ如シ 内務大臣

湯澤三千男君

出席國務大臣左ノ如シ 内務次官

山崎 嶺君

出席政府委員左ノ如シ 内務省地方局長

古井 嘉實君

出席國務大臣左ノ如シ 内務書記官

上田 誠一君 中島 賢藏君

出席國務大臣左ノ如シ

木下義介君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

東京都制案(政府提出)

○清瀬委員長 是ヨリ會議ヲ開キマス――

○木下(義)委員 審議ニ上ツテ居リマスル方制度ニ付テ、内務省ヲ通ジテ政府ノ御所見ヲ承リタイト存ジテ居リマス、先ツ第ノ問題ハ自治ノ根本觀念ニ關スル點デアリ

マス、自治制度ガ布カレマシテ五十年餘り、其ノ間國勢ノ發展ニ、地方自治體ガ甚大ナ

ル貢獻ヲ致シテ居ルコトハ、自治制發布記念式ニ御聖旨ヲ奉戴致シマシテ、私共感

銘致シテ居リマスガ、私ノ考ヘマス所デハ、

國勢ノ發展モ地方自治體ノ健全ナル發達ニ

木崎 爲之君 侯タナケレバナラナイシ、又地方自治體ノ健全ナル發達ハ、國家ノ指導育成ニ俟タナ

四王天延孝君 田邊徳五郎君

谷原 公君 中井 一夫君

花村 四郎君 堀内 一雄君

長野 高一君 松永 東君

山野 平一君 山崎 嶺君

出席政府委員左ノ如シ 内務大臣

湯澤三千男君

出席國務大臣左ノ如シ

木下 信君

坂本 一角君 田中和一郎君

田万 清臣君 谷原 公君

田邊徳五郎君 中井 一夫君

花村 四郎君 堀内 一雄君

長野 高一君 松永 東君

山野 平一君 山崎 嶺君

出席政府委員左ノ如シ 内務次官

古井 嘉實君

出席國務大臣左ノ如シ

木下義介君

マス、我が國ノ自治制度創設以來、自治制度ガ國政ノ發展ノ上ニ、甚大ナル寄與ヲ致シテ居リマスルコトハ、只今御述ベノ通りダト思フノデアリマス、又自治ノ發達ガ國政ノ運用ノ基礎的ノ條件トシテ、多大ノ貢獻ヲ致シテ居リマス點、或ハ又國政ノ各般ノ施策ガ自治發達ノ上ニ寄與シテ居リマス點ニ付キマシテモ、只今御述ベノ通りダト思フノデアリマス、今回提案致シマシタル都制案、又他ノ委員會ニ付託ニ相成ツテ居リマス地方制度ハ、固ヨリ此ノ自治ノ伸張ヲ益、圖リタイト云フ趣旨ノ制度デアルコトハ、御質問ノ通りニ考ヘテ居ルノデアリマス、只今御質問ノ中ニモゴザイマシタヤウニ、自治ノ態様ナリ運用ノ形式ハ時代ノ要請ニ依リマシテ異リマスコトモ、是亦當然ノコトト思フノデアリマシテ、今回ノ制度ノ内容ニ付キマシテ考ヘテ見マシテモ、何レモ此ノ時代ノ要請、又今日ノ時局ノ要請ニ依リマシテ立案ヲ致シテ居ルノデアリシテ、是ハ自治ガ時代ノ變化ト共ニ、其ノ態様ヲ整ヘテ行クト云フ點ニ、根本ノ趣旨ガアルコトヲ御諒承願ツテ置キタイト思ヒマス

○山崎政府委員 都制案ノ制定ノ趣旨ニ付キマシテハ、過日ノ委員會ニ於キマシテモ亦本議場ニ於テモ、大臣ヨリ御説明申上げマシタ通リニ、三點ニ要約ヲ致シテ居ルノデアリマスガ、第一點へ只今御述ベニナリマシタヤウニ、政治的ノ觀點カラ考ヘマシテモ、今日ノ帝都タル東京ガ、眞ニ國家的性情ヲ整ヘビマシテ、大東亞建設ノ本據デアリマスガ、只今御述ベニナリマシタヤウニマシタ云フコトハ、當然ノ國家ノ要請デアルヤウニ考ヘルノデアリマス、第二點、第三點ハ實際上ノ理由カラ要約ヲ致シタノデアリマスガ、只今御述ベニナリマシタヤウニマス

第二點ト第三點ヲ併セマシテ、此ノ府市竝存ノ弊ヲ是正解消シ、サウシテ帝都行政ノ強力ナル遂行ヲ期スルト云フコトニ要約スルコトモ、是亦出來ルコトダト考ヘテ居リマス

○木下(義)委員 就キマシテハ本質的改善ガ、府市竝存ノ弊ヲ是正解消スルト云フ點ニアルト致シマシテ、其ノ點カラ御尋ネシタイト思ヒマス、帝都東京ガ地方制度ヲ法的現象トシテ考ヘマスル時分ニハ、人口三

万ニ充タナイ地方小市ト何等選づ所ガナイ
ノデアリマス、其ノ間ニ所謂二重行政ノ爲
ニ幾多ノ不利益ト不便トヲ來シテ居リマ
スコトハ、世間周知ノコトデアリマシテ、
平時ニ於テモ其ノ二重行政ニ依ル弊ニ堪ヘ
ラレナイヤウニアリマスニ拘ハラズ、今ヤ重
壓セラレマシタル時局ノ影響ハ之ニ一層賦
課セラレテ、凡ユル場面ニ於テ此ノ弊害ヲ
現ハシテ居ルノデアリマス、内務省トシテ
ハ單ニ東京府、東京市ノ問題ノミデハナク、
地方一般ニ付テ此ノ二重行政ノ弊ヲ察知セ
ラレマシテ、其ノ指導ニ當リマシテハ、出
來得ル限り其ノ弊ヲ少クスルコトニ努メラ
レナケレバナラナイコトハ申スマダモアリ
マセヌ、私ノ経験カラ申シマスレバ、小サ
イ地方ノ市ニ於キマシテ、此ノ二重行政ノ
弊ガ、或ハ學校ノ設置問題デアルトカ、市
ノ人事政治ノ問題デアルトカ、或ハ今日時
局下最モ緊急ナル事務デアリマス軍人援護
問題ノ如キ場合トカ、相當ノ場面ニ現ハレ
テ居ルノデアリマシテ、此ノ觀點カラ考ヘ
マスレバ、如何ニシテ此ノ弊ヲ少クシ、又
根本的ニ除クベキカト云フコトヲ痛切ニ感
ジラレルノデアリマス、今日國ヲ譽ゲテ聖
戰目的完遂ニ邁進ラシテ居リマスル際ニ、
本案ニ付テ根本的ニ論議セラレマスル所ハ、
本案ガ果シテ此ノ時局下ニ於テ、緊急案ト
シテ早急ニ實施セラレナケレバナラナイモ
ノデアルカト云フ點ニ、主タル論據ガ置カ
レテ居リマス、隨テ若シ本案ガ成立實行セ
ラレマスル場合ニ於ケル、色々其ノ實施ニ伴
フ影響ヲ考ヘマスルト、本案ノ緊急性ガ疑
局的色彩ヲ見出ス條項ガ乏シイデハナイ

カ、斯様ナ論難ヲ加ヘラレテ居ルコトヲ承
知スルノデアリマスルガ、私ノ考へマスル
所ハ、今日假ニ法案ノ條項トシテ現ハレテ
居ナイニシテモ、此ノ時局ノ要望スル所以
ガ、本案ノ中ニ織込マレテ居ルコトヲ見出
スコトヲ躊躇シナイノデアリマス、言換へ
マスレバ、今日時局ノ要望シテ居リマスル
ノハ、第一ハ人的資源デアリマス、第二ニ
ハ物的資源デアリマシテ、此ノ兩者ノ動員
レバナラナイノデゴザイマスルガ、一重行
政ノ撤廃ト云フコトガ、他ノ法案トシテ提案
セラレテ居リマス戦時行政特例法案竝ニ許
可認可等臨事措置法案、是等ノ法案ヲ地デ
行ク結果ニ相成リハシナイカト考ヘルノデ
アリマス、勿論此ノ戰時下ニ於キマシテ、
私共ハ必要ナル費用、若クハ緊急ナル設備
ニ對シテハ、其ノ費用ノ支出ヲ聊カモ躊躇
スルモノデハアリマセヌガ、國家機構ノ各
面ヲ通ジマシテ適正ナル處置ヲ施シマシテ、
人の資源ニ於テ、物的資源ニ於テ戰力增强
ニ寄與セシメル方法ヲ講ズベキガ、今日最
モ緊要ナルコトデアラウト思ヒマス、斯様
ナ見地カラ致シマシテ、私ハ假ニ本案ガ實
施セラレマスル曉ニ於テ、必要ナル費用ハ
寧ロ多々益々支辨セラルルコトニ留意セラ
レルコトヲ前提ト致シマシテ、唯現在ノ實
情ヲ以テ致シマシテ、本案ガ實施セラレマ
シタ曉ニ於テ、現在ノ東京府市ニ於テ施設
セラレテ居リマスル各般ノ

シテ、如何ナル結果ガ現出サレルカ、又實施セラレマスル曉ニ、過渡期デアリマスルカラ、關係職員ニ大ナル移動ヲ來サシメルコトハ、最モ警戒シナケレバナラナイ事柄ニアリマス、具體的ニ申上ゲマスレバ、東京府ノ經濟部ガ、東京市ノ經濟局其ノ他ノ經濟施設ト合フシ、東京府ノ土木部ガ、東京市ノ各般ノ土木關係ト合體ヲスル、サウ云フ事柄カラ致シマシテ、現在ノ府市ノ職員ニハ、相當ノ整理ノ餘地ガ發生スルト思ヒマス、而シテ是等ノ人々ハ東京都ノ設置ヲ機會ニ、既ニ相當ノ期間在勤ヲ致シマシテ、恩給期限ニ到達シテ居ルヤウナ人デ、而モ今日ノ時局ノ要望スル方面ニ活動シ得ル人ガアリトスレバ、サウ云フ方面ニ其ノ全能ヲ發揮セシメマスルコトガ、所謂人的資源トシテ今日時局ノ要望シテ居ル所デハナイカト思フノデアリマスノデ、現狀ヲ以テシテ事務ノ整理調整ノ爲ニ、東京府市ニ於ケル職員ニシテ、將來東京都制ガ完成致シマシタル場合ニ、幾何ノ人員ヲ減じ得ル御見込デアルカ、又其ノ結果機關ノ整理統合ナリ人員ノ整理ニ依ツテ、幾何ノ經費ヲ節約シ得ル御見込デアルカ、之ニ付テ御答ヘヲ煩ハシタイト思ヒマス

ゴザイマシタヤニ、或ヘ防空ノ點ニ致シ
マシテモ、或ヘ物資配給、或ヘ軍事援護、
其ノ他各般ノ事業ニ致シマシテモ、府ト市
ガソレド、仕事ニ關興シテ居ルト云フヤウ
ナ實情ニ相成ツテ居ルノデゴザイマス、此
ノコトガ又廳テハ兩者ガ御互ヒニ遠慮シ合
フト云フ——言葉ガ適當デアリマスカドウ
カ、サウ云フ結果ニモ相成ルノデゴザイマシ
テ、結局兩者ガ同ジ事業ニ付テ關興致シテ
居リマス關係デ、能率ガ擧ラナイ、實際ノ
事績モ擧ラナイト云フヤウナ結果ヲ現ヘシ
テ居リマスコトハ、只今御質問ノ通リダト
思フノデアリマス、此ノコトガ今日ノ時局
ニ於キマシテ、ドウシテモ此ノ二重行政ノ
機構ヲ廢止シナケレバナラヌト云フ一ツノ
都制案制定ノ大キナ眼目ニ相成ルコトハ、
過日ノ提案理由ニ申上ゲタ通リデアリマス、
此ノ二重行政ノ構趣ヲ廢止致シマスコトニ
依ツテ、ドレダケノ人員ガ生ミ出セルカ、
又ドレダケノ經費ガ生ミ出セルカト云フ點
デゴザイマスガ、都制案制定ノ場合ニ於キ
マシテハ、原則ト致シマシテハ現在ノ府市
ノ職員ハ、之ヲ都ノ職員トシテ、官吏又ハ
都ノ吏員トシテ引繼グコトヲ考ヘテ居ルノ
デアリマシテ、其ノ場合積極的ニ之ヲ整理
スルト云フコトハ、實ハ考ヘテ居ラナイノ
デアリマス、唯併シ其ノ場合ニ、事前ニ自
己ノ各意ニ依ツテ退職スルト云フ者モ、相
當豫想ハセラレルノデアリマスガ、少クト
モ積極的ニ之ヲ整理スルト云フコトハ考ヘ
テ居リマセヌ、隨ヒマシテ只今直チニドノ
位ノ人員ガ浮イテ來ルト云フコトヲ、數字
モ二重行政ノ機構ガ一元化サレマスレバ、

相當各方面ニ經費カ浮イテ參リマスコトハ、相當各方面ニ經費カ浮イテ參リマスコトハ、當然ニ豫想セラル所デゴザイマス、具體的ニ明カニ分リマス點ハ、或ハ府會ト市會ノ一元化サレマス關係、其ノ他若干ノ事務費ニ於キマシテモ、色々ト相當ノ節約ヲ見マスコトハ、當然豫想サレル所デゴザイマスガ、併シナガラ又是ガドノ位ノ數字ニナルト云フコトハ、直チニ今算盤デ彈キ出スト云フコトハ、非常ニ困難ナ問題デハナイカト考ヘルノデアリマス、相當節約ニナルト云フコトハ申上ゲ得ルノデアリマスガ、數字ヲ申上ゲルコトハ此ノ際ハ困難ナコトデハナイカト考ヘルノデアリマス

○木下(義)委員 差當リ具體的ノ計數ノ御示シハ御困難カト思ヒマスノデ、今ノ御答辯デ不満足ナガラ、一應其ノ問題ハ置イテオキタイト思ヒマスガ、私ガ斯ク論ジマスノハ、勿論過渡時期ヲ問題トシテデハナク、愈々整備セラレタル將來ノ東京都ヲ豫想シテ、其ノ前提ノ下ニ於テノ質問テアリマシテ、現在ノ府市ノ吏員ニ對シテ聊カニテモ不安ヲ抱カシメ、其ノ結果動搖ヲ來スガ如キコトハ、本案ノ實施ニ當ツテ嚴ニ御留意ニ相成ルベキコトダウト思ヒマス

次ハ先日ノ長野君ノ御質問ニモ御答ヘガアリマシタガ、私ハ他ノ角度カラ御尋ねシタイト思ヒマスノハ、此ノ都ノ區域ニ關スル問題デアリマス、提案ノ御説明ニハ、三多摩ノコト付テ斯ウ云フコトデ御説明ニ相成ツテ居リマス、東京都市ト共ニ多年同一府下ニ於テ、深イ關係ヲ持續シテ今日ニ至ツタ多摩其ノ他ノ地域ニ付テ、他ニ適切ナル處理ノ案ガ立タナイト、消極的ノ論據此ノ多摩ヲ東京都ニ包含スル所以ヲ御説明ニ相成ツテ居リマスガ、私ハ地方行政

シテモ、彼此レ接配セラレタ結果、或ル數量ニ付テ、供給縣ニ於テ一先ゾソレダケノ分量ヲ確保ヲ致シマシテ、次ニ需要セラレル府縣ニ對シテ配給スルト云フ順序ニ相成リマスヤウナ結果、紙上ノ計畫ト實際ノ需給關係ヘ、極メテ圓滑ヲ缺イテ居ル點ガアルノデアリマス、斯ウ云フ點カラ考ヘマスレバ、所謂責任單位ト云フ其ノ觀念ヲ、一層現實ノ問題ニ一切下ゲテ見ナケレバ、需給關係ハ圓滑ニハ參リマセヌ、サウ云フ實際ノ施設ハ極メテ困難ナ問題デアリマシテ、私ハ此ノ地方「ブロック」打破ハ、モツト根本的ニ御考ヘヲ願ハナケレバナラナイ點デアルト思ヒマス、本案ノ論議ノ一要點モソコニアリ、又今日ノ時局下物資供給ノ現狀ニ鑑ミ、其ノ方面ヨリ此ノ區域ニ對シテノ構想ヲ練ルベキモノデハナカツタカト云フ點デアリマス、昨日御答ヘノ點ト關聯ヲ致シマシテ、此ノ地方「ブロック」打破ニ對シテノ、御所見ヲ承リタイト思ツテ居リマス〇山崎政府委員　物資ノ需給關係デ、地方「ブロック」ノ弊ガ相當ニアルト云フコトヘ、世間デ相當以前カラ論議サレテ居リマス點デアリマス、此ノ問題ヘ過日大臣カラモ御答辯申上ガマシタヤウニ、昭和十四年末ノ米ノ需給關係ガ、非常ニ逼迫致シマシタ際ニ、其ノ當時マダ政府ノ米ニ關シマス統制ノ方針ガ、確立ヲ致シテ居ラナカツタノデアリマスルガ、中央カラ各地方ニ供出ヲ促進致シタ際ニ、各府縣ニ於キマシテヘ、其ノ府縣ノ住民ノ食糧問題ヲ先ツ確保シテ、其ノ上デ中央ニ協力スルト云フヤウナ方策ヲ執リ、マシタノガ、地方「ブロック」ノ弊トシテ舉ゲラレル點デアツタヤウニ考ヘルノデ

アリマス、其ノ當時米ニ付キマシテモ、先申シマシタヤウニ、マダ政府ノ統制ニ關スル方策ガ確立シテ居ラナカツノデアリマスガ、其ノ後米其ノ他ノ生活必需物資ニ付キマシテハ、漸次政府ノ統制ノ方策ガ確立ラ致シマシテ、其ノ結果現在デハ物資ノ供出、或ハ配給ノ責任単位ガ、府縣ト云フコトニ相成ツテ居ルノデアリマス、是ハ中央ノ物資統制ニ關シマスル諸法令ヲ御覽ニナリマスト、大體總て府縣ヲ単位ニシテ、供出ノ責任或ハ配給ノ責任ヲ持タセルコトニ相成ツテ居ルノデゴザイマス、又府縣「ブロック」ト云フコトデ色々言ハレテ居リマスガ、其ノ府縣「ブロック」ノ點ニ付キマシテハ、色々誤解モアルヤウデゴザイマス、或ハ鐵道ノ輸送ニ付キマシテ物資ニ付テノ制限ガゴザイマスレバ、ソレハ府縣「ブロック」ノ罪ダト非難ヲサレ、或ハ郵便ノ輸送ニ依リマス制限ガ規則ニ依ツテ致サレマスト、是レ亦府縣「ブロック」ノ罪デアルト言ハレタリ、或ハ又生活必需物資ニ關シマスル統制會社ノ統制ノヤリ方ニ付テ、色々ノ缺点ガアレバ、是亦府縣「ブロック」ノ罪デアルト云フヤウナコトヲ言ハレタリ、其ノ他色々ト非難ヲ致サレテ居リマスガ、ソレ等ハ多クハ府縣「ブロック」ニ對シマスル、一ツノ誤解カラ出テ來テ居ルヤウニ思フノデアリマス、又或ハ府縣ニ依リマシテ、警察ノ取締ガ非常ニ苛酷デアルト云フヤウナコマシテ、此ノ府縣「ブロック」ノ問題ニ付キヤハリ統制規則ニ依リマスル取締ヲ致シテ居ルニ過ギナイヤウナ場合モアルノデアリルノデアリマス、併シナガラ現實ノ問題ト

致シマシテハ、尙ほ府縣ノ「ブロック」ガゴザイマスル爲ニ、只今御話ノヤウニ、或ヘ飼料ノ問題ニ致シマシテモ、木炭ノ問題ニ致シマシテモ、色々之ニ依リマスル弊害モ絶無トハ申サレナイコトハ明方デアルト考ヘマス、併シナガラ最近ニ於キマシテハ、地方ニ於キマシテモ中央ノ物資配給ノ點ニ付キマシテハ、非常ナ熱意ヲ持チマシテ、出来ルダケ中央ノ物資配給ニ役立チマスルヤウニ、出来ルダケノ努力ヲ拂ツテ居リマシテ、決シテ其ノ縣民生活ヲ先づ保障シテ、其ノ上デ中央ニ協力スルト云フ氣分デハナイヤウニ、私共見受ケテ居ルノデアリマス、今後府縣ノ「ブロック」ニ依リマスル各種ノ現實ノ弊害ガ生ジマスレバ、其ノ現實ノ問題ヲ出來ルダケ取除イテ行クト云フコトニ、今後モ努力ヲ致シタイト考ヘテ居ル次第デアリマス、之ニ關聯致シマシテ、東京都制ノ區域ニ付キマシテ、物資ノ需給關係ヲ圓滑ニスル爲ニ、廣地域ヲ都ノ地域トシタラドウカト云フヤウナ議論ガ、先日長野サンカラモ出テ居ツタヤウニ思フノデアリマス、此ノ點ニ付キマシテモ、種々私共トシテハ研究ハ致シタノデゴザイマスガ、物資需給ノ面ノミヲ取ツテ見マシテモ、東京七百万ノ市民ノ生活必需物資ト申シマスレバ、多クハ全國カラ是ガ供給ヲ仰ガナケレバナラヌ問題ノヤウニ考ヘルノデアリマス、米ハ勿論ノコト、或ハ魚ニシマシテモ、或ハ薪炭ニ致シマシテモ、殆ド全國各地方ニ供出ヲ求メナケレバナラヌト云フヤウナ狀況ニ相成ツテ居ルノデアリマシテ、此ノ點カラ都ノ地域ヲ非常ニ廣ク考ヘルト云フコトハ、適當デナイヤウニ考ヘルノデアリマス、旁サウ云フ點モゴザイマシテ、今回都ノ地域

○天下(義)委員　區域ニ關聯シテノ地方、「ブロック」ノ點カラ、一應東京都ヲ現在ノ東京府ノ區域ニシタト云フ御説明ハ、承ツタ譯デアリマスガ、勿論私共ハ新タニ誕生セントスル東京都ヘ、皇國ノ中権デアリ、大東亞建設ノ根據デアルノデ、滻リニ地域的觀念ヲ以テ、之ヲ律シヨウトシテ居ルモノノデハアリマセヌ、ケレドモ地方「ブロック」問題ニ付キマシテハ二、三例示致シマシタナウナ弊害ガアル、其ノ間ニ矯正ヲ要スルモノガアルト思ヒマスノデ、將來ノ指導上ニ付テハ、格段ノ御注意ヲ御願ヒシテ置キタ付ト思ヒマス。

次ニ私ノ御尋ネシタイト思ヒマスノハ、都ノ議決機關ト諸間機關ノ問題デアリマス、各種ノ議決機關ノ定數ハ、議事ノ運營ト機能ノ發揮ニ基準ヲ置カナケレバナラスト思ツテ居リマス、又各種ノ議員ハ其ノ關與シマスル職務ニ精通シテ、其ノ最大ノ效果ヲ擧グルコトニ關心ヲ有シマスルト共ニ、責任ヲ負擔シテ居ルノデアリマシテ、適材ヲ適所ニ活用スルト否トハ、其ノ團體ノ振興ニ至大ナル關係ヲ有スルコト又議論ノ餘地ガナイト思ヒマス、都制案ノ内容ニ於キマシテハ、都會議員ノ定數ヲ百人ト規定セラレテ居リマス、御説明デハ人材主義ナドノ見地カラ、之ヲ百人トシタト云フコトニ相成ツテ居リマスガ、都制案ノ内容ニ於キマシテハ、從來ノ市制ト其ノ構想ヲ異ニシマシテ、委員、參與ヲ新タニ設ケラレタリ、委員制度ニモ改革ヲ加ヘラレテ居リマスルガ、ソレニハ都會議員ヨリ選出スルコトヲ原則致サレテ居リマセヌ、彼此レ觀察ヲ致シ

○山崎政府委員 都會議員ノ定數ニ付キマシテ、此ノ都會議員ノ百人ノ定數ヘ、何シテハ、現在東京府ノ府會議員ニ付テハ百十二名デアリマス、東京市ニ付キマシテハ百八十名ニ相成ツテ居リマス、都會議員ノ定數ヲ如何ニ定ムベキカト云フコトニ付キマシテハ、種々検討ヲ致シタノデアリマスルガ、之ニ付キマシテハ或ハ百名ヲ越エル定數ガ宜シイノデハナイカ、或ハ百名以下デ宜シイノデハナイカト云フ、兩様ノ議論ガアツタノデアリマス、此ノ點ニ付キマシテハ、或ハ人材主義ノ點カラ、或ハ會議體ノ運營ノ點カラ考へマシテ、百名ト云フモノガ最モ適當ナ數デハナイカト云フノデ、原案ノ通りニ百名ト云フコトニ決定ヲ致シタ次第デアリマス

管掌シテ居リマスル事務ノ中デ、都長官ニ
屬セシムルコトニ依ツテ、簡素化ト刷新強
化ヲ圖リ得ルモノガ少クナイダラウト思ヘ
ル點ガアルノデアリマス、例ヘバ先日御説
明ノ中ニアリマシタル建築行政ノ如キハ、
全面的ニ都長官ノ權限ニ委譲スル、或へ交
通、經濟、行政ノ相當ノ部分ヲ都長官ノ權
限ニ委譲スル、經濟行政ノ方面ニ於テハ、
指導、斡旋ノ如キハ專ラ現實ノ問題トシテ、
都長官ノ職務ニ歸屬セシムベキモノデアリ
マスニ拘ラズ、相當ノ範圍ニ於テ此ノ方面
ニ警視廳が關與シテ居ルヤウニ見受ケルノ
デアリマス、是ハ一二ノ例デアリマスガ、
要スルニ警視廳ヲシテ、其ノ本來ノ職域デ
アリマスル治安警察ノ領域ニ還元セシメマ
スコトガ、現下時局下ニ最モ緊要ナコトデ
アリ、警視廳ノ存在ヲ認識セシメ、且ツ單
ニ警視廳ノ行政區域ノミデハナク、全國的
ノ警察ヲ刷新スル所以デアラウト私ハ考ヘ
マス、此ノ點ハ單ニ便宜論トカ體面論デハ
ナク、私ノ考ヘル所ハ、都行政ノ立場カラ
考ヘマスレバ、助長行政ノ全面ヲ都長官ガ
把握スルコトニ依リマシテ、我ガ國最高ノ
地方行政官廳ノ權威ヲ發揚スル所以トナリ
マスシ、又警視廳トシテモ、其ノ本來ノ職域
ニ還元シテ強化セシメマシテ、從來現ヘレ
マシタル不祥事件ノ如キハ、絕對ニ發生セ
シメナイヤウニ、豫防查察ヲ十分エ致シマ
スト共ニ、多少ニテモ其ノ兆候ガアリト致
モノト考ヘマスガ、此ノ點ニ付キマシテハ、
官制ノ改廢ニモ關聯シテ參リマセウシ、自
然権憲院ニモ關係スルコトト思ヒマスガ、

○湯澤國務大臣 現在警視廳ニ持ツテ居リ
マスル權限ヲ、都制ノ施行ヲ見マシタ上ニ
於テ、都長官ニ出來ルダケ之ヲ移シタラド
ウカ、警察本來ノ面目ニ還ツテ、治安警察
ニ限局シテ、其ノ外ノモノハ出來ルダケ移
管シタラドウカト云フ根本ノ御趣旨ニ付キ
マシテハ全ク同感デアリマス、現在御話ノ
アリマシタ經濟警察ノ關係ト云フヤウナ事
柄ノ範圍ヲ超ヘマシテ、物資ノ配給ニ關ス
ル色々ナ斡旋盡力ヲ事實上シナケレバナラ
ヌト云フヤウテコトハ、決シテ好マシイコ
トデハナイノデアリマシテ、非常ニ事態ガ
重大ニナリマシテ、一般ノ治安ヲ保持スル
コトガドウシテモ出來ナイ、ドウシテモ警
察ガ之ニ關與シナケレバ、一般ノ治安ヲ維
持スルコトガ出來ナイト云フヤウナ、非常
ノ事態ヲ生ジマスヤウナ場合ハ、已ムヲ得
ナイ點デゴザイマスケレドモ、併シ平常ノ
場合ニ於テハ、出來ルダケ之ヲ一般行政廳
ノ權限ニ委ネマシテ、其ノ活動ヲ期待スル
ト云フコトガ必要ニアラウト考ヘマス、隨
ヒマシテ經濟警察ノ場面ダケカラ考ヘマシ
テモ、府ト市ノ行政ガ一元化セラレマシ
テ、ソコニ一般ノ生活安定ノ方法ニ於テ、
ソレベノ機關ヲ十分ニ活動セシメ得ルヤ
ウナ組織ニナルノデアリマスカラ、今日警
視廳ガ斡旋盡力致シテ居リマスヤウナ仕事
ハ、之ヲ舉ゲテ都長官ニ心配セシメルヤウ
ニスルト云フヤウナコトハ、是非考ヘナケ
レバナラスト考ヘテ居ルノデアリマス、建
築行政ノ點ニ付キマシテハ、先般モ一寸申
上ゲマシタガ、是モ官制制定ノヤウナ際ニ
居ラレマスカ、之ニ付テノ御答ヲ求メタイ
ト思ヒマス

ハ、出来ルダケ考ヘテ參リタトイフヤウナ
心組ミヲ持ツテ居マリス、交通行政ノ點ハ、
非常ナ問題デゴザイマシテ、果シテ之ヲ警
察官ノ指揮ニ依ラザル一ツノ交通行政トス
ル、サウ云フヤウナ工合ニウマクヤツテ行
ケルカドウカ、此ノ點ニ付テハ餘程考究ヲ
要スルモノガアルト考ヘマスガ、是ハ官制
制定ノ際ニ十分ニ研究致シテ見タイト考ヘ
テ居リマス、根本ノ御趣旨ニハ全ク御同感
デゴザイマス、

○木下(義)委員 只今内務大臣カラ警視廳
ノ權限ヲ、其ノ本來ノ治安警察ノ職域ニ還
元セシメルト云フ趣旨ノ下ニ、將來十分ノ
考慮ヲ拂フト云フ御答ヲ得マシテ、私ハ其
ノ適正ナル措置ヲ、十分御考慮ニ相成ルモ
ノト存ジマシテ細カイ問題ハ此處デ述べル
コトヲ省キ其ノ點ニ付テノ質問ハ此ノ程度
切上ゲマス

次ハ世間ニ於テモ廣ク論議セラレテ居リ
マス職員ノ任用ニ關スル問題デゴザイマス、
御説明デハ「府又ハ市ノ有給吏員トシテノ
勤續年數ヲ、官吏トシテノ恩給年限ニ通算
スルト云フ頗ル異例ノ措置ヲモ講ズルコト
ト致シタノデゴザイマシテ、東京府及ビ東
京市ノ吏員ノ處遇ニ付キマシテハ、特別ノ
考慮ヲ拂ヒマシテ、最善ノ措置ヲ講ズル者
ヘデ居ルノデゴザイマス」ト云フコトニ相成
ツテ居リマスノデ、更ニ其ノ明確ナル御所
信ヲ承リタインデアリマスガ、一般的ニ考ヘ
マスト、制度ノ變革ナリ機構ノ改廢ニ際シ
マシテ、相當ノ犠牲ノ出ルコトハ已ムヲ得
ナイコトデアリマスガ、其ノ犠牲ヲ最小限
ニ止メテ有終ノ效果ヲ擧グルコトニ努メナ
ケレバナラナイノデアリマスガ、御説明ノ
通リニ、特別ノ御考慮ヲ拂ツテ居ラレルト

ノ人ガ東京都ノ官吏ニナルト云フ場合デア
リマスガ、此ノ場合ニハ二ツノ扱ヒ方ガ起
ルカト思フノデアリマス、即チ從來ノ十二
年餘ノ年月ヲ、官吏ノ恩給年限ノ基礎ニ通
算スルコトニシテ、十二年ト云フ市吏員ノ
退隱料ハ貰ハナイト云フヤウナ方式モ、起
リ得ルト思フノデアリマス、又十二年ト云
フコトヲ基礎トシマシテ、市吏員トシテノ
恩給權ヲ確定シテ、其ノ恩給ヲ貰フコトニ致
シマシテ、ソレハソレトシテ、新シク再出
發シテ、官吏トシテノ任用ニ連レテ、官吏
ノ恩給年限ヲ計算スル、此ノ二ツノ方法ガ
考ヘラレルト思フノデアリマス、尤モ只今
ノ後ノ問題ニ於キマシテハ、引續イテ東京都
ノ官吏ニナリマスノデ、官吏トシテノ俸給
ヲ貰ヒマスカラ、其ノ間ニ付キマシテハ、
市吏員トシテノ退隱料ハ支給ヲシナイデ、其
ノ在職中ハ官吏ノ俸給ノ方ヲ貰ツテ行クヨ
リ外ハナイト思ヒマス、ケレドモ左様ナ吏
員トシテノ權利ハ既ニ確定シマシテ、新シ
ク官吏トシテ計算スルト云フ場合モ考ヘラ
レルト思フノデアリマス、ソレデ實際ノ運
用ノ問題ニ付キマシテ、具體的ノ人ニ付
テドチラノ扱ヒヲスルカト云フコトガ起ル
ダグラウト思フノデアリマス、此ノ點ニ付テ
ハ本人ノ立場等モ十分ニ考ヘマシテ、何レ
ノ途ニモ進ミ得ルヤウニ扱ヒヲシタイト云
フ考ヘデ居リマス

リマス關係ハ、法律デハツキリ書イテアリ
マス、退隱料ノ關係ハ東京都ノ條例デ決メ
ルコトデアリマスガ、從來ノ既得ノ地位、
或ハ從來カラ一種ノ特殊ナ期待ノ地位ヲ持
ツテ居リマス關係ニ付テハ、兎ニ角此ノ場
合不利益ナ關係ハ生ジサセヌヤウニ、凡ニ
ル考慮ヲ拂ヒタイト云フ考ヘデアリマス、
内容ニ付キマシテ色々ナ場合ヲ申上ゲマス
レバ、大體今申述ベタヤウナ次第デアリマ
ス

○木下(義)委員 今ノ恩給年限ナドノ點ハ、
實際ノ施行上ハ隨分細カイコトニ相成ルト
思ヒマスルノデ、私ハ其ノ根本方針ヲ御尋
ねシテ居ルノデアリマス、要ハ東京府吏員
又ハ東京市吏員ニシテ官吏ニ任用セラレタ
ル場合ノ規定ハ、都制案ノ條文ニ現ハレテ
居リマス、結局市ノ吏員ガ東京都吏員ニ
任用サレタ場合ノ問題デアラウト思ヒマス、
其ノ際現在ノ東京市條例ニ依ツテ勤續スル
コトヲ期待シテ居ルモノデアリマスカラ、
都吏員トシテ任用セラレマシタ場合ニモ、
其ノ者ノ都吏員トシテ勤續スル間ハ、其ノ精
神ヲ承認スルカ否カト云フコトニ歸着スル
グラウト思ヒマス、其ノ根本精神ニ付テノ
御答ヘヲ願ヒタイト思フノデス

○古井政府委員 只今御話ノ點ハ、先程色
色御話申上ゲマシタ其ノ中ニ大體含メテ申上
ガタ積リデアリマスガ、御話ノ通リニ、從
來ノ例ニ依ルト云フヤウナ都條例ノ規定ニ
サセタイ考ヘデゴザイマス

○木下(義)委員 最後ニ御尋ネシタイト思
ヒマスノハ、本案ノ成立シマシタ暁ヲ假定
致シマシテ、其ノ施行時期ノ問題デアリマ
ス、本案ノヤウニ廣汎且ツ複雜ナモノニ付
キマシテハ、相當ノ準備期間ヲ要スルコト
ハ已ムヲ得ナイト致シマシテモ、十八年度
ノ四月カラ起算致シマシテ十月一日ト申シ
マスレバ、其ノ間六箇月デゴザイマス、又
假ニ三月カラ準備ニ著手スルコトニナリマ
スレバ、七箇月ニ相成リマス、此七箇月又
ハ六箇月ト云フノハ、準備期間トシテモ相
當長キニ瓦ルト考ヘルノデアリマスガ、斯
様ナ機構改革ニ當リマシテハ、自然一面ハ
事務ノ濫滯ヲ來シ、一面ハ關係職員ノ動搖
ヲ見ルト云フコトハ、世間ノ常態デアリマ
ス、出來ルダケ、其ノ期間ヲ短縮スルコト
ハ申スマデモナイコトデ、御説明ニモ極力
其ノ期間ヲ急ギタイ積リデアリマストアリ
マスガ

〔中村(梅)委員長代理退席、委員長著
席〕

私ノ考ヘヲ申上ゲマスト、基本方策ヲ定メ
且ツ重要ナル準則ヲ制定シテ、事務ノ整理
ハ施行後ニ行フコト致シマスレバ、本案
ノ實施期限ハ大體三箇月位繰上ガテ、本年
七月一日ヨリ施行スルコトガ出來ハシナイ
カト考ヘマスガ、此ノ點ニ付テノ御所見ヲ
承リタイト思イマス

○湯澤國務大臣 今ノ木下君ノ御注意ノ點
ハ、洵ニ御尤モノコト考ヘルノデアリマ
シテ、是ハ前ニモ申述ベマシタ通り、出來
ルダケ短縮ヲ致シタイト考ヘテ居リマスガ、
其ノ短縮ヲスル方策ニ付キマシテハ、十分
ニ考究致シマシテ、今御話ノアリマシタヤ
ウナ趣旨ノ徹底出來マスルヤウニ致シタ
ト考ヘテ居リマス

○清瀬委員長 花村四郎君

本案ヲ見マスルノニ、要スルニ本案ノ
骨子トスル所ハ、東京市ヲ廢シテ東京府
ノ組織權限ヲ擴大強化シテ、而モ之ニ加
フルニ官治ノ色ヲ濃ク塗ツテ出來上ツタ
ト云フノガ、本案ノ全貌デアラウト考ヘル
ノデアリマス、而シテ政治ハ申上ゲルマデ
モナク、國民ノ欲スルモノヲ與ヘル、或ハ
欲セザルニシテモ其ノ與ヘルモノニ對シテ
納得サセルト云フコトガ、政治ノ要諦デナ
ケレバナラヌト思フノデアリマス、斯ウ云
フ東京市ヲ廢シ、東京府ノ權限ヲ擴大強化シ
タ、此ノ官治ノ色ヲ濃ク塗リ上ゲラレタ此
ノ法案ニ對シテ、果シテ七百万市民ガ之ヲ
欲スルデアリマセウカ、欲セザルニシテモ
又納得スルデアリマセウカ、此ノ點ニ對シ
テ私ハ疑問ヲ持ツ一人デアルノデアリマス、
併シナガラ本案ハ御承知ノ如ク洵ニ劃時代
的ナ重大法典デアリマス、恐ラク行政法制
批評ヲサセルト云フコトガ、必要缺クベカ
ラザル一つノ考ヘ方デハナイダラウカト思
フノデアリマス、ドウモ内務省ノ御方針ト
申シマスルカ、御考ヘト申シマスルカ、兎
角私共ガ考ヘテ居ルコトト反對デアルカノ
如クニ考ヘラルノデアリマスガ、是ハ一
重大法典ニ對シテ、何故知ラシムベカラズ、
由ラシムベシト云フ御態度ヲ執ラレタカ、
ソレガ私共ニハ一向腑ニ落チナイ、勿論時
局下デアリマスルノデ、國內ノ相剋摩擦ヲ生
ズルガ如キ様相ヲ現ハサザルコトニ努メナ
ケレバナラヌコトハ、當然デアリマス、ソレハ
市民モ心掛ケテ居ル、又國民ハ其ノ點ニ付
テハ、周到ナル注意ヲシ用意ヲ持ツテ居ル
ト思フ、又都制案ヲ論ズルコトガ何故社會
ニ對シテ、或ハ又治安維持ノ上カラ、或ハ此

モ知レナイト思ヒマスガ、其ノ點ハ御諒承
ヲ願ヒマス

論家ノ間ニ於キマシテモ、之ヲ論ズルコト
ヲ許サレテ居ナイト聞イテ居ル、新聞紙上
ニ於キマシテモ都制案ニ關スル言論ヲ掲載
スレバ、直チニ發責禁止ヲ受ケルト云フ話
モ聞イテ居ル、受ケタト云フ實例モ聞イテ
居ル、而シテ又區會議員ナドガ多クノ人ノ
集マツタ場所デ、都制案論ニ觸レル場合ニ
於テハ、直チニ警察ノ方カラ參ラレルト云
フ話モ聞イテ居ル、我ガ東京市會ニ於キマ
シテモ、此ノ都制案ニ對スル眞劍味ヲ持チ
マシテ、東京市會トシテノ意思モ決定シ、
政府當局ニ對シテ其ノ意ノアル所モ申上ガ
シヨウト云フ實ハ準備モ致シタノデアリマ
スケレドモ、此ノ決議ヲナスコト、又市會
ナケレバナラヌト云フコトデ、市會デ決議ヲ
シテモ、此ノ都制案ニ對スル眞劍味ヲ持チ
マシテ、東京市會トシテノ意思モ決定シ、
政府當局ニ對シテ其ノ意ノアル所モ申上ガ
シヨウト云フ實ハ準備モ致シタノデアリマ
スケレドモ、此ノ決議ヲナスコト、又市會
ノ意思ヲ決定スルコトモ、尙且行政官廳
ニ於テ鬼ヤ角言ハレテ來テ居ル、又最近ニ
於キマシテハ、六大都市ノ代議士諸公ヲ丸
ノ内會館ニ集メマシタ時モ、若シ其ノ會合
ガ此ノ都制案ニ觸レルナラバ許サヌ、都制
案ヲ論ジ都制案ニ關スル申合セ、或ハ都制
案ニ關スル決議ヲナサザルコトヲ條件トシ
テ許サレタト云フコトモ聞イテ居ル、隨テ
其ノ代議士會同ノ席上ニ於テハ、都制案ニ
重大法典ニ對シテ、何故知ラシムベカラズ、
由ラシムベシト云フ御態度ヲ執ラレタカ、
ソレガ私共ニハ一向腑ニ落チナイ、勿論時
局下デアリマスルノデ、國內ノ相剋摩擦ヲ生
ズルガ如キ様相ヲ現ハサザルコトニ努メナ
ケレバナラヌコトハ、當然デアリマス、ソレハ
市民モ心掛ケテ居ル、又國民ハ其ノ點ニ付
テハ、周到ナル注意ヲシ用意ヲ持ツテ居ル
ト思フ、又都制案ヲ論ズルコトガ何故社會
ニ對シテ、或ハ又治安維持ノ上カラ、或ハ此

ガ、東京市ニ於キマシテ、既ニ國策ノ遂行
上必要ナリト決定致シテ居リマス事柄ニ付
テ、反対ノ決議ヲスルト云フヤウナコトニ
ナツテ參リマスルト、戰時下ニ於ケル無用
ノ磨擦ヲ生ズルノ虞レガアルノデハナイカ、
勿論其ノ建設的ナ意見ヲ發表ト云フヤウナコ
トニ付テ、之ヲ抑ヘルト云フヤウナコトガア
ツテハナラナイコトハ當然デヨザイマスガ、
市ノ状況、市ト申シマスルヨリハ市會ノ状
況ヲ執ツテ觀察致シマシテ、動モスレバ此
ノ反対決議ト云フヤウナコトニ、議論ヲ集
中シテ參ルト云フヤウナ虞レガアツテハ、
甚ダ面白クナイト言フヤウナ考ヲ以チマシ
テ、警視廳ガ注意、警告ヲ致シタト云フ風
ナコトヲ承知致シテ居ルノデアリマス、無
理ニ決議ヲ止メルト云フヤウナ譯デハナク
シテ、寧ロ其ノ後ノ状況ヲ聞キマスト、市
會トシテ此ノ問題ヲ相當考究シヨウト云フ
ヤウナ場合ニ、是ガ流會ニナツタリ何カ致
シマシテ、中々成立シナカツタト云フヤウ
ナコトヲ聞イテ居ルノデ、職權ニ依リマシ
テ市會ヲ抑ヘタ、斯ウ云フノデハナイ、注
意的ナ警告ヲシタト云フヤウナ風ニ報告ヲ
受ケテ居ルノデアリマス、又六大都市ノ兩
院議員ノ會合ヲ、六大市ノ市長或ヘ市會議
長等ガ開催スルト云フヤウナ機會ニ於キマ
シテ、政治集會トシテ之ヲ許可ヲ得タイ、
斯ウ云フヤウナコトデアツタヤウデアリマ
シテ、サウ云フヤウナ政治集會ヲ開イテ、又
シテ、政治集會トシテ之ヲ許可ヲ得タイ、
ニナリマシテハ、戰時下ニ於キマシテ甚ダ
面白クナイ、斯ウ云フヤウナコトデ、是亦
司會者ニ對シマシテ好意的ノ勸告ヲシタト
云フヤウナ報告ヲ受ケテ居ル譯デアリマス、

ノデ、國策ノ遂行ニ付キマシテ、國論ガ徒ラニ分裂スルト云フヤウナコトノナイヤウニ致シタイ、斯ウ云フヤウナ心配ヲ政府モ持ツテ居ル譯デアリマシテ、此ノ建設的ナ意見、其ノ他ノ事柄ニ付キマシテ故意ニ一般ノ意見ヲ抑ヘ付ケテ、唯遮ニ無ニ法案ニ對スル議論ヲ抑ヘルノダ、斯ウ云フヤウナ考ヲ持ツテハ居リマセヌ譯デアリマス、是ハ先般モ御答ヘヲ申上ゲマシタ點デアリマスルガ、重ネテ此ノ機會ニ申上ゲテ置キマス

タ最モ古キ色彩ヲ持ツタ此ノ都制案、其ノ
都制案ヲ其ノ儘持ツテ參リマシタ、今日ノ此
ノ超非常時局下ニ之ヲドウシテモ實施ゼンナ
ラスト云フ理由ヘ一體ドニアルカ、先般來
カラ陸軍大臣竝ニ海軍大臣ヨリ、今日ノ戰況
ニ付キマシテ具サニ御報告ヲ受ケタノデア
リマスガ、全ク今日ノ日本ト云フモノハ、
緊迫セル非常時局ニ際會シテ居ル、死ヌ力
生キルカノ瀬戸際ヘ來テ居ル、ソレハ恐ラ
ク本年カ或ヘ來年デ、峠ヲ越スデアラウト
云フヤウナ御説明ニアツタノデアリマスガ、
本年ハ恐ラク最モ日本ノ過去現在未來ヲ通
ジテノ一番重大時局デアリ、又アルデアラ
ウト私ハ確信スル者デアリマス、此ノ時ニ
於テ、此ノ我が帝國ノ三千年ノ歴史ヲ擁護
シ、又子々孫々ノ爲ニ日本ノ此ノ立場ヲシ
テ泰山ノ安キニ置キ、以テ 上ニ報ヒ奉ラ
ナケレバナラスト云フ意味ニ於テ、吾々國
民ハ總テヲ舉ゲテ戰爭完遂ニ猛進シテ行カ
ナケレバナラナイト思フ、猪武者的ニ馬車
馬的ニ横目モ振ラズ、此ノ大東亞戰爭完遂
ニ向ツテ、肉體モ精神モ悉ク總力ヲ舉ゲテ
進ンデ行カナケレバナラナイ極メテ重大ナ
時機デアルノデハナカラウカト思フ、此ノ
大切ナ時機ニ、昭和十三年ニ於テ戰爭ニ關係
ナシトシテ提案セザリシ此ノ法案ヲ、今
日内務省ノ諸公カラ、ドウ云フ點ガドウ云
フ意味ニ於テ、此ノ重大ナル時局ニ關係ヲ
持ツテ居ルカト云フ御説明ヲ十分ニ、私ハシ
テ戴キタイト思フ、今日ハ寧ロ防空等ニ關
シマシテ、今日マデノ戰爭ノ様子ヲ見マシ
テモ、兎ニ角其ノ國ノ首都ヘ、第一線中ノ第
一線デアルト申上ゲテモ過言デハナイ、此
ノ帝都ニ於ケル防空ノ施設ハドウデアリマ
セウ、私ハ最近大阪ヘ參ツテ、大阪府ノ防

京市デモ相當ノ豫算ヲ取ヅテ、此ノ問題ニ
対シテハ猛進ハ致テ居ルノデアリマスルケレ
ドモ、東京市ノ施設ヨリモ進ンデ居ル、此
ノ施設ヲモット早ク何故ニ完備セヌカ、東
京市デモ相當時ノ豫算ヲ取ヅテ、此ノ問題ニ
ナガラ、此ノ重大ナル防空施設ニ對シテ何
等ノ援助モシテ吳レナイ、何等ノ物資ニ對
シテ心配モシテ吳レナイ、何等此ノ防空施
設ニ對シテ考慮ヲ運ラシテ吳レナイ、協力
ヲシテ吳レナイ、斯ウ云フ問題ハ寧ロ先ヅ
第一ニ考ヘナケレバナラナイノデハナイデ
セウカ、然ルニ若シ都制案ガ實施セラレル
ト致シマスナラバ、先程木下君カラ三月
位ニ短縮シロト云フ御話ガアツタノデアリ
マスガ、是ハ短縮出來レバ洵ニ結構デアリ
マスガ、三月ドコロデハナイ、六月デモ準
備ガ完成ハシナイノデハナカラウカト思フ、
東京市ノ職業紹介所ガ、府其ノ他ト併合サ
レル場合ニ於テモ、其ノ準備ニ三月以上ヲ
費シテ居ル、東京市ノ電氣局ニアリマシタ電
燈部ト云フホンノ僅カナ小サキ機構デアル
ノデアリマスガ、アレガ配電會社ニ合併サ
レル場合ニ於テ、其ノ準備行動ニ約半年ニ垂
ントスル時間ト勞力トヲ費シ、尙且ツ今日
其ノ殘骸ガ殘ツテ事務ヲヤツテ居ルト云フ
ヤウナ有様ナノデアル、此ノ大東京市ノ事
務ノ全般、而モ戰時下凡ユル銃後ノ護リヲ
固メテ參ラナケレバナラナイ、國民生活ニ
対シテモ不安ノナキヤウニ、萬般ノ配給機
構モ整ヘ、サウシテ其ノ手配モシテ行カナ
ケレバナラヌト云フ此ノ重大ナル仕事ノ山
積致シテ居リマス東京市ナリ、東京府ナリ

ノ仕事ヲヤツテ、而モ行政簡素化ノ爲ニ人
ガ足ラヌト云フノデ、第一線ニ立ツテ居リ
マスル區役所ナドニハ女子軍マデモ募集シ
テ手傳ハシテ居ル、親切部隊ト云フモノヲ
募ツテ、其ノ不足ヲ補ツテ居ル、銃後ノ護
リノ完璧ヲ期スル仕事デスラモ、マダ十分
ニ充實シテ居ラヌト云フノガ今日デハナイ
デセウカ、斯ウ云フ點ヲ内務省ノ諸公ハ、
認識ヲセラレテ居ルカドウカ知リマセヌ、
斯ウ云フ場合ニ於テ、此ノ大キナ東京府ト
市ト合同シタ場合ニ於テ、其ノ事務ノ整理
等ニ關シマシテ、半年位ノ日數ヲ要スルコ
トハ言フヲ俟タズシテ明瞭デアル、此ノ間
ニ於テ、此ノ合併ニ基ク準備行爲ニ此ノ手
ノ足ラザル貴重ナル時間ヲ費シテ、サウシ
テ其ノ事務ヲ進メテ行カナケレバナラナイ
ノデゴザイマスケレドモ、此ノ事務ヲ進メ
ルト云フコトハ宜イト致シマシテモ、其ノ
半面ニ於テ、今日必要缺クベカラザル此ノ
戰時態勢下ニ即應シテヤツテ參ラナケレバ
ナラナイ所ノ多クノ事務ガ澁滯スルト云フ
コトヲ考ヘナケレバナラヌ、之ヲ考ヘタ場
合ニ私ハ洵ニ心配スルノデアリマス、憂ル
ノデアリマス、都制案ノ實施其ノモノヨリ
モ、此ノ重大ナル戰時態勢下ニ於ケル仕事
ニ支障ナキヤ、確カニ私ハ支障ガアルト申
シテモ決シテ過言デハナイト思フ、過去ノ
實績ニ徵シテ明瞭デアルノデアリマスルガ、
斯ウ云フ點ヲドウ御考ヘニナツテ居リマセ
ウカ、而モ又只今申上ゲマスルヤウニ、第
一點ニ於テ内務大臣ガ御説明ニ相成ツタノ
デアリマスルガ、洵ニ徹底シタヤウナ、又
ゴザイマスガ、斯クノ如ク前ニ大體論議セ
ラレタ議案デアルカラ論議ヲスル必要ナシ、

目ヲ瞑リロヲ掩ウテ政府ノヤル儘ニ受ケテ置ケト云フヤウナコトデアリマスルナラバ、是ハ、七百万市民全部ガ、私ハ不平不満ヲ持ツテ居ルトハ申シマセヌケレドモ、相當ニソレデハ納得ノ行カナイ人ガアルノデハナイデセウカ、或ハ「ファツシヨ」デアルトカ「ナチス」政權治下ニ於テハ是ハ別デアリマス、日本ノ非常時局トハ申シナガラ、此ノ立憲治下ニ於テ、自ヲ掩ヒロヲ掩サテ而シテ之ヲ受ケロト言ハレタ場合ニ、果シテソレヲ黙ツテ満足シテ居ルヲ市民ガ何人アリマセウカ、茲ニ相剋摩擦ガ起ル、私ハ之ヲ憂ル、今日ノ重大時局下ニ於テ、一人ノ力ノ全部ヲ出サナケレバナラヌ、一人ノ力ノ全部ヲ出ス所ニ本當ニ國家ノ續力ト云フモノガ大キナ力ヲ持チ意義ヲ持チ、サウシテソコニ眞價ガ發揮セラレル、一人ノ不満モナカラニコトヲ、私ハ今日希望シ念願シテ總テノ政ヲヤツテ、行クト云フコトデアラネバ是ハ政治家トシテノヨリ良キ考ヘデアルトハ申サレヌト思フ、一人ノ不満モナイ、一人ノ不平モナイ、總テガ祖國ノ爲ニ身命ヲ抛ツテ働く事行ク、國ノ爲ニ働くト云フ氣分デ進ンデ行クト云フ所ニ、本當ニ日本ノ勝味ガアル、サウシテ戰力ノ增强モソコニアルト思フ氣分ノ問題ガ先づ第一デアル、斯ウ云フ點ニ對シマシテ、七百万市民全部トハ申シマセヌケレドモ、其ノ中ニ不満ヲ持チ、相當摩擦ヲ生ズルガ如キ人が若シアリトルモノハ、私ハソレヲ淘ニ憂ヘル、斯ウ云フ點カラ考覈致シマルノニ、此ノ都制案ハ何モ今日早急ニ出サナクテモ宜オデハナイカ、デアリマスカラ、中ニハ此ノ都制案ト云フモノハ、時局ニ便乗シタモノデアルト云フヤウナ悪口スラモ言フ人ガアル、私ハ便乗

シタトハ考へマセヌガ、サウ云フ惡口ヲ言
夫人モアルノデアリマス、成程色々四圍ノ
情勞ヲ考へマス時ニ於テ、又サウシタ言葉
モ成程サウカナアト云フヤウニ肯ケル節ガ
アルト申シテ宜カラウト思フ、斯ウ云フ點
ニ對シマシテ、當局ハ如何ナル御考へヲ持
ツテ居ラレルカト云フコトヲ、第二點トテ
○湯澤國務大臣 都制案ヲ施行スルニ付キ
マシテノ沿革デゴザイマスガ、成程先程申
上ガマシタガ、是ハドナタカラモアツタ
内閣ニ於テ提案セラレタト云フ例ガアル譯
デアリマス、ソレカラ昭和十三年ノ御話ガ
ゴザイマシタガ、是ハドナタカラモアツタ
ヤウニモ思フノデアリマスケレドモ、仰セ
ノ點トハ事實ガ大變違ツテ居ルヤウニ思フ
デアリマス、ト申シマスノハ、今ノ仰セ
テハ昭和十三年ト云フ風ニ仰セラレタヤウ
デアリマスケレドモ……

○花村委員 イヤ其ノ年ハハツキリシナイ
カラ、ソレハ取消シテモ宜シウゴザイマス
○湯澤國務大臣 一昨々年カト思ヒマスガ、
近衛内閣ニ於テ例ノ選舉法ヲ提案スルコト
ヲ決定致シタコトガゴザイマス、第二次近
衛内閣ノ時ダツタト思ヒマス、昭和十五年
ノ暮カラ昭和十六年ノ春ニカケテノコトト
思ツテ居リマス、選舉法ヲ提案スルコトニ
重要法案ヲ撤回シタ中ニ、内務省關係ト致
ナツテ居リマシタガ、日米關係ト云フヤウ
ナ點ヲ特ニ考慮セラレタコト思ヒマスガ、
事實デアリマス、サウシテ衆議院議員ノ
任期ヲ一年延期致シタト云フノガ、第二次
近衛内閣ノ昭和十六年ノ春ノコトデアツタ

ト存ズルノデアリマス、此ノ時ハ今仰セノ
通り、現總理ガ陸軍大臣デアツタ譯デアリ
マスガ、其ノ時ニ此ノ内務省ノ提案ノ中ニ
ハ、選舉法ノ外ニ都制案、或ハ市制町村制
等ガ入ツテ居ツタト云フヤウニ、一般ニ誤
解セラレテ居ルヤウデアリマス、是ハ事實
ト相違致シテ居リマスノデ、一應御断り申
上ゲテ置キタイト思ヒマス、内務省ト致シ
マシテハ、一部ノ部局ニ於キマシテ、之ヲ
審議シテ居ツタト云フ事例ハゴザイマスケ
レドモ、省議ノ決定モゴザイマセヌシ、ソ
レカラ閣議ニ提出シテ、議會ニ提案スルト
云フ決定ヲ致シタコトモナイノデアリマス、
戰爭ノ前途ヲ心配致シマシテ、提案ヲ更ニ
見合セタト云フ事例ハ、第二回ノ近衛内閣
ノ時ニハナカツタノデアリマス、ソレカラ
第一項近衛内閣ノ時ニモアリマセヌデシタ
ガ、唯町村制ノ問題ニ付キマシテハ昭和十
四年ノ平沼内閣ニ於キマシテ、町村制ノ提
案ヲシタラドウカト云フノデ、内務省トシ
マシテ色々研究ヲ致シ、殆ド提案スルマデ
ノ運ビニナツテ居リマシタガ、是ハ閣議決
定ニ至リマセヌデ取止メタ、斯ウ云フヤウ
ナ事例ハゴザイマス、是ハ戰爭ニ關係ガア
リヤ否ヤト云フ問題デハナクシテ、議會中
ノ暮カラ昭和十六年ノ春ニカケテノコトト
思ツテ居リマス、選舉法ヲ提案スルコトニ
重要法案ヲ撤回シタ中ニ、内務省關係ト致
ナツテ居リマシタガ、日米關係ト云フヤウ
ナ點ヲ特ニ考慮セラレタコト思ヒマスガ、
事實デアリマス、サウシテ衆議院議員ノ
任期ヲ一年延期致シタト云フノガ、第二次
近衛内閣ノ昭和十六年ノ春ノコトデアツタ

ノ誤解ヲ生ジマシタ原因デアラウト存ズル
ノデアリマス、是ハ餘談ノコトデアリマシテ、
御質問ニハ關係ナイコトカト思ヒマスガ、
一應申上ゲテ置キタイト思フノデアリマス
上ゲテ置キタイト思ヒマス、内務省ト致シ
マシテハ、一部ノ部局ニ於キマシテ、之ヲ
審議シテ居ツタト云フ事例ハゴザイマスケ
レドモ、省議ノ決定モゴザイマセヌシ、ソ
レカラ閣議ニ提出シテ、議會ニ提案スルト
云フ決定ヲ致シタコトモナイノデアリマス、
戰爭ノ前途ヲ心配致シマシテ、提案ヲ更ニ
見合セタト云フ事例ハ、第二回ノ近衛内閣
ノ時ニハナカツタノデアリマス、ソレカラ
第一項近衛内閣ノ時ニモアリマセヌデシタ
ガ、唯町村制ノ問題ニ付キマシテハ昭和十
四年ノ平沼内閣ニ於キマシテ、町村制ノ提
案ヲシタラドウカト云フノデ、内務省トシ
マシテ色々研究ヲ致シ、殆ド提案スルマデ
ノ運ビニナツテ居リマシタガ、是ハ閣議決
定ニ至リマセヌデ取止メタ、斯ウ云フヤウ
ナ事例ハゴザイマス、是ハ戰爭ニ關係ガア
リヤ否ヤト云フ問題デハナクシテ、議會中
ノ暮カラ昭和十六年ノ春ニカケテノコトト
思ツテ居リマス、選舉法ヲ提案スルコトニ
重要法案ヲ撤回シタ中ニ、内務省關係ト致
ナツテ居リマシタガ、日米關係ト云フヤウ
ナ點ヲ特ニ考慮セラレタコト思ヒマスガ、
事實デアリマス、サウシテ衆議院議員ノ
任期ヲ一年延期致シタト云フノガ、第二次
近衛内閣ノ昭和十六年ノ春ノコトデアツタ

ノ誤解ヲ生ジマシタ原因デアラウト存ズル
ノデアリマス、是ハ餘談ノコトデアリマシテ、
御質問ニハ關係ナイコトカト思ヒマスガ、
一應申上ゲテ置キタイト思フノデアリマス
上ゲテ置キタイト思ヒマス、内務省ト致シ
マシテハ、一部ノ部局ニ於キマシテ、之ヲ
審議シテ居ツタト云フ事例ハゴザイマスケ
レドモ、省議ノ決定モゴザイマセヌシ、ソ
レカラ閣議ニ提出シテ、議會ニ提案スルト
云フ決定ヲ致シタコトモナイノデアリマス、
戰爭ノ前途ヲ心配致シマシテ、提案ヲ更ニ
見合セタト云フ事例ハ、第二回ノ近衛内閣
ノ時ニハナカツタノデアリマス、ソレカラ
第一項近衛内閣ノ時ニモアリマセヌデシタ
ガ、唯町村制ノ問題ニ付キマシテハ昭和十
四年ノ平沼内閣ニ於キマシテ、町村制ノ提
案ヲシタラドウカト云フノデ、内務省トシ
マシテ色々研究ヲ致シ、殆ド提案スルマデ
ノ運ビニナツテ居リマシタガ、是ハ閣議決
定ニ至リマセヌデ取止メタ、斯ウ云フヤウ
ナ事例ハゴザイマス、是ハ戰爭ニ關係ガア
リヤ否ヤト云フ問題デハナクシテ、議會中
ノ暮カラ昭和十六年ノ春ニカケテノコトト
思ツテ居リマス、選舉法ヲ提案スルコトニ
重要法案ヲ撤回シタ中ニ、内務省關係ト致
ナツテ居リマシタガ、日米關係ト云フヤウ
ナ點ヲ特ニ考慮セラレタコト思ヒマスガ、
事實デアリマス、サウシテ衆議院議員ノ
任期ヲ一年延期致シタト云フノガ、第二次
近衛内閣ノ昭和十六年ノ春ノコトデアツタ

ノ誤解ヲ生ジマシタ原因デアラウト存ズル
ノデアリマス、是ハ餘談ノコトデアリマシテ、
御質問ニハ關係ナイコトカト思ヒマスガ、
一應申上ゲテ置キタイト思フノデアリマス
上ゲテ置キタイト思ヒマス、内務省ト致シ
マシテハ、一部ノ部局ニ於キマシテ、之ヲ
審議シテ居ツタト云フ事例ハゴザイマスケ
レドモ、省議ノ決定モゴザイマセヌシ、ソ
レカラ閣議ニ提出シテ、議會ニ提案スルト
云フ決定ヲ致シタコトモナイノデアリマス、
戰爭ノ前途ヲ心配致シマシテ、提案ヲ更ニ
見合セタト云フ事例ハ、第二回ノ近衛内閣
ノ時ニハナカツタノデアリマス、ソレカラ
第一項近衛内閣ノ時ニモアリマセヌデシタ
ガ、唯町村制ノ問題ニ付キマシテハ昭和十
四年ノ平沼内閣ニ於キマシテ、町村制ノ提
案ヲシタラドウカト云フノデ、内務省トシ
マシテ色々研究ヲ致シ、殆ド提案スルマデ
ノ運ビニナツテ居リマシタガ、是ハ閣議決
定ニ至リマセヌデ取止メタ、斯ウ云フヤウ
ナ事例ハゴザイマス、是ハ戰爭ニ關係ガア
リヤ否ヤト云フ問題デハナクシテ、議會中
ノ暮カラ昭和十六年ノ春ニカケテノコトト
思ツテ居リマス、選舉法ヲ提案スルコトニ
重要法案ヲ撤回シタ中ニ、内務省關係ト致
ナツテ居リマシタガ、日米關係ト云フヤウ
ナ點ヲ特ニ考慮セラレタコト思ヒマスガ、
事實デアリマス、サウシテ衆議院議員ノ
任期ヲ一年延期致シタト云フノガ、第二次
近衛内閣ノ昭和十六年ノ春ノコトデアツタ

整備モ進ンデ參リマシテ、今日デハ全國ニ相當多數ノ時水槽ト云フモノガ設ケラレルヤウナ狀況ニナツテ參ツタノデアリマス、或ハ防火改修ノ仕事又防毒其ノ他ノ資材ヲ配給スルト云フヤウナ仕事、勿論仰セノヤウニ物資動員ノ關係ガゴザイマシテ、或ル制約ヲ受ケテ居リマスカラ、思フ存分ニ之ヲヤレナイト云フ事情モアリ、又先程來申シマシタヤウニ、事務ノ執行ノ上ニ於ケル色々ナ手違ヒナドガアリマシテ、決シテ十分トハ考ヘテ居リマセヌガ、相當程度ニ努力致シテ居ルト云フ狀況デアリマス、帝都ノ防空ニ付テ非常ニ御心配デアラレマスカラ、機會ガゴザイマシタナラバ、帝都防空ノ狀況ガドウ云フ風ニナツテ居ルカト云フコトニ付テ、主務局長カラ詳細ニ御話ヲ申上ゲマシテ、或ル程度ノ狀況ヲ御諒解願ツテ置イタナラバ、非常ニ仕合セダト考ヘテ居リマス

○花村委員 今ノコトニ附加ヘテ、只今ノ御説明ノ中デ戰時生活ニ必要ナル施設其ノ他ノ機構ハ、府市竝存ノ弊カラ色々支障ガ起キテ居ルト云フヤウナ御言葉デアツタノデアリマスガ、是ハ私共ノ考ヘテ居ル所ト相當ニ相違ガアリマス、私ハ曾テハ府ニモ關係シ、今日ハ市ニモ關係致シテ居ルノデアリマスガ、兎ニ角府ニシロ、其ノ機構ニ與ヘラレタル總テノ實力ダケハ發揮シテ、其ノ職分ヲ盡シテ居ルト云フ點ニ於テハ、私ハ何等非難ヲスベキ點ハナカラウト思フノデアリマス、勿論斯ウ云フ重大ナ戰時下デアリマスガ故ニ、府市竝存ノ弊ヲ矯メテ、之ヲ竝行シテ以テ一本建デ行クト云フコトハ、最モ望マシイコトデアリマス、望マシイコトデハアリマスガ、サウ

シナケレバ今日ノ防空施設ニ於テモ、或ハ其ノ他市民生活ニ關スル萬般ノ施設ニ於テモ、旨ク運ブコトガ出來スト云フコトハ、私ハ未だ會テ聞イタコトモ見タコトモナイソレカラ尙ホ都制案ガ實施セラレマスル場合ニ於テハ、當然都會議員ノ選舉が行ハレナケレバナラヌト思フノデアリマスガ、昭和十六年ニ於テハ、英米ニ對スル關係ガ急迫ナル度合ヲ以テ進ミツツアルガ故ニ、選舉ヲ全部延バサレタコトハ御承知ノ通リデアリマス、然ルニ本年陸海軍大臣ノ言ハレル所ニ依リマスト、最モ緊迫セル時局ダト云フ御話デアリマスガ、サウスルト今年選舉ヲヤラレテモ、昭和十六年ノ年ト相比較シテ考ヘテ見マシテ、何等ノ支障ハ起キナイ、サウシテ昭和十六年ノ如キ重大ナル關係ガアルト云フコトヲ、御認メニナラヌノカドウカ、其ノ二點ヲ御尋ネ致シマス

○清瀬委員長 ソレデハ午前中ノ花村委員ノ二項ニ瓦リマス御質問ニ付テ、内務大臣教示願ヒタイト云フコトガ一點

○湯澤國務大臣 花村委員ノ御尋ネノ第一シタイ、是ガ一ツ、「更ニ東京府會議員、東京市會議員ニシテ同期間ニ同一ノ犯罪ヲ犯數デ宜シイ、高等官ハ其ノ氏名ヲ御伺ヒ致シテ起訴セラレタル者何名、是ガ一項、モソレカラ専ホ都制案ガ實施セラレマスルシタイ」、是ガ二ツ、「東京府、東京市、警視廳ノ官公吏ニシテ——是モ官吏ハ高等官以上ハ其ノ名前ヲ知ラシテ貰ヒタイ、公吏ハ年俸者以上ノ名前ヲ知ラシテ戴キタイ」、斯ウ言ツタノデアリマス、三ツニ分ケテ請求シタノデアリマス、所ガ資料ヲ見マスルト全國ノ縣會議員ヤ、市會議員ヤ、町村會議員ノ分ノ表ガ出テ居リマス、至急ニ一ツ請求通りノ書類ヲ出スヤウニ、委員長カラ内務當局ニ御請求ヲ願ヒタイ

○清瀬委員長 是ハ豫算委員會デ類似ノ請求ガアルタノヲ、便宜御利用ニナツタモノト思ヒマスガ、今山田君ノ言ハレル通リデスカラ……

○山崎政府委員 山田サンカラ御要求ノ資料ニ付キマシテハ、目下調査ヲ進メテ居リマス、只今御手許ニ差上ゲデアリマスノハ、昭和十六年ノ年ハ御承知ノ如ク米英關係ノ雲行ガ相當ニ深刻デアルト云フコトデ選舉ヲ止メラレタノデス、所ガ此ノ頃來、陸海軍大臣ノ御説明ニ依リマスト、本年ハ昭和十六年ヨリ以上、洵ニ重大ナ年デアルト云フヤウニ、私共ハ承ツタノデアリマスルガ、昭和十六年デスラモ選舉ヲ止メタノニ、昭和十六年ヨリモヨリ以上緊迫セル此ノ時局下ニ於テ、選舉ヲヤラナケレバナラヌト云フヤウナ事態ニ相成ルノデアリマスガ、其ノ時局ノ程度ニ關スル内務當局ノ考スルガ、其ノ點ハツキリシタコトニ付ケト云フヤウナ事態ニ相成ルノデアリマスガ、其ノ時局ノ程度ニ關スル内務當局ノ考スルガ、此ノ點ヲ御伺ヒシタイノデアリマス

○山田(竹)委員 能ク分リマシタ、唯山田委員請求資料ト書イテアリマスカラ申上ゲタノデアリマス、成ベク私ノ請求ニ副フベキス

○湯澤國務大臣 昭和十六年ニ選舉ヲ延シ

タノハ、今仰セノ通り對米外交關係ト云フ
コトヲ、主要ナル理由ニシテ居ツタヤウナ
風ニ考ヘルノデアリマス、詰リ對米問題ニ
付キマシテハ、マダ當時國論ノ歸一ヲ見テ
居リマセヌ、外交關係カラ延イテ國內問題
ト致シマシテ、相當ニ選舉ト云フヤウナ場
面ヲ現ハシマスルコトガ重大デアルト云フ
風ニ、時ノ政府ガ考ヘラレタコト思フノデ
アリマス、昨年ハ時局其ノモノカラ申シマ
スルナラバ、昭和十六年ヨリモ一層重大ナ
ル年デアリマス、又十二月八日ニハ大東亞
戰爭ニ突入致シタヤウナ譯デアリマシテ、
十七年ノ事態ト十六年ト較ベマスレバ、一
層重大デハアリマスルガ、併シ總選舉ヲ
敢テ斷行ヲ致シタヤウナ次第デアリマス、
又今年ハ各府縣ニモ府縣會議員ノ總選舉ガ、
相當多數行ハレルノデアリマス、決シテ昭
和十六年ヨリ重大デナイ、斯ウ云フ觀點デハ
ナイノデアリマシテ、時局極メテ重大デハ
アリマスルガ、選舉ヲ敢テ執行スルノニ支
障ガナイ、斯ウ云フヤウニ考ヘテ居ルノデ
アリマス

説明モ決シテ無理カラヌコト思ヒマス、又當然ナコトデハアルト思フノデアリマス、併シ東京市ノ特異性ト云フモノヘ、少クトモ國家的見地カラ、國家的性格ヲミ見テ判断ヲスルコトヘ、是ハ必ズシモ適當デハナイノデハナカラウカ、寧ロ帝都ノ特異性ト云フモノヘ、他ノ地方自治團體ト相比較検討シテ判断ヲセナケレバナラナイノデゴザイマス、固ヨリ帝都ガ一般ノ都市ト異リマシテ、特ニ國家ト密接ノ關係ヲ持ツテ居リマスルコトハ、多ク申上ゲルマデモゴザイマヌ、而シテ帝都行政ノ全般ニ亘リマシテ國家ガ之ニ特別ノ意ヲ注ギ、サウシテ其ノ企畫經營ニ對シテ關係ヲ持タナケレバナラナイコトハ、當然ニアリマス、併シナガラ其ノ事アルガ故ヲ以チマシテ、東京市ノ自治ヲ制限シ、若クハ之ヲ剝奪スルト云フ當然ノ理由ニハ、私ハナラスグラウト思フ、國家ガ帝都ノ自治制ト云フモノヲ特ニ重視センケレバナラヌコトヘ、是ハ何人モ認ヌテ以テ疑ハザル所デアラウト思フノデアリマスルガ、之ヲ重視スルガ爲ニ自治ニ任スクトガ出来ナイ、必ず是ハ直接官治ヲ以テ臨マナケレバナラヌト云フ結論ニハ到達シナイト思フ、勿論國家的性格ヲ持ツテ居ルト云フコトハ、是ハ一面東京市ノ特異性デアリマス、ケレドモソレヨリモモツト重大ナル理由ガアラヌベナラヌノデアリマス、ソレヨリモモツト重大ナル素質ヲ持ツテ居ル何モノカヲ見ナケレバナラナイノデハナイダラウカ、私ハ東京市ノ特異性ト云フモノハ、自治團體トシテノ大都市ノ實力、内容ト云フモノガ、人的ニ見マシテモ、又物的ニ見マシテモ、中小都市トハ比較ニナラナイ程進展ヲ致シテ居リマスル方面ガアリ

マスルノデ、隨て百般ノ都市公共事務ハ固ヨリ、各種ノ國家ノ委任事務ニ至ルマデ大都市ノ施設經營ノ内容ナリ、或ハ實力ナリト云フモノガ、到底一般都市ト比較ヲスルコトノ出來ナイコトハ、極メテ明瞭デゴザイマス、此ノ巨大ナル帝都ヲ一般都市ト之ヲ一緒ニ致シマシテ、千遍一律ニ律スルコトハ出來ナイ、斯ウシタ現實ノ特異性ヲ能ク認識シテ、サウシテ自治權ヲ制限スベキカ、或ハ剝奪スベキカラ決定スル必要ガアルノデハナカラウカ、斯ウ云フ最モ重大ナル特異性ノ大部分ヲ顧ミズシテ、唯國家的性格ノミニ重キヲ置クト云フコトガ、即チ本案ニ對シマスル物足ラナイ所デハナカラウカト、斯ウ私ハ思フ、此ノ案ハ先程モ申上ゲマシタヤウニ、既ニ昭和八年ニ出來テ居ルノガ面倒ヲ見テ來タカト云フコトヲ、私ハ振向イテ見タイト思フ、御承知ノ通り今日ハ東京市ノ電車事業ニ於キマシテモ、相當ノ黒字ヲ出シテ居ルノデアリマスケレドモ、一時ハ赤字財政デ、ドウニモナラナイト云フヤウナ窮迫ナル財政ニ追詰メラレテ居ツタ、其ノ時ニ外債利子ヲ補給ゼンケレバナラヌト云フヤウナ、洵ニ重大ナル問題ガアツタノデゴザイマスルガ、而モ此ノ外債ニ關スル補給利子ハ、當然國家ニ於テ面倒ヲ見テ貰フベキ性質ノモノナリトシテ、市會ニ於テモ理事者ヲ鞭撻シ、理事者モ亦奮ヒ起ツテ、以テ國家ニ交渉致シタノデアリマルケレドモ、此ノ外債利子ノ補給スラモ面倒ヲ見テ吳レテ居ラナイ、或ハ東京市ニ於テ七百万市民ガ洵ニ困ツテ居リマスル此ノ

清掃事業ニ付テモ亦然リ、殆ド資材ガナク
テ清掃事業ト云フモノガ行詰ツテ居ルノデ
アリマスルガ、私共ハ少クトモ帝都ニ於ケ
ル清掃事業へ東京市ノ理事者ノミガ頭ヲ懨
マシテ解決スベキ問題デヘナイ、國家ノ帝
都デアルガ故ヲ以テ、是ハ府ノ方ヘモ交渉
シ、政府ヘモ交渉シテ、共ニ此ノ問題ヲ解
決シテ貰フ、協力ヲシテ貰フト云フコトガ
當然デヘナイカト云フコトヲ力強ク叫ンデ
居ルノデゴザイマスケレドモ、斯ウ云フ重
大ナル問題ニ對シテモ一向振向イテ吳レナ
イ、幾ラ頼ンデモ資材スラモ充ガツテ吳レナ
イ、或ハ土木事業ニ付テモ更ニ又水道事業
ニ付テモ亦然リ、此ノ重大ナル帝都行政ニ
對シテ何等ノ援助ヲシナイバカリデナク、企
畫經營ニ對シテ面倒ヲ見テ吳レナイバカリ
デナク、而モ當然持ツテ居ル監督權スラモ、發
動シテ東京市ノ行政ヲ是正シテ吳レルト云
フ親切味ヲ、今日マデ持ツテ居ラヌト云フ
コトヘ、是ハ明瞭デアル、若シ夫レ古ヨリ
此ノ東京市ノ特異性ト云フモノガ、國家的
ノ性格ヲ持ツテ居リマスル故ヲ以テ、其ノ
企畫經營ニ直接關係ヲセナケレバナラヌト
云フコトヲ御考ヘニナツテ居ラレルナラバ、
今日マデ何等カノ問題ニ對シテ、多少ナリ
トモ面倒ナリ心配ナリヲサレテ來テ居ルト
云フコトガ私ハ當然デアルト思フ、然ルニ
其ノコトヲナサズシテ、今日唯此ノ問題ニ
逢著シテ、サウシテ東京市ノ特異性ノ重要
ナル部分ハ疎外シテ、以テ唯國家的方面カ
ラ觀察シタ此ノ一部ノ國家的性格ト云フヤ
ウナ特異性ヲ見テ、此ノ五十數年來ヤリ來
タカドウカ、斯ウ云フ點ニ對シマシテ、當

持タセル或ル種ノ制限ヲシテ、茲ニ府ヲ市ノ中ニ併合スルト云フコトガ、私ハ一番自然的ナ、又合理的ナ考ヘ方デハナカラウカト、斯ウ思フノデアリマス、ソコデ此ノアトノ三多摩ニ關スル問題ハ、是ハ地域ニモ關係ヲ持ツテ參リマスガ、茲ニ序デスカラ一言申上ゲテ置キタイト思フノデアリマス、若シ東京都制案ヲ實施スルト云フコトデアリマスナラバ、二ツノ方法ヲ考ヘルノガ適當デハナカラウカト思フ、東京市トシテノ東京市ヲ存置セシムル所ノ都制案ヲ作ルカ、或ハ然ラザレバ、東京市ト直接都市生活ニ關係ヲ持ツテ居リマスル所ノ近郊ノ總テヲ包含シタ大キナ東京都ト云フモノヲ作ルカ、其ノ何レカノ一ツヲ選ブベキガ、私ハ至當デハナカラウカト、斯ウ思フ、其ノ折衷案ノ如キ、又後ニ改正ヲセンケレバナラヌト云フヤウナ、或ハ暫定的ナ東京府ヲ一丸トシタ都制ヲ布クト云フヤウナコトハ、洵ニ適當ナ考ヘ方デアルト、私ハ申上ゲラレナイト思フノデアリマス、デアリマスルカラ寧ロ此ノ三多摩ト云フモノハ、東京都カラ獨立セシムルカ、乃至ハ他ノ近縣ニ併合セシムルカ、其ノ二ツノ中、一ヲ選ブコトガ最モ妥當デハナイデセウカ、東京都ノ中ニ入レルヨリ外ニ途ガナイト云フ御話デアツタノデアリマスガ、只今申上げマシタヤウナ二ツノ案ヲ御考ヘニナツタカ、トコトガアルカドウカ、又此ノ二ツノ案ニ對シドウ云フ案ヲ御考ヘニナツタカ、若シ獨立サセルト云フコトデアレバ、ドウ云フ點カラ支障ヲ來スト云フ結論ニ到達シタノデアルカ、其ノ御考ヘニナツタ案ガナケレバ、御考ヘニナツタ概念デモ宜シウゴザイマスカラ、此處デ御洩シヲ願ヒタイト思ヒマス

更ニ又近縣ニ併合セシムルト云フ案ハ、何故ニイカヌノデアルカ、三多摩ハ御承知ノ如ク昔ハ神奈川縣ニ屬シテ居ツタ、歴史カラ申シマスルナラバ、必ズシモ東京府ノ中へ入レナケレバナラヌト云フ筋ヘナ、マスナラバ、二ツノ方法ヲ考ヘルノガ適當デハナカラウカト思フ、東京市トシテノ東京市ヲ存置セシムル所ノ都制案ヲ作ルカ、或ハ然ラザレバ、東京市ト直接都市生活ニ關係ヲ持ツテ居リマスル所ノ近郊ノ總テヲ包含シタ大キナ東京都ト云フモノヲ作ルカ、其ノ何レカノ一ツヲ選ブベキガ、私ハ至當デハナカラウカト、斯ウ思フ、其ノ折衷案ノ如キ、又後ニ改正ヲセンケレバナラヌト云フヤウナ、或ハ暫定的ナ東京府ヲ一丸トシタ都制ヲ布クト云フヤウナコトハ、洵ニ適當ナ考ヘ方デアルト、私ハ申上ゲラレナイト思フノデアリマス、デアリマスルカラ寧ロ此ノ三多摩ト云フモノハ、東京都カラ獨立セシムルカ、乃至ハ他ノ近縣ニ併合セシムルカ、其ノ二ツノ中、一ヲ選ブコトガ最モ妥當デハナイデセウカ、東京都ノ中ニ入レルヨリ外ニ途ガナイト云フ御話デアツタノデアリマスガ、只今申上げマシタヤウナ二ツノ案ヲ御考ヘニナツタカ、トコトガアルカドウカ、又此ノ二ツノ案ニ對シドウ云フ案ヲ御考ヘニナツタカ、若シ獨立サセルト云フコトデアレバ、ドウ云フ點カラ支障ヲ來スト云フ結論ニ到達シタノデアルカ、其ノ御考ヘニナツタ案ガナケレバ、御考ヘニナツタ概念デモ宜シウゴザイマスカラ、此處デ御洩シヲ見ルモ適當ナモノガナイノデ、斯ウ云フ

曾テハ神奈川縣ニ屬シテ居ツタ時代モアルノデアリマスカラ、昔ノ古巣ハ歸ルト云フコトモ考ヘラレル、ソコマデ徹底シタ案ヲ作ルニアラズンバ、此ノ改惡折衷的ノ都制案デアリマスルナラバ、又再ビ改正論ガ起ツテ來ルノデハナカラウカト云フコトヲ顧慮スルノデアリマスルガ、併シ必ズシモ私ハ改正論ノ起ルコトヲ、解消シヨウト云フノデハアリマスルナラバ、立案ノ方法トシマシテハ、只今申上ゲマシタヤウナ意味ニ考ヘルノガ正當デアリ、自然的ノ考ヘデアルヤウニ思フノデアリマスガ、當局ハドウ御考ヘニナツテ居ラレマセウカ

○湯澤國務大臣 東京市ノ區域ニ依ツテ東京都ヲ決定スルト云フコトニ付キマシテハ、是ハ先般來モ縷々申上ゲマシタヤウニ、本質ハ何處マデモ現在ノ東京市ノ三十五區ガ中核デアル、併シナガラ今御話ノアリマシタ三多摩其ノ他ノ地域、之ヲ他ニクツ付ケルト云フコトニ付テハ全ク名案ガナイノデ、今日ノ交通關係カラ考ヘマシテモ、之ヲ他ニ付ツテ參リマシテハ、非常ニ不利不便ナルト云フコトニナツテ參ルノデアリマス、是ハドウ致シマシテモ三多摩ヲ獨立サセルト云フコトハ出來マセヌシ、又他ノ府縣ニ之ヲクツ付ケルト云フノモ、非常ニ不親切ナ考ヘ方デアリマス、大部分ノ東京市ノ區域ガ東京都ノ、詰リ中核ヲナスモノデアル以上、此ノ位ナ親切ヘ考ヘテヤツテ然ルベキデハナシカ、又此ノ三多摩地方ニ致シマシテモ、決シテは今日ノ東京市ニ對シテ不利益ナ存在デハナノデアリマス、或ハ水利ノ關係、又蔬菜供給地ト云フヤウナ關係カラ致シマシテモ、決シテ不利ナ土地柄デヘナ、斯ウ云フ從來ノ關係カラ考ヘマシテモ、東京都ガ東京市ノ區域即チ三十五區ガ中核體ニナツテヤツテ行ク以上、其ノ位ノ面倒ハ見

結論ニナツタト云フ御話デアリマスガ、其ノ何レノ案ト云フノハ、ドウ云フモノデアルカ、サウシテ其ノ案ノ構想ハドウ云フ程度ノモノデアリ、ドウ云フ内容ヲ持ツタモノデアルカ、ソレヲ一ツ御尋ネシタイト思ヒマス

○花村委員 ソレデハ次ニ進ミマシテ其ノ三トシ提案理由ノ御説明ノ中ニ、帝都行政ノ根本的刷新ト、其ノ能率化ヲ圖ルト云フ御説明ガアツタノデアリマスガ、斯ウ云フ帝都行政ノ根本的刷新ヲ圖ルトカ、或ハ能率ヲ擧げテ行クト云フヤウナ問題ハ、單ナル制度上ノ問題デハナイト私ハ考ヘナケレバナラナイ、斯ウ云フ問題ハ正ニ廣ク政治デアルトカ、或ハ教育デアルトカ、或ハ社会的デアルトカ云フヤウナ各種ノ問題ニ觸レルノデ、サウ云フ方面カラ解決スペキモノデアル、單ナル制度上斯ウ云フ問題ヲ解決シヨウト云フノハ、其ノ眞髓ヲ誤ツテ居ルノデハナカラウカト思フ、假ニ百歩ヲ譲リマシテ、是ガ單ナル制度上ノ問題トシテ扱ヘルト致シマシテモ、今日ノ帝都行政ト云フモノハ、左程ニ根本的ニマデ刷新ヲ考ヘマシテ、府市併存ヲ除却致シマシテ、新シイ都ヲ設置スルコトニ付キマシテハ、相當ニ研究モ致シ、其ノ結果何レノ案ニ依リマシテモ、今日ノ所不適當デアルトヤルノガ宜シイカト云フコトニ付キマシテハ、相當ニ研究モ致シ、其ノ結果何レノ案考ヘマシテ、府市併存ヲ除却致シマシテ、新シイ都ヲ設置スルコトニ付キマシテハ、相當ニ研究モ致シ、其ノ結果何レノ案考ヘマシテ、之ヲ提案致シタ次第デアリマス

マス

東京府ノ區域ニ依ルト云フ案ガ、最適ノ案考ヘマシテ、之ヲ提案致シタ次第デアリマス

○花村委員 只今ノ御説ノ中デ、何レノ案ヲ見ルモ適當ナモノガナイノデ、斯ウ云フ

キ事實ヲ私ハ不幸ニシテ發見シ得ナイノデ
アリマスルガ、此ノ根本的刷新ト能率化ヲ
圖ランケレバナラスト云フノヘ、帝都行政
ノドノ面ヲ見ラレ、サウシテ何處ニ刷新ス
ベキ事項ガアルノデアルカ、何處ニ能率化
ヲ圖ツテ行カナケレバナラヌ面ガアルノデ
アルカ、其ノ邊ヲ抽象的デナク、モウ少シ
具體的ニ御説明願ヒタイト思ヒマス

○湯澤國務大臣 東京市政ノ運營ノ問題ニ
付キマシテハ、是ハ多年刷新ヲ要求サレテ
居ルモノト思ヒマス、是ハ寧ロ世間公知ノ
事實ト申上ゲテ宜イノデハナカラウカト思
ヒマス、内務省トシテハ多年東京市ノ行政
ニ付テハ、重大ナ關心ヲ持ツテ、單ニ書類
ノ報告、或ハ知事ノ監督ノ報告ト云フ程度
ニ止マラズ、或ハ長期ニ亘ツテ係官ヲ派遣
シテ、市政ノ狀況ヲ仔細ニ検討シタト云フ
ヤウナ事例モゴザイマスシ、又其ノ折々ニ從
ツテ係官ヲ派遣シテ調査又ハ監査致シテ居
ルノデアリマス、是ハ一々事例ヲ擧ゲテ斯
ウガト云フヤウナコトマデ申上ゲナクテモ
私ハ是ハ一般ノ御諒解ヲ得テ、帝都ノ市政
ノ刷新ハ、是非斷行シナケレバナラヌモノ
デアル、斯様ニ考ヘルノデアリマス

○花村委員 市政ノ刷新ト云フ問題ニ對シ
マシテハ、或ハ内務大臣ガ御説明ノヤウナ
意味ニ、世間デ解釋致シテ居ル節ガアルヤ
ウニモ考ヘラマスカ、併シ實際トシテハ、
内務當局ガ考ヘラレ、或ハ世間デ考ヘテ居
ラレルヤウナ、ソレ程墮落シテ居ルト云フ
點モナイヤウニ、私共ハ承知致シテ居リマ
ス、成程昔ハ市會議員ガ或ハ砂利ヲ喰ヒ、
鐵管ヲ噉リ、瓦斯ヲ吸ヒ、色々ノ問題ヲ起
アルカ、其ノ邊ヲ抽象的デナク、モウ少シ
具體的ニ御説明願ヒタイト思ヒマス

云フ事實ノナイコトダケハ明瞭デアリマス、
唯偶、少シ前ニ大名行列ノヤウナコトヲ、
新聞紙上ヲ通ジテ報道セラレタコトガアリ
マシタガ、最近ニ於テハ斯ウ云フコトモナ
イ、尤モ過去ニアツタ大名行列ノ如キモ、
大シタモノデアル譯デハナイ、ケレドモ市
民ノ歡心ヲ買フト云フヤウナ意味ニ於テ、
サウ云フ記事ガ往々載セラレタノデアルガ
寧ロ私共ヲシテ言ハシムルナラバ、新聞ニ
モ書カレタコトモナク、非難モ受ケタコトモ
ナイ東京府會議員ノ方ガ、東京市會議員ヨ
リモヨリ以上總テニ於テ良イ所ノ旅行ヲシ
テ居ルト申上ゲテ宜カラウト思フ、私モ府
會ニ席ヲ持チ經驗ヲ致シタ一人デアルノデ
アリマスガ、寧ロ東京府ノ方ガ大名旅行ノ
點カラ云フナラバ、東京市ヨリモヨリ以上
ヤツテ居ルト私ハ申上ゲテ宜カラウト思フ、
所ガ其ノ東京府ノ方ハ何等ノ非難ヲ受ケ
ズシテ、常ニ東京市ノミガ其ノ非難ヲ買ツ
人デアリマス、其ノ他又東京市ニハ「ボス」
實際ニ於テハ世間デ見ル程刷新センケレバ
ナラスト云フ面ハナイヤウニ信ジテ居ル一
人生懸命ニヤツテ居ルト云フ吏員ガ相當ニ
多イノデアリマス、七万ニ垂ントスル吏員デ
アリマスカラ、或ハ中ニハ不心得ノ者モア
リマセウケレドモ、併シ多クノ吏員ガ力ノ
アラン限リヲ盡シテ、我ガ東京市政ノ爲ニ
渾身ノ努力ヲ傾倒シテ居ルモノデアルト云
フコトダケハ、先づ私ハ間違ヒナイト思フ、
テ市會ヲ思フ通リニヤツテ行ツタト云フヤ
ウナコトカラ、色々ノ疑獄事件ナドガ起キ
イ折ニ、偶々「ボス」ガ背景ニ立ツテ、サウシ
テ居ルノデアリマスケレドモ、併シ段々數
ガ多クナルニ從ツテ「ボス」ノ手モ入ラナク
ナリ、今日ニ於キマシテハ寧ロサウ云フ關
係ハ少シモナイト云フヤウナ、洵ニ翼賛市
政トシテ明朗ナル市政ガ今日ハ行ハレテ居

云フ事實ノナイコトダケハ明瞭デアリマス、
唯偶、少シ前ニ大名行列ノヤウナコトヲ、
新聞紙上ヲ通ジテ報道セラレタコトガアリ
マシタガ、最近ニ於テハ斯ウ云フコトモナ
イ、尤モ過去ニアツタ大名行列ノ如キモ、
大シタモノデアル譯デハナイ、ケレドモ市
民ノ歡心ヲ買フト云フヤウナ意味ニ於テ、
サウ云フ記事ガ往々載セラレタノデアルガ
寧ロ私共ヲシテ言ハシムルナラバ、新聞ニ
モ書カレタコトモナク、非難モ受ケタコトモ
ナイ東京府會議員ノ方ガ、東京市會議員ヨ
リモヨリ以上總テニ於テ良イ所ノ旅行ヲシ
テ居ルト申上ゲテ宜カラウト思フ、私モ府
會ニ席ヲ持チ經驗ヲ致シタ一人デアルノデ
アリマスガ、寧ロ東京府ノ方ガ大名旅行ノ
點カラ云フナラバ、東京市ヨリモヨリ以上
ヤツテ居ルト私ハ申上ゲテ宜カラウト思フ、
所ガ其ノ東京府ノ方ハ何等ノ非難ヲ受ケ
ズシテ、常ニ東京市ノミガ其ノ非難ヲ買ツ
人デアリマス、其ノ他又東京市ニハ「ボス」
實際ニ於テハ世間デ見ル程刷新センケレバ
ナラスト云フ面ハナイヤウニ信ジテ居ル一
人生懸命ニヤツテ居ルト云フ吏員ガ相當ニ
多イノデアリマス、七万ニ垂ントスル吏員デ
アリマスカラ、或ハ中ニハ不心得ノ者モア
リマセウケレドモ、併シ多クノ吏員ガ力ノ
アラン限リヲ盡シテ、我ガ東京市政ノ爲ニ
渾身ノ努力ヲ傾倒シテ居ルモノデアルト云
フコトダケハ、先づ私ハ間違ヒナイト思フ、
テ市會ヲ思フ通リニヤツテ行ツタト云フヤ
ウナコトカラ、色々ノ疑獄事件ナドガ起キ
イ折ニ、偶々「ボス」ガ背景ニ立ツテ、サウシ
テ居ルノデアリマスケレドモ、併シ段々數
ガ多クナルニ從ツテ「ボス」ノ手モ入ラナク
ナリ、今日ニ於キマシテハ寧ロサウ云フ關
係ハ少シモナイト云フヤウナ、洵ニ翼賛市
政トシテ明朗ナル市政ガ今日ハ行ハレテ居

云フ事實ノナイコトダケハ明瞭デアリマス、
唯偶、少シ前ニ大名行列ノヤウナコトヲ、
新聞紙上ヲ通ジテ報道セラレタコトガアリ
マシタガ、最近ニ於テハ斯ウ云フコトモナ
イ、尤モ過去ニアツタ大名行列ノ如キモ、
大シタモノデアル譯デハナイ、ケレドモ市
民ノ歡心ヲ買フト云フヤウナ意味ニ於テ、
サウ云フ記事ガ往々載セラレタノデアルガ
寧ロ私共ヲシテ言ハシムルナラバ、新聞ニ
モ書カレタコトモナク、非難モ受ケタコトモ
ナイ東京府會議員ノ方ガ、東京市會議員ヨ
リモヨリ以上總テニ於テ良イ所ノ旅行ヲシ
テ居ルト申上ゲテ宜カラウト思フ、私モ府
會ニ席ヲ持チ經驗ヲ致シタ一人デアルノデ
アリマスガ、寧ロ東京府ノ方ガ大名旅行ノ
點カラ云フナラバ、東京市ヨリモヨリ以上
ヤツテ居ルト私ハ申上ゲテ宜カラウト思フ、
所ガ其ノ東京府ノ方ハ何等ノ非難ヲ受ケ
ズシテ、常ニ東京市ノミガ其ノ非難ヲ買ツ
人デアリマス、其ノ他又東京市ニハ「ボス」
實際ニ於テハ世間デ見ル程刷新センケレバ
ナラスト云フ面ハナイヤウニ信ジテ居ル一
人生懸命ニヤツテ居ルト云フ吏員ガ相當ニ
多イノデアリマス、七万ニ垂ントスル吏員デ
アリマスカラ、或ハ中ニハ不心得ノ者モア
リマセウケレドモ、併シ多クノ吏員ガ力ノ
アラン限リヲ盡シテ、我ガ東京市政ノ爲ニ
渾身ノ努力ヲ傾倒シテ居ルモノデアルト云
フコトダケハ、先づ私ハ間違ヒナイト思フ、
テ市會ヲ思フ通リニヤツテ行ツタト云フヤ
ウナコトカラ、色々ノ疑獄事件ナドガ起キ
イ折ニ、偶々「ボス」ガ背景ニ立ツテ、サウシ
テ居ルノデアリマスケレドモ、併シ段々數
ガ多クナルニ從ツテ「ボス」ノ手モ入ラナク
ナリ、今日ニ於キマシテハ寧ロサウ云フ關
係ハ少シモナイト云フヤウナ、洵ニ翼賛市
政トシテ明朗ナル市政ガ今日ハ行ハレテ居

ルト申上ゲテ宜カラウト思フ、東京市ノ五十年來培ツテ來タ自治、此ノ自治精神ヲ都制案ニ盛フレナイト云フコトハ、洵ニ私ハ遺憾ニ思フノデアリマス、私が申上ゲルマデモナク、自治ノ精神ニ付テヘ小學校ノ教育デモ、相當深ク突入ツテ涵養シテ居ル、又自治團體ト云フモノニ於テモ亦然リデアリマス、自治精神ト此ノ自治團體ト云フモノ、個人自治ト云フモノト團體自治ト云フモノトハ、切離スコトガ私ハ出來ナイト思フ、日本ノ洵ニ短期間ニ於テ、隆々昇天ノ勢ヒヲ以テ進歩發展シテ來タ所以ノモノモ、此ノ自治行政ニ依ツテ培ヘレタ力ノ多イコトハ、多ク申上ゲルマデモナカラウト思フノデアリマス、斯ウ云フ意味ニ於テ寧ロ東京市ノ行政制度ヲ考ヘル場合ニ於テハ、殊ニ自治制度ヲ織入レテ、サウシテ日本ニ於ケル模範的ノ自治團體トスルト云フコトガ、最モ望マシイコトデハナイデセウカ、國家的性格ヲ持ツテ居ルト云フ所以ハ、我國古來カラ傳ハツテ來テ居ル、又東京市ガ五十年來ヤツテ來タ此ノ自治ヲ、ナクシテシリマハナケレバナラスト云フ理由ガ何處ニアリマセウカ、國家的性格ト自治精神ト云フモノハ、決シテ反スルモノデヘナイ、相竝行シテ行ツテ宜カラウト思フ、自治的精神ヲ認メ自治的面ヲ十分ニ織込ンデ、國家機構ノ上カラ之ニ對シテ直接關係ヲ持ツ所ノ制度ヲ織込マルルト云フコトガ、最モ適當デアラウト思フノデアリマスルガ、此ノ自治ノ精神、東京市ノ自治ノ歴史ト云フモノニ對スル御考ヘヲ、此ノ都制ノ中ニ織込マリマスルカ、ソレヲ伺ツテ置キタイト思フリデアリマス

○湯澤國務大臣 今ノ御話ハ東京市ノ自治ヲ廢メテシマフ、斯ウ云フ御話ノヤウニ承リマスルガ、是ハ決シテ廢メテシマフ譯デナイコトハ、縷々先般カラモ申上ゲテ居ルヤウナ譯デアリマシテ、詰リ東京市ト東京府ト云フモノヲ廢メテ、新シイ東京都ト云フ自治體ヲ茲ニ拵ヘルト云フ意味デアル譯デアリマス、又五十年ノ自治ト仰セニナツテ

居リマスルガ、是モ幾變化ヲ經テ參ツテ居
京府知事ガ東京市長ヲ兼ネマシテ、東京市
長ト云フ獨立ノ選舉ニ依ツテ出來タ市長ハ
ナカツタ、ソレカラ又昭和七年ニハ、殆ド
固有ノ東京市ヨリモ遙ニ面積ガ多ク、人口
モ多イト云フヤウナ近郊ノ町村ヲ合併致シ
マシテ、サウシテ新シイ東京市ト云フモノ
ガ出來上ツタノデアリマス、詰リ其ノ時代
時代ノ必要ニ應ジマシテ、東京市ト云フモ
ノガ今日マデ變化シテ參ツタ、東京都ト云
フノハ私共ノ考へカラ言ヘバ、寧口東京市
ガ長年ノ歴史カラ、更ニ發展解消致シマシ
テ東京都ヲ建設スル、斯様ニ考へテ居ル譯
デアリマス、デアリマスカラ唯問題ハ、都
長官ガ官選デアルコトガ違ツテ來テ居ル主
要ナ點デアリマス、都會議員モ存在致シ、又
區會議員モ存在致シ、又新シク町内會等ノ
規定ヲ致シマシテ、此ノ支那事變以來長足
ナル進歩ヲ致シ、又活動ヲ要求サレテ居ル
家族的ナ此ノ自治體、斯ウ云フモノノ育成
助長ト云フヤウナ點ヲ考へマシテ、詰リ時
代ノ變化ニ應ズル自治制ヲ茲ニ布キタイ、
又布キタイト云フ點ガ、當初カラ御説明申
上ゲテ居リマスルヤウニ、國家の性格ノ上
カラ致シマシテ、又府市並存ノ弊ヲ除ク點

カラ致シマシテ、又從來ノ市政ノ能率ノ上
ラヌ所ヲ、一層上ゲテ行クト云フヤウナ意
味ニ於キマシテ、時代ニ合フ所謂自治精神
ヲ盛ツタ案デアルト云フ風ニ考ヘテ居リマ
スノデ、決シテ無視スルト云フヤウナ、又
マルデ没却シテシマフト云フヤウナ考ヘデ
ナイコトハ、御諒承願ツテ置キタイト思ヒ
マス

ダケノ歴史ヲ以テ進ンデ参リマシタ首長ニ關スル御考ヘ方ガ、今カラ五十年モ前ノ自治制ガ布カレマス當時ノ官選ヲ採ラナケレバナラヌト云フノハ、是ハドウ云フ譯デアルカ、又東京市ガ長イ間苦心ヲ致シマシテ、サウシテ撤廢セラレマシタ此ノ特例ニモ等シキ都長官選ノ制度ヲ復活セシケレバナラスト云フノガ、今ニ時代カラ見テ何處ニサウ云フ必要ガアルカ、之ヲ私ハ御伺ヒシタイト思フノデアリマスルガ、官選都長ニ付キマシテハ、吾々ハ唯徒ラニ反對スルト云フ意味デハアリマセヌガ、東京市ノ市政ヲ繙イテ見マスル時ニ於テ、此ノ官選ノ首長ニアリマスル所ノ、此ノ特例ヲ布カレテ居リマシタル十年間ノ市政ノ運行状態ハ、ドウデアツタデセウ、又其ノ當時ノ東京府政ノ運行状態ハ、ドウデアツタデセウカ、是ハ私ガ申上ゲルマデモナク、常ニ市會若シクハ府會トノ間ニ軋轢ガ起キ、解散ヲ何度モヤリ、其ノ歴史ノ一半ハ相剋摩擦ヲ以テ彩ラレテ居ツタト云ツテモ、過言デナカラウト思フ、是アルガ故ニ、市民モ府民モ之ヲ除去シヨウト努力シタ、是アルガ故ニ此ノ特例ト云フモノハ撤廢サレタ、殊ニ此ノ案デ見マスナラバ、參與ト云フ制度ヲ設ケラレテ、官選都長ノ味方ヲ作ツテ居ル、此ノ案ノ最モ新鮮味ヲ持ツタ一部ハ、私ハ此ノ參與ト云フモノノ設ケタ所ニ、工夫ノ一ツガアラウトハ存ズルノデアリマス、併シ此ノ參與ハ都長ガ公選デアル場合ニ於テ初メテ生キル、官選デアル場合ニハ、寧ロ無用ノ長物デアルト申上ゲテ宜カラウト思ヒマス、斯ウ云フ官選ノ參與ヲ作ツテ置キ、サウシテ官選都長ト此ノ都會ト云フモノガ對立致シマスルナラバ、寧ロ東京府ノ特例

ヲ設ケラレテ居ツタ時代ヨリ以上ノ、茲ニ
相剋摩擦ガ起ル場面ガ出テ來ルデアラウト
云フコトヲ、私ハ惧レル一人デアリマス、
寧ロ參與制ノ如キハ、是ハ「ドイツ」ノ相談役
ト申シマスルカ、或ハ「イタリヤ」デ申シマ
スナラバ、職能代表——似テ非ナルモノデ
ハアリマスルガ、サウ云フ觀念ガ織込マレ
併シ此ノ公選ノ場合ニ此ノ官選參與ト云フ
モノガ出テ來、サウシテ市長ノ諮問機關ト
シテ、自治制ノ運行ヲ圓滿ニヤツテ行クト
云フコトデアレバ、是ハ成程良イ、ケレド
モ、官選都長ト云フモノヲ置キ、サウシテ
官權ト云フモノヲ擴大強化シテ居リマスル
此ノ場合ニ於テ、更ニ官選ノ參與制ト云フ
モノヲクツツケテ、サウシテ彌ガ上ニモ官
權ノ擴大ヲ圖ルト云フコトデアリマスルナ
ラバ、是ハ期セズシテ此ノ都會トノ間ニ軋
轢ノ起キマスルコトハ、是ハ想像スルニ難
クナイ、寧ロ參與制度ハナキニ如カズト、
私ハ申上ゲテ宜カラウト思ヒマス、デアリ
マスルカラ、斯ウ云フ點等ヲ考ヘ合セマシ
テ、寧ロ官選都長ヨリモ、公選都長ノ方ガ
適當デハナイグラウカ、尤モ前回ニモ御話
ガアツタノデアリマスガ、憲法ノ條章ニ抵
觸スルヤ否ヤノ問題モアリ、又論議セラレ
テ居ルノデアリマスルガ、私共ハ少クトモ
法律家トシテ、此ノ點モ詳細ニ研究ヲ致シ
タノデアリマスルケレドモ、憲法違反ニア
ラズト云フ結論ニ到達致シテ居ル、デアリ
マスルカラ斯ウ云フ觀點カラ見テ、寧ロ官
選都長モ、勿論は考慮ノ一ツニ入ルベキ
モノデハナカラウカ、斯ウ申シテ宜カラウ
ト思フ、斯様ナ意味ニ於キマシテ、寧ロ官
ガアリトスルナラバ、其ノ責任ノ一端ガア
ルノデハナカラウカ、斯ウ申シテ宜カラウ
ト思フ、斯様ナ意味ニ於キマシテ、寧ロ官
選都長モ、勿論は考慮ノ一ツニ入ルベキ
モノデハナカラウカ、併シ少クトモ東京
市ノ歴史ト云フモノカラ考へ、東京ノ自
治ト云フモノカラ考へ、又今日マデノ選
レタル東京市長ト云フモノヲ睨合セテ考へ
テ來タト云フ、此ノ歴史ハ抹殺スルコトガ
來ナカラウト思フ、尤モ市會ガ市長ヲ選

ブガ故ニ、ソコニ弊害ガアルノダ、斯ウ云フ
コトモ非難ノ一ツノ理由ニ相成ツテ居ルノ
スナラバ、職能代表——似テ非ナルモノデ
ハアリマスルガ、サウ云フ觀念ガ織込マレ
モノガ出テ來、サウシテ市長ノ諮問機關ト
シテ、自治制ノ運行ヲ圓滿ニヤツテ行クト
云フコトデアレバ、是ハ成程良イ、ケレド
モ、官選都長ト云フモノヲ置キ、サウシテ
官權ト云フモノヲ擴大強化シテ居リマスル
此ノ場合ニ於テ、更ニ官選ノ參與制ト云フ
モノヲクツツケテ、サウシテ彌ガ上ニモ官
權ノ擴大ヲ圖ルト云フコトデアリマスルナ
ラバ、是ハ期セズシテ此ノ都會トノ間ニ軋
轢ノ起キマスルコトハ、是ハ想像スルニ難
クナイ、寧ロ參與制度ハナキニ如カズト、
私ハ申上ゲテ宜カラウト思ヒマス、デアリ
マスルカラ、斯ウ云フ點等ヲ考ヘ合セマシ
テ、寧ロ官選都長ヨリモ、公選都長ノ方ガ
適當デハナイグラウカ、尤モ前回ニモ御話
ガアツタノデアリマスガ、憲法ノ條章ニ抵
觸スルヤ否ヤノ問題モアリ、又論議セラレ
テ居ルノデアリマスルガ、私共ハ少クトモ
法律家トシテ、此ノ點モ詳細ニ研究ヲ致シ
タノデアリマスルケレドモ、憲法違反ニア
ラズト云フ結論ニ到達致シテ居ル、デアリ
マスルカラ斯ウ云フ觀點カラ見テ、寧ロ官
選都長モ、勿論は考慮ノ一ツニ入ルベキ
モノデハナカラウカ、併シ少クトモ東京
市ノ歴史ト云フモノカラ考へ、東京ノ自
治ト云フモノカラ考へ、又今日マデノ選
レタル東京市長ト云フモノヲ睨合セテ考へ
テ來タト云フ、此ノ歴史ハ抹殺スルコトガ
來ナカラウト思フ、尤モ市會ガ市長ヲ選

見テミマスルナラバ、ヤハリ内務大臣ヨリ選
バレル官選都長モ、中央政府ニ左右サレナ
ケレバナラヌ、又參與ト云フモノモ其ノ選バ
レル側ノ人ニ左右セラレナケレバナラナイ
ト云フコトニナリマスルナラバ、ヤハリ中央
政治ノ弊害ト云フモノガ、此ノ地方自治團體
ニモ及ンデ來ルノデハナイデセウカ、サウ
云フコトモ考ヘラレ、併シ東京市長ヲ市
會ガ選ブガ故ニ、此ノ市政ト云フモノガ腐
敗シテ來ルノダト云フ議論ハ、一面當ツテ
居ルヤウニモ見エルノデアリマスガ、靜カニ
考ヘテ見マスルナラバ、決シテサウデハナ
イ、又若シ東京市ガ國家的性格ヲ持ツテ居
ルト云フ意味ニ於テ、其ノ監督權ヲ強クシ、
監督ノ手ヲ差伸シテ、東京市長ニ協力ヲ致
シテヤリマスルナラバ、決シテ今ノヤウナ
非難ハ起キテ來ナイノデハナカラウカ、執
行機關ガ決議機關ニ左右セラレマスルヤウ
ナ事情ハ、起キテ來ナイノデハナカラウカ、
要スルニ私ハ監督官廳ガ、其ノ監督ノ手ヲ
差伸サヌト云フ點ニモ、若シサウ云フ非難
大東亞共榮圈ノ確立モ現實化サレテ參リマ
シテ、其ノ大東亞共榮圈ノ盟主國ノ首都ト
シテ、此ノ大東亞建設ノ本據デアルト云フ
地位ヲ指ツテ來テ居ルモノト考ヘルノデア
リマシテ、帝都ハ實ニ大イナル國家的性格
ヲ持ツテ來テ居ルノデアリマスルカラ、之ニ
對處致シマシテ、帝都ノ行政ノ機構ニハ、
リマシテ、帝都ハ實ニ大イナル國家的性格
ヲ持ツテ來テ居ルノデアリマスルカラ、之ニ
對處致シマシテ、帝都ノ行政ノ機構ニハ、
リマス、斯ウ云フ國家的重要性ト國家的性
格トカラ考ヘマシテ、府市ノ竝存ヲ取除イ
テ、直接國ニ接續スルト云フ狀態ニナリマス
ル場合ニ於テハ、官吏ガ是ノ首長ニナツテ政

エ間ナク迭ツテ居ル、府知事ニ致シマシテ
モ、又其ノ下ニ居リマスル役人ニ致シマシテ
モ、其ノ迭ル度合ト云フモノハ、東京市長
ノ壽命ハ短シト世間カラ非難ヲ致サレテ居
ルノデアリマスルガ、其ノ非難ヲサレテ居
リマス所ノ東京市長ヨリモ寧ロ其ノ壽命ノ
短イト云フコトハ明瞭デアル、斯様ノ點カ
ラ考ヘマシテモ、寧ロ古イ時代、五十數年
前ニ論議セラレタ官選都長ヲ、今日文化的
都市生活ノ度合ノ著シク進ンデ居リマスル
此ノ場合ニ於テ、此ノ都制案ニ織込ム必要
ハナイノデハナカラウカト存ズルノデアリ
マスガ、斯ウ云フ點ニ對シマスル當局ノ御
考ヘハ如何デアリマセウカ、ソレヲ御伺ヒ
致シマス

○湯澤國務大臣 是ハ前々既ニ御説明ヲ申
上ゲタ點デアリマスガ、東京ハ内地人口ノ
一割ヲ占ムル程ノ、非常ニ大キナ人口ヲ擁
スル巨大ナル都市デアリマスルバカリデナ
ク、我ガ國ノ帝都ト致シマシテ、他ニ比類
ノナイ特別ノ國家的意義ヲ有シテ居ルト考
ヘルノデアリマス、又大東亞戰爭勃發以來、
大東亞共榮圈ノ確立モ現實化サレテ參リマ
シテ、其ノ大東亞共榮圈ノ盟主國ノ首都ト
シテ、此ノ大東亞建設ノ本據デアルト云フ
地位ヲ指ツテ來テ居ルモノト考ヘルノデア
リマシテ、帝都ハ實ニ大イナル國家的性格
ヲ持ツテ來テ居ルノデアリマスルカラ、之ニ
對處致シマシテ、帝都ノ行政ノ機構ニハ、
リマス、斯ウ云フ國家的重要性ト國家的性
格トカラ考ヘマシテ、府市ノ竝存ヲ取除イ
テ、直接國ニ接續スルト云フ狀態ニナリマス
ル場合ニ於テハ、官吏ガ是ノ首長ニナツテ政

方ノ政ヲスルコトニナリマスルケレドモ、却
テ帝都デアリマスル東京ガ、全國ノ他ノ地
方ヨリモ寧ロ國家トノ關聯ニ於テハ、稀薄ニ
譯デアリマスルガ、全國ノ他ノ地方ニ府縣
知事ガ居ツテ、國ノ意思ヲ受ケテ、其ノ地
方ノ政ヲスルコトニナリマスルケレドモ、却
除ク結果トシテ、此ノ區域ガ國ニ直接スル
見テミマスルナラバ、ヤハリ内務大臣ヨリ選
バレル官選都長モ、中央政府ニ左右サレナ
ケレバナラヌ、又參與ト云フモノモ其ノ選バ
レル側ノ人ニ左右セラレナケレバナラナイ
ト云フコトニナリマスルナラバ、ヤハリ中央
政治ノ弊害ト云フモノガ、此ノ地方自治團體
ニモ及ンデ來ルノデハナイデセウカ、サウ
云フコトモ考ヘラレ、併シ東京市長ヲ市
會ガ選ブガ故ニ、此ノ市政ト云フモノガ腐
敗シテ來ルノダト云フ議論ハ、一面當ツテ
居ルヤウニモ見エルノデアリマスガ、靜カニ
考ヘテ見マスルナラバ、決シテサウデハナ
イ、又若シ東京市ガ國家的性格ヲ持ツテ居
ルト云フ意味ニ於テ、其ノ監督權ヲ強クシ、
監督ノ手ヲ差伸シテ、東京市長ニ協力ヲ致
シテヤリマスルナラバ、決シテ今ノヤウナ
非難ハ起キテ來ナイノデハナカラウカ、執
行機關ガ決議機關ニ左右セラレマスルヤウ
ナ事情ハ、起キテ來ナイノデハナカラウカ、
要スルニ私ハ監督官廳ガ、其ノ監督ノ手ヲ
差伸サヌト云フ點ニモ、若シサウ云フ非難
大東亞共榮圈ノ確立モ現實化サレテ參リマ
シテ、其ノ大東亞共榮圈ノ盟主國ノ首都ト
シテ、此ノ大東亞建設ノ本據デアルト云フ
地位ヲ指ツテ來テ居ルモノト考ヘルノデア
リマシテ、帝都ハ實ニ大イナル國家的性格
ヲ持ツテ來テ居ルノデアリマスルカラ、之ニ
對處致シマシテ、帝都ノ行政ノ機構ニハ、
リマス、斯ウ云フ國家的重要性ト國家的性
格トカラ考ヘマシテ、府市ノ竝存ヲ取除イ
テ、直接國ニ接續スルト云フ狀態ニナリマス
ル場合ニ於テハ、官吏ガ是ノ首長ニナツテ政

ルガ宣イカ官吏ニスルガ宣イカ、斯ウ云フコトニナツテ参リマスナラバ、只今申上ゲマシタヤウニ、當然是ハ官吏デナクテハナラナイ、斯ウ云フヤウニ思フヤウニ思フノデアリマス、或ハ部民ニ對スル命令制定權其ノ他ノ事項ニ付キマシテハ、公吏ニモ之ヲヤラセ得ル、斯ウ云フコトガ憲法違反デナイ、斯ウ云フヤウニ仰シヤイマシタガ、私共ハ到底其ノ自信ヲ持ツ譯ニハ參ラナイノデアリマス、以上ノヤウナ理由デ、當然市販存ノ弊ヲ取ツテ、都制ヲ執行スル以上ハ、其ノ長官ハ官吏デナクテハナラナイ、斯ウ固ク信ズル譯デアリマス

○永山委員長代理 中村君

○中村(梅)委員 私二、三ノ點ニ付テ御尋ネ致シタイト思ヒマス、出來ルダケ簡潔率直ニ伺ヒ、タイト思ヒマスカラ、ドウゾ答辯モ成ベク率直ニ御願ヒ申上ゲマス、今マデニ都ノ區域ノ問題ニ付テモ、色々御議論ガアリマシテ、私共モ結果トシテ、實際上東京府ヲ以テ都ノ區域トスルト云フコトハ、然國土計畫ト云フモノト睨ミ合セテ、國土計畫ノ上ニ立ツテ、都ノ區域ガ設定サレネマスカラ、區域ノ設定ニ當リマシテハ、當过去ノ因縁トカ、色々ノ從來ノ東京府ノ管轄區域ノ關係トカ云フモノノ御研究ハ、十

○湯澤國務大臣 東京都ノ區域ト國土計畫上
トノ關係デアリマスガ、此ノ國土計畫ノ上
カラ全國ヲドウ云フ風ニ見ルカ、是ハ今ノ
帝都其ノ他ノ地域、中京地方、阪神地方、
北九州地方ト云フモノガ、一番國土計畫上
カラ考ヘマスレバ、非常ニ重大ナ地方デア
ルト考ヘマス、先づ一番大事ナ點ハ、東京
ニ於テハ東京市及ビ横濱市トノ關係デアル
ト思フノデアリマス、之ヲ國土計畫ノ上力
ラ一括シテ考ヘルト云フコトハ、十分ニ考
ヘ得ル點デアリマスルガ、堵テ之ヲ一つノ
計畫トシテ考ヘル場合ニ、此ノ横濱ノ區域
ヲ帝都ノ中ニ包含セシムルノガ適當デア
致シマシテ、工場ノ建設、或ヘ港灣ノ建設
ト、是ハ俄ニ左様ニ決定スルコトガ出來ナ
イト考ヘルノデアリマス、所謂國土計畫ト
ルカドウカ、斯ウ云フ點ニナツテ參リマス
ト、ソレドクノ觀點カラ考ヘナケレバナラ
ヌ點デアリマスガ、何ニ致シマシテモ東京
トシテハ政治ノ一つノ都市デモアリ、又從
來ノ生活ノ上ニ於キマシテモ、一つノ纏ツ
タ區域トシテ住民ガ考ヘテ來テ居リマス所
デアリマスカラ、都制案ヲ布キ、帝都ヲ一つ
ノ纏ツタ自治體トシテ考ヘルノニハ、國土計
畫ト云フ關係ヲ睨ミ合セマシテモ、是ガ適
當デアルト云フヤウニ、私モ考ヘマシタ、
此ノ案ヲ適當ナリト信ジテ居ルヤウナ譯デ
アリマス

ト云フヤウナモノヲ、根本的ニ解決スルコ
ト、帝都ガ國家的重大ナ地位ニアルコト、
又大東亞共榮圈建設ノ中心都市タルノ大使
命ニ鑑ミマシテ、ソレニ適應サセル、斯ウ
云フ宏壯ナ理想ヲ實現シ得ル都制ヲ、實ヘ熱
望シテ已マナカツタノデアリマス、此ノ區
域ノ問題ニ付テモ、成程國土計畫ト睨ミ合
セテ解決ヲスルト云フコトガ、現在ノ實情
ニ於テハ困難トハ思ヒマスガ、然ラバ都ノ
區域ヲ此ノ儘デ、今御提案ニナツテ居ル區
域デ進メテ行クトスルナラバ、私ガ痛切ニ
感ジテ居ルノハ、東京ノ水道或ハ交通機
關デアリマス、斯ウシタ公企業のモノニ
付テハ、寧ロ都ト云フ自治體ト仰シヤルガ
是ハ行政廳ト云フ方ガ本質的ニ合ツテ居
ルト思ヒマスガ、之ヲ都ト云フ機關ニヤラ
セルヨリハ、水道、交通機關ノヤウナ公企
業的ノモノハ、營團組織ノヤウナモノニシ
テ、東京、川崎或ヘ横濱、川口等關係區域
ヲ一丸トシタ組織ヲ、當然都制案ノ立案施
行ニ當ツテ考ヘラレナケレバナラズモノダ
ト思フノデアリマス、水道ノ一點ニ付テ簡
單ニ申シマスト、從來多摩川カラ取ツテ居
ル水道問題ニ付テモ、二ヶ領用水問題ト云
フ長イ間ノ問題ガアル現ニ相模川ニハ水量
ガ豊富デアルガ、神奈川縣ノ關係デ、相模
川カラ水ヲ取ルコトハ不可能デアル、結局
無理ヲシテ多摩川ノ上流デ非常ナ莫大ナ、
居ルノデアリマスガ、若シ是ガツノ營團
組織デ、東京モ横濱モ川崎モ同ジ利害關係
ニ立ツテ居ルト云フ組織デアルナラバ、相

模川ノ水ヲ隧道デ多摩川ニ持ツテ來ルコト
量ノ水ヲ東京ノ爲ニ又川崎、横濱ノ爲ニ供給
シ得ラレルト云フ、非常ナ利便ガアルト思
モ出來ル、極メテ簡単ナ工事ニ依ツテ、多
市ト云フ現狀カラ見、或ハ今度東京都ニナ
ツテ府ノ區域ニナリマシテモ、東京都附近
ノ交通機關ト云フモノハ、殆ド一聯ノ關係ヲ持
ヲ持ツテ居リマス、或ハ毎日通勤ヲスル人
工場ニ行ク人、用事ヲ足ス人、悉ク利用ス
ル交通機關ト云フモノハ、一聯ノ關係ヲ持
ツテ居ル、然ルニモ拘ラズ行政區域ガ異ナ
ルノ故ヲ以テ、一枚ノ切符デ市營「バス」ハ
乗レナイ、市内電車ニハ乘レナイ、一ツノ
停留場ヲ行クノニモ、別ノ切符ヲ買ツテ別
箇ノ料金ヲ拂ハナケレバナラヌ、是等ノ問
題ヲ根本的ニ解決ノ出來ルヤウナ都制ヲ望
ンデ居ツタノデアリマス、ソレガ各種ノ事
情デ出來ナイ爲ニ、斯ウ云フ都制ヲ立案遂
行サレルトスルナラバ、當然是等ノ公企業
的ノモノニ付テハ、モツト大局カラ見タル、
他ノ地方デ水道利用ノ爲ニ、水道町村組合
ヲ作ツテ居ル、或ハ水利ヲ得ル爲ニ、水利
町村組合ヲ作ツテ居ルヤウニ、行政機關同
志ガ、サウシタ組合ヲ作ルカ、サモアラズ
ンバ營團ノヤウナ組織ヲ作ツテ、環境ヲ等
シクスルソレ等ノ地帶ガ一ツニナツテ、水
道ナリ交通機關ナリノ運營ガ出來ルヤウニ
スルコトガ、國家的ニモ民衆ノ利便ノ上カ
ラモ、極メテ緊要デアル、斯様ニ存ズルノ
デアリマス、當然此ノ點ハ考慮研究ヲ遂ゲ
ラレテ、サウナツテ行カナケレバナラヌト
思フノデアリマスガ、是等ニ付テ固ヨリ今
直チニ決定的ノ意見ヲ承ルコトハ御無理デ
アリマスガ、御感想ト云フカ、サウ云フ間

内會ノ圓滿ナル發達ヲ期シ、又其ノ町内會
ガ眞ニ家族制度ヲ基本ト致シマシテ、所謂
隣保相助ノ美風ノ下ニ、自治ノ活動が出來
規定期デゴザイマスルガ、此ノ町内會ノ基礎
的活動ノ出來マスル基本ヲ樹立シテ行キタ
イ、斯ウ云フ考ヘヲ持チマシテ、法三章ニ
類スルヤウナ極メテ簡素ナ規定ヲ設ケテ置
イタ譯デアリマスルガ、併シ將來是等ガ十
分ニ發達致シマスルコトニ付キマシテハ、御尋ネノ
特ニ是ヘ都長官、或ヘ又區長等ガ萬全ノ方
策ヲ講ジテ貰フヤウニ、指導シナケレバナ
ラスト考ヘテ居ル譯デアリマス、御尋ネノ
點ニ付キマシテハ、何處マデモ町内會等ノ
積極的ナ助長策ヲ講ジ之ヲ培養シテ、ソコ
カラ本當ノ自治精神ガ湧キ起ツテ來ル、斯
ウ云フヤウナ風ニ致シマシテ、廳テソレガ
或ヘ區ニ反映シ、或ヘ都全體ノ行政ニ反映
スルヤウナ風ニ持ツテ行キタイ、何ニ致シ
マシテモ、帝都ハ隣近所殆ド今マデヘ他人
デアルヤウナ譯デアリマシテ、朝晚ノ挨拶
サヘシナインガ、此ノ東京市ノ住民ノ日常生活
デゴザイマシタガ、支那事變以來殊ニ此ノ
防空ナドノ關係カラ、隣組ナドト云フモノ
ガ非常ニ大切ニナリ、又其ノ訓練モ、殊ニ
最近物資ノ配給ニ付テ重要ナ役割ヲシテ參
リマシテ、隣組又町内會ト云フヤウナモノ
ガ緊密ナ活動ヲ致サナケレバナラスト云フ
ナヤウコトデ、初メテ都會ニ自分ノ故郷ヲ
見出ダシテ來ルト云ツタヤウナ狀態ニナリ
ツツアリマスコトハ、是ハ帝都全體ノ行政
ノ上ニ於キマシテモ、必ズ大キナ結果ガ生
ジ、好イ結果ガ現ハレテ來ルノデハナイカ、
茲ニ此ノ帝都ノ自治ノ根本ヲ培養シテ參リ

マシテ、延イテハ帝都行政ノ全體ニ是が影響スルヤウニ期待シテ行キタイ、斯ウ考ヘテ居リマス
○中村(梅)委員 私ハ次ニ都長ノ問題ニ付テ御尋ネ致シタイノデアリマス、今之ニ關聯シテ事務當局カラ後デ伺ヒマスガ、一應大臣カラ承ツテ置キタイト思ヒマス、本案百五十三條ニ付テ、若シ大臣ノ只今ノ御話ノ通リデアルトスルナラバ、モツト是ハ積極的ニ町内會、部落會ト云フヤウナモノヲ助長發達セシムル基礎ヲ先ヅ此ノ法案ノ中デ盛リ込ンデナクテハ、一面ニ於テ自治ヲ非常ニ制約シタト云フカ抹殺シタヤウナ形ニナツテ來テ居ル、他ノ方面デ自治ヲ進行シテ行クト云フ御精神デアルナラバ、此ノ方ニモツト力ガ出テ居ラナケレバ釣合ヒガ取レナイ、ドウモ私共納得シニクイノデアリマス、ソコデ一體此ノ百五十三條ニ依ツテ町内會、部落會ト云フモノハ法人格ヲ與ヘラルコトニナルノカ、唯「區長ノ許可ヲ得タル場合ニ於テハ町内會部落會及其ノ聯合會ハ自己ノ名ヲ以テ財產ヲ所有スルコトヲ得」トアリマスガ、財產所有ノ主體タルコトヲ、本條ニ於テ規定シテ居ルト云フノハ、是ハ法人格ヲ本條ニ依ツテ直チニ與ヘルモノカ、ソレトモ法人格ハナイガ、財產所有ダケハ認メタ、今マデト似タリ寄ツタリノ部落會、町内會デ行カウト云フ進歩的ナ所ノナイモノデアルカ、其ノ點ダケ簡単ニ承リタイト思ヒマス

ノ部落會、町内會ノ問題ハ閣内ニ於キマシテモ、非常ナ議論ノアツタ點デゴザイマス、ト申シマスルモノハ、寧ロ其ノ規定ヲ置カセ方ガ自治ノ涵養ノ上ニ於テ宜イノデハナセウ云フ處ガアルノデハナイカト云フ議論受ケ、ソレガ爲ニ自由ナル發達ガ出來ナイ、澤山ナ法令ノ規定ノ弊トカ、詰リ法治主義ノ極端ナル弊ト云フモノガ、此ノ自治ノ根本ノ培養ヲ致ス上ニ於テ、非常ナ差障リニナリハシナイカ、斯ウ云フヤウナ論點ガアツタノデアリマス、一面又考ヘマスルト全國ノ町内會、或ハ部落會ト云フヤウナモノガ、相當多額ナ金ヲ持チ、又東京ニ於キマシテハ、一定ノ規定ノ下ニ會員カラ相當ノ金ヲ持ツ集メ、或ハ會館ヲ持チ、公會堂ナドヲ持ツテ居ルモノモアリマシテ、サウ云フヤウナ財産ヲ現實ニ持ツテ居ルモノノ處置ガ付カナイ、サウシマスルト經理上ニ色々ナゴタゴタガ起ツタリナニカシテ甚ダ困ル、サウ云フ點カラ申シマシテモ、何等カ之ニ對シテ規定ヲ置カナケレバ不都合ヲ生ズルノデハナイカ、斯ウ云ツタヤウナ兩論ガアリマシテ、此ノ兩論ヲ調和致シタノガ、此ノ百五十三條デアルノデアリマスガ、根本ノ觀念ト致シマシテハ、出來ルダケ政府ト致泥サレズニ行ク、殊ニ其ノ町内會等ヲ行政的ノ手段ニ依ル、或ハ大政翼賛會ノ活動等ニ依リマシテ、自治ガ自然ニ發達致シテ規則ニ拘シマシテハ部落會、町内會等ヲ行政的ノ手ナル人ハ、規定ガアレバ却テ立派ナ人ガナラナイ處モアリマス、十分ニ發達ガ出來ルヤウナ餘地ヲ存シナガラ、而モ又一面ニ於テ

今日ノ所最モ適當デヘナカラウカ、是ガ相當度ニ發達致シマシテ、益々自治ノ訓練モ付キ、財產モ殖エ、ソレカラ仕事モ多種多様ニ亘ツテ來ルト云フヤウナ時期ニ於キマシテヘ、又更ニ考ヘテ行キタイ、今日ノ所ハ極メテ此ノ簡素ナ規定ノ下ニ融通無碍ナ發達ヲ圖ル、斯ウ云フヤウナ考ヘデ、斯ウ云フ規定ヲ設ケタ譯デアリマス、尙ホ法人格ノコトニ付キマシテハ、事務ノ當局カラ申上げマスガ、第一項ニ於キマシテ「區長ノ許可ヲ得タル場合ニ於テハ町内會部落會及其ノ聯合會ハ自己ノ名ヲ以テ財產ヲ所有スルコトヲ得」此ノ規定ハ區長ノ許可ニ依ツテ財產ヲ所有スル、財產管理主體トシテノ範圍ニ於ケル人格ガ興ヘラレル、斯ウ云フ風ナ意味デアリマシテ、一ツノ人格ガ興ヘラレル譯デアリマス、唯其ノ人格ハ財產ヲ所有スル主體デアルト云フ範圍ニ於ケル人格デアリマシテ、之ヲ別ノ面カラ申シマスト、町内會主體ガ行政ノ主體トシテ法人格ヲ持ツ、斯ウ云フ意味マダハ至リマセヌデ、財產管理ノ主體ト云フ範圍内ニ於テ、人格ヲ持チ得ル途ヲ開キタインナルノカ、今マデノ既設ノ法律ニ依ツト云フ内容ニナツテ居リマスカラシテ、左様御承知ヲ願ヒマス

ト思ヒマスガ、私共方々ヲ歩キマシタ所デ
ハ、北海道ノ函館市グライ町内會ノ發達シ
タ所ハナイヤウデス、何處ノ町内會デモ立
派ナ會館ヲ持ツテ居リ、其ノ部落ノ會合ハ
其ノ會館デ皆出來ル、何百人モ入ルト云フ
ヤウナ會場ヲ皆持ツテ、事務員ヲ置イテ實
ニ組織的ニヤツテ居ル、事務所ヘサヘ行ケ
バ、ソコノ町内會ノコトハ何ヲ聽イテモ分
ルト云フ位ニ、進歩シテ居リマス、アレハ
固ヨリ法的根據ニ依ツテ發達シタモノデハ
ナイト思フノデアリマスケレドモ、アソコ
マデ行クニハヤハリ時ノ市長ナリ、道廳ナ
リト云フモノガ、相當ニ指導援助助成ニ努
メラレタト思フノデアリマス、若シソレヲ
大臣ガ仰シヤツタヤウナ行キ方ヲスレバ、
其ノ方ノ助長ニウント力ヲ入レタ進歩的ナ
行キ方ガナケレバ、私共帝都ニ尙ホ自治ア
リトヘ、實ハ非常ニ考ヘニクイノデアリマ
ス

動、斯ウ云フモノヲ通ジテノ都長ト云フ役目ハ、事務的部面ヨリハ寧ロ政務的部面ノ方ガ、非常ニ幅ノ廣イ役割デアルト思ヒマス、サウ云フ點カラ考ヘマシテ、同ジ官吏トシテハ、唯單純ニ一般官吏任用令ニ依ル官吏ヲ以テ充テルト云フ方法ト、又他ノ一ツハ其ノ方法ニ依ラズシテ、特別任用ノ制度ヲ設ケテ人材ヲ廣ク求メテ天下ノ大人物、左様ナ政務的部面ノ廣イ都長官タルニ適スル人ヲ持ツテ來テ都長ニスル、斯ウ云フニツノ方法ガ考ヘラレマスガ、私ハ飽クマデ都長公選ガ、ドウシテモ出來ナイト云フ色々ノ事情ノ下ニ、都制ト云フモノガ發足サレルナラバ、少クトモ都長官ハ官吏デアルニシテモ、私ハサウシタ人ヲ求メ得ル制度デナケレバナラヌ、是ハ本法ノ運用ノ範圍デナシ得ルコトデアルト思ヒマスガ、大臣ハドウ云フ風ニ御考ヘニナツテ居ラレマスルカ、今後作ラレル官制ノ中ニ、サウシタ道ヲ講ゼラレル御考ヘアリヤ否ヤ、又或ハ今日下右トモ左トモハツキリシタ決定シタ御見解ガナイトスルナラバ、將來考究ノ餘地アリヤ否ヤ、此ノ點ニ付テ御所見ヲ承リタ伊ト思ヒマス

ニ付キマシテ、最善ノ努力ヲ致シテ見タイ、
斯ウ考ヘテ居リマス

○中村(梅)委員 次ニ警察行政トノ關係デ
アリマスガ、是モ先程區域ノ問題ニ付テ申
上ゲタト同ジヤウニ、私共トシテハ苟クモ
都制ヲ實行スルニ當ツテハ、東京ノ行政ニ
付テ不便不利ヲ感ジテ居ル總テノ問題ヲ解
決シテ欲シイ、極メテ建設的ナ大規模ナ行
キ方デ行ツテ欲シイト云フコトヲ、要望シ
テ居ツタ一人デアリマスガ、警察行政ト一
般行政トノ單一化ト云フコトハ、此ノ都制
案ニ依ツテハ目論マレテ居ラナイコトヲ、
甚ダ遺憾ニ存ズルノデアリマス、先日モ長
野委員カラノ御質問ニ對シテ、大臣ハ成程
警視廳ト東京都ト行政機關トシテハ別デア
ルガ、其ノ直接監督者ハ内務大臣デアルカ
ラ、内務大臣ガ兩方ノ行政機關ノ調節ヲ十
分圖ルカヌ、決シテ警察行政ガ分立シテ居
ツテモ不都合ハナイ、斯ウ云フ御説デアリ
マシタ、是ハ一應御尤モナコトデアリマス、
併シ私共考ヘマスノニ、行政ノ偉力ト云フモ
ノハ、能ク申シマス拔カザル傳家ノ寶刀ガア
クシタ、國內行政ニ於テモ同ジコトダツ思
後ロニ「バック」シテ居ル所ニ行政ノ偉力ガアル
ル、丁度國際間ニ於テ、軍備ノ充實ガア
ツテ、初メテ外交交渉ガ偉力ヲ持ツト同ジ
ヤウニ、國內行政ニ於テモ同ジコトダツ思
フノデアリス、其ノ點ハ帝都ハ全ク今マデ
惠マレナカツタ、他府縣ハ知事ノ下ニ警察
部長ガアリ、内政部長ガアルガ、帝都ダケ
市長ニセヨ、東京府知事ニセヨ、其ノ威令
行ハレズト云ツテハ甚ダ申譯アリマセヌガ、
帝都ノ行政ノ非常ナ瘤トモ謂フベキヤリニ
クイ點ガアツタト思フノデアリマス、東京

東京府知事ノ威令ト云フモノハ、東京府民ノ
ノ民衆ニ徹底セヌト云フノガ、私ハ僞ハラ
ザル從來ノ實情デアツタト思フ、隨テ警察
行政ト一般行政トヲ、一ツノ機構ノ下ニ置
クト云フコトガ、帝都ノ一般行政ヲシテ傳
家、寶刀ガソレニ「バック」シ、極メテ滑ラカ
ニ威令ガ行ヘレ、徹底セシムルト云フ上ニ
於テ必要ナコトデアル、是ハドウシテモ都
制實現ノ際ヘ、ヤツテ貰ハナケレバイカヌ
ト云フコトヲ、私共ハ痛切ニ考ヘテ居ル、
併シ遺憾ナガラソレガ出來ナイ、結局東京
都ハ出來タガ、都ト警視廳ノ警察行政ト云
フモノハ別個デアル、内務大臣ハ其ノ上テ
直接御監督ニナリマシテモ、一般民衆ノ前
ニ各種ノ指示ガ行ハレル場合ニハ、内務大
臣ノ名ヲ以テハ指示ハ行ハナイ、ヤハリ東
京都長官ノ名ヲ以テ、民衆ニ指示ガ行ハレ
ルト思フノデアリマス、其ノ場合ニ都長官
ガ警察行政ヲ持ツテ居ナイト云フコトカラ
私ハ其ノ威令ノ行ハレ方ニ、相當ノ事實ノ
上ニ於テ相違ガ生ズル、何トカ是ハサウシ
タ結論ニ持ツテ行カナケレバト云フコトヲ、
メニナツテ行クトスルナラバ、ヤハリ深澤
君ガ本會議デ一寸觸レラレテ居ツタヤウ
ノデアリマス、サウ云フ點カラ申シマスト
ニ、私ハ伺ツタノデアリマスガ、結局帝都
ノ國家的重要性ニ鑽ミテ、内務大臣ガ都長
官ヲ兼ネラレタラドウカ、サウシテ内務大
臣ノ下ニ内政總監ト警視總監ヲ置ク、此ノ
建前デ帝都ノ行政ヲ押進メテ行ツタナラバ
差追ツテ居ル企業整備ニセヨ、物資ノ配給
ニセヨ、立ドコロニ非常ナ成績ヲ擧ゲ得ル、
ソレコソ時局下緊要ナ法案トシテノ内容審

質ヲ發揮シテ、帝都市民ノ生活確保ニ付テモ、物資ノ配給ノ圓滑化ニ付テモ、帝都ノ防空ニ付テモ、私ハ理想的ナ行キ方ガ出來ルト思フノデアリマス、是等ノ點ニ付テモ、十分一つ政府當局ニ御考ヘラ願ヒタイ、私共ハ敢テ頭カラ是ガ自分達ノ意ニ副ハヌ都制案ダカラ、反對ヲスルト云フヤウナケチナ料簡ハ持チマセヌ、何トカ是ハオ瓦ヒ苦心シテ此ノ運營、實施ノ上ニ於テ帝都ノ爲ナルヤウニシテ行キタイト云フノガ、私共ノ熱烈ニ要望スル所ナノデアリマスガ、先達テ長野委員ニ御答ヘニナラレマシタ警察行政ト一般行政ニ付テ、理窟ハ大臣ノ仰シヤル通リデアリマスガ、實際ハ中々サウデナイ、ヤハリ一ツノ長官ノ下ニ一般行政、警察行政ガ梓ニ入ツテ居ルト云フコトガ、總テノ行政ノ行ハレル場合ニ、ドレダケ便利デアリ役ニ立ツカ、抜カザル傳家ノ寶刀トシテ睨ミヲ利カセマスコトニ付テハ、是ハ色々々ナ行政ニ付テ御體驗ノアル政府ノ諸公ニハ、申上ゲルマデモナイコトダト思フノデアリマス、ドウカ以上ノ點ニ付テ、私共ノ色々苦慮致シテ居ル所モ申上ゲ、大臣ノ御所見ヲ承リタイト思ヒマス。

○湯澤國務大臣 警視廳トノ關係ノコトニ付キマシテハ、屢々御質問ガ出マシテ、一應私ノ考ヘラ申述べタノデゴザイマスガ、重ネテノ御尋ネデアリマシタノデ申上ゲタイト春ジマス

東京ニ於キマシテ、東京府ト警視廳トヲ別々ニシテ置クノガ宜イカ、或ハ一緒ニスルノガ宜イカト云フコトハ、官政ノ問題トシテモ、是ハ從來考究スベキツ

トヲ解消致シマシテ東京都ヲ置キ、都長官ヲ任命スルト云フコトニナリマスルト、

之ヲドウスルカト云フ考ヘガ起り、又之ヲツニシテ強力ナル行政機關ヲ、ソコニ持ヘルコトガ、眞ニ帝都行政ヲ效果アラシメル所以デナイカ、是ハ確カニ一ツノ傾聽スベキ議論デアルト考ヘルノデゴザイマスガ、ヤハリ一面ニ於テは利弊各々ゴザイマシテ、帝都ノ限ラレタル地域ヲ對象トシテ考ヘマスルト、都長官ト警視總監トヲ一ツニスル、是ハ非常ニ強力ナル執行ガ出來ルト思フノデアリマス、併シ一面ニ於テ先般モ申上ガマシタヤウニ、帝都ノ警察ト云フモノガ、實ハ日本全國ニ非常ナ大キナ關係ヲ持ツテ居リマシテ、殊ニ帝都ガ政治ノ中心デアリマスル關係ト、全國ノ者ガ絶エズ帝都ニ密接ナル連絡ヲ持ツテ居ルト云フコト、又帝都ノ治安ガ全國ニ波及スルト云フヤウナ點、單ニ是ハ人口ノ多イト云フ點ダケデハナイ、帝都ノ特殊ナ性質カラ考ヘマシテ、帝都ニ於ケル警察行政ト云フモノハ、全國ニ非常ナ密接ナ關係ヲ持ツテ居リマシテ、國家的ニ見マシテ非常ニ重要ダト考ヘチ居ノデアリマス、サウ云フ點カラ見マシテ、警視總監ト云フ獨立ノ官廳ヲ置イテ治安ニ専念スル、此ノ專念スルト云フコトニ依リトスガ、此ノ行政各部ニ東京都ハ該當スルト、斯ウ云フコトニナリマセウカ。

○湯澤國務大臣 都長官ト致シマシテハ今御話ノ通リデアルト存ジマス、ヤハリ地方官官制ニ依リマシテ知事ノ權限ヲ規定スルト云フヤウナコトダト思ヒマス、一面府縣制ニ於キマシテモ官制ニ依ツテ決メマシタ府縣知事ガ、同時ニ府縣ト云フ自治團體ノ理事者トシテ働くト云フヤウナコトニナリマスノト同一ノ關係ニ立チマシテ、都長官ノ權限ハ憲法第十條ニ依ル官制ニ依ツテ決マリマシテ、ソレヲ又都制ガ其ノ儘理事者トシテ用ヒル、斯ウ云フコトニナラウト存ジテ居リマス。

○中村(梅)委員 サウスルト他ノ官吏或ハ現在ノ府市公吏ヲ採用スル特別任用ノ官制ナドハ、其ノ憲法第十條ニ依ラナイ官制ト云フコトニナリマセウカ、此ノ點前カラ私ハ疑義ヲ持ツタノデアリマスガ……

議員ガ市長ノ選舉母體デアリマスカラ、議員ノ方面ニ向ツテハサウハ言ヒ兼ネマセウ

ツテ居ル譯デアリマス、御話ノ内務大臣ガ都長官ヲ兼任シテ、其ノ下ニ政務總監及び

警視總監ヲ置クト云フ御考ヘモ確カニ、一ニナルト存ジマスガ、唯官制自體トハ別箇ニ任用令トシテ、特別任用令ノ規定ニナル

リマスルガ、サウ云フヤウナ組織ヲ持ヘルト云フコトガ、是非必要デアルト云フコト

ニナリマスレバ、考ヘ得ザル問題デハアリ

ト思ヒマス

○中村(梅)委員 ソレデ能ク分リマシタ、

結局サウスルト都長官ヲ定メラレル官制ガ、憲法第十條ニ依ル官制デアルトスルナラバ、トハ兩立セシメテ、其ノ責任ヲ各分擔シテヤツテ參ル、斯ウ云フコトニ致シタイト考ヘテ居ル譯デアリマス

ト思ヒマス

○中村(梅)委員 ソレデ能ク分リマシタ、

結局サウスルト都長官ヲ定メラレル官制ガ、憲法第十條ニ依ル官制デアルトスルナラバ、トハ兩立セシメテ、其ノ責任ヲ各分擔シテヤツテ參ル、斯ウ云フコトニ致シタイト考ヘテ居ル譯デアリマス

ト思ヒマス

國家ノ意思ハ十分徹底シ得ル、ソレヲ仄聞致シマスニ可ナリ範圍ガ廣イ、區ニ對シテモ區長以下マデ官吏ガ入ルト云フヤウナコトガ考ヘラレマスコトハドウ云フ結果カラデアルカ、察スルニソレハ結局今マデ東京府等ノ行ツテ居タ官吏ニアラザレバ事實上行ヒ得ナイ事務ヲ、府市合併ノ都ニ於テハ行ハザルヲ得ナイ、官吏ノ行ヒ來ツタ事務行政ヲ公吏ヲシテ行ハシムルコトハ面白クナイカラ、結局官吏ヲ下ノ方マデ入レテ行カナケレバナラヌト云フコトニナルト思フノデアリマスガ、若ジ然リトスルナラバ、行政部門別ニ官公吏ノ併用ガ出來ナイモノカ、先程申上ゲタヤウナ公企業的ノ部面ニ於テハ、何モ電氣局長、水道局長ハ官吏デナクテハナラヌト云フコトハナイ筈デハナイカ、唯釣合ノ上ニ於テ他ノ局長ハ官吏デアルガ、公企業關係ノ局長ハ公吏デアルト云フコトハ釣合上面白クナイト云フコトナラバ、局長アタリマデハ考ヘラレルカモ知レマセヌガ、更ニソレカラ先ノ方ニナレバ、公吏ヲ志望スル者ニ付テハ、サウ云フ部門ニハ公吏ヲ採用シテ行ツタラ宜イデハナイカ、要スルニ行政部門別ニ行ケバ宜シノイデ、ソレヲ平ラニズツト幹部級ハ何處マデモ官吏デ占メルト云フ行キ方ニスルコトガ、却ツテ官場ノ擴張ダトカ何トカ惡口ヲ言フ因ガソコニ出テ來ルノデアツテ、何モサウ云フ必要ハナイ、必要ナ範圍ニ於テ是ハ入レルノデアル、隨テ部門別ニ官公吏併用モヤレルノデハナイカ、斯様ニ私ハ考ヘルノデアリマシテ、寧ロサウスルコトニ依ツテ世間ノ誤解ナドモ一掃シ得ルノデハナイカ、斯様ニ考ヘマスノデ、此ノ點ニ付テ一點ダケ伺ツテ置キタイト思ヒマス、其ノ他ノ點

ニ付テマダ數點伺ヒタイ點ガアリマスガ、寧ロ大臣ヨリハ事務當局ト質疑ヲ致シタ方ガ都合ガ好イヤウナ問題デアリマスカラ、大臣オイデノ席ニ於ケル質疑ハ此ノ程度ニ致シテ置キマス

○山崎政府委員

都ノ行政ヲ強力ニ遂行致

シマス爲ニハ、唯都長官ノミヲ官吏トスルコトナク、ヤハリ幹部級ノ地位ハ官吏ヲ以テ充テル方ガ其ノ目的ヲ達成スル上ニ於テ宜シイヤウニ吾々トシテハ考ヘル譯デアリマス、隨ヒマシテ今回ノ案ニ於キマシテハ、幹部級ハ大體官吏ヲ以テ充テル案ニ決定ヲ致シテ居ルノデアリマスガ、只今御意見ニ依リマスト、一つノ方法トシテ或ハ行政部門別ニ官吏、公吏ヲ併用シタラドウカト云フヤウナ點ニ御觸レニナツタノデアリマスガ、此ノ點モ實ハ吾々ト致シマシテハ十分ニ検討ヲ加ヘタノデアリマス、併シナガラ一ツノ役所ノ中ニ幹部級ガ官吏ト公吏ト併用サレマスコトハ、人事ノ運用ノ點カラ考ヘテ見マシテモ亦部内ノ事務ヲ圓滑ニ遂行致シマス上ニ於キマシテモ如何デアラウカ、此ニハ公吏ヲ採用シテ行ツタラ宜イデハナイカ、要スルニ行政部門別ニ行ケバ宜シノイデ、ソレヲ平ラニズツト幹部級ハ何處マデモ官吏デ占メルト云フ行キ方ニスルコトガ、却ツテ官場ノ擴張ダトカ何トカ惡口ヲ言フ因ガソコニ出テ來ルノデアツテ、何モサウ云フ必要ハナイ、必要ナ範圍ニ於テ是ハ入レルノデアル、隨テ部門別ニ官公吏併用モヤレルノデハナイカ、斯様ニ私ハ考ヘルノデアリマシテ、寧ロサウスルコトニ依ツテ世間ノ誤解ナドモ一掃シ得ルノデハナイカ、斯様ニ考ヘマスノデ、此ノ點ニ付テ一點ダケ伺ツテ置キタイト思ヒマス、其ノ他ノ點

○永山委員長代理 川口君

○川口委員 敷數點ニ瓦ツテ御尋ネヲ致シタイノデアリマスガ、同僚カラ相當御質問ガアシ申上ゲ、御答ヘモ簡単ニ御願ヒ致シマス

次第アリマス

第一點ハ官治行政ノ問題ト自治行政ノ問題トガ問題トナツテ居リマシテ、其ノ性格

上ノ根本ノ差異ニ付キマシテ、過般議會ニ於ケル事前調査ノ際ニ私質問ヲ致シタノデ

ト思フノデアリマス

第二點ハ官治行政ノ問題ト自治行政ノ問題トガ問題トナツテ居リマシテ、其ノ性格

上ノ根本ノ差異ニ付キマシテ、過般議會ニ於ケル事前調査ノ際ニ私質問ヲ致シタノデ

アリマスケレドモ、地方局長デアリマシタ

カ、相當時間ガ掛ルノデ、唯事實問題ニ對シテドチラガ宜イカト云フコトヲ判断スル

ノデアルト云フ簡單ナ御答ヘガアツタノデ

リマシタシ、時間モ大分差迫ツテ居リマスノ

デ、私ノ聽キタイ點ヲ極ク要領ダケ箇條的

イノデアリマスガ、同僚カラ相當御質問ガア

シテ、此ノ點ヲ明確ニ御説明ヲ御願ヒ致シタ

ニ付テマダ數點伺ヒタイ點ガアリマスガ、

シテ、此ノ問題ニ付テハ先刻來屢々論ゼラレ

タノデアリマシテ、假ニ現在ノ東京府ノ範

イト思フノデアリマス

第四點ハ東京都ノ區域ノ問題デゴザイマ

シテ、此ノ問題ニ付テハ先刻來屢々論ゼラレ

タノデアリマシテ、假ニ現在ノ東京府ノ範

イト思フノデアリマス

第三點ハ自治ト云フモノヲ要望スルノハ、

デハナイカト考ヘマス、此ノ點ヲ明確ニ御答

ヘヲ御願ヒ致シタイト思フノデアリマス

モ、今後ニ對シテ相當ノ示唆ヲ受ケルノ

ス、東京都制ト同様ノ立場ニ於テ何時モ連

鎖ヲ取ツテ居リマシタ所ノ他ノ五大都市

吾々ハ考慮スベキ餘地ガアルノデアリマ

ス、東京都制案ニ付キマシテモ、内務大臣、

政府當局ノ御考ヘノ次第ニ依リマシテハ、

リシテ來ルノデハナイカト思フノデアリマ

ス、東京都制案ニ付キマシテモ、内務大臣、

ノ差異ノ問題ニ於キマシテ自ラソコニ官

務大臣ハ官治行政ト自治行政トノ差異ヲ何

處ニ設ケテ今後進ンデ行カレルノデアルカ、

テ、日本ノ内地行政一般ニ對シマシテ、内

ノ問題ヲ何處ニ置カレテ居ルノデアルカ、

アリマス、先刻來分散的ニハ色々聞イテ居ルノデアリマスケレドモ、此ノ根本ノ差異、ノ問題ヲ何處ニ置カレテ居ルノデアルカ、

は單ニ東京都制案ノ問題ダケデハナクシ

東京市外トノ區域ガアルノデアリマス、東京市外ノ區域ハ別ト致シマシテモ、舊來ノ東京市三十五區中ノ實例カラ申シマスト、先刻御配付ニナリマシタ調査書類ヲ拜見致シマシテモ、面積ノ點ニ於テ神田區ノ如キハ三平方「キロ」シカナイ、板橋區ハ七十平方「キロ」アル、舊來ノ十五區ニ等シイ面積ヲ一區デ持ツテ居ル、人口ノ點カラ申シマシテモ、麹町區ガ五万八千五百二十一ニ對シテ、荒川區ハ三十五万二百八十一名ヲ持ツテ居ル、十七年度一般會計當初豫算額ヲ見マシテモ、日本橋區ノ如キハ二十三万六千若干ノ豫算ヲ持ツテ居リマスガ、龍野川區ハ僅カニ二万二千五百圓シカ豫算ヲ持ツテ居ナイ、斯カル三十五區ノ關係ニ於キマシテモ、面積或ハ人口、豫算ノ關係ニ於テ非常ナル差額ガアルノミナラズ府ノ豫算面カラ見マシテモ微々タル狀態デアリマシテ、平均致シマシテモ十万圓ニ足リヌヤウナ關係デアリマス、私ハ斯カル際ニ於テ、其ノ全般的ノ都ノ區域ノ問題ト云フコトモ一つノ考ダケヲ考ヘマシテモ、斯カル劃期的ナ行政ノ變革ノ行ハレル際ニ於テ、斯様ナ不平均ナ形ヲモウ少シ配置ノ統合ヲ行ヒマシテ、根本的ナル刷新ヲ行ハレルコトガ、内務大臣ノ要請サレル所ノ問題ニ即應スルノデヤナイカト云フ風ニ考ヘルノデアリマスガ、ヤハリ從來ノ微溫的ナ形デ此ノ際一應ハ現狀ニ從ツテ行クト云フ御考ヘデアリマスカドウカ、ト同時ニ今後八王子、立川ノ二市並ニ三郡等ニ對スル行政等ノ形ト、現在ノ東京市ノ形トガソコニ違ツテ居ルノデアリマスガ、御説明ニ依リマスト、當分ノ間ハ

左様ニ致シテ置クノデアルト云フ御説明デアリマス、近キ將來ニ於キマシテ之ニ對スシマシテモ、面積ノ點ニ於テ神田區ノ如キハ三平方「キロ」シカナイ、板橋區ハ七十平方「キロ」アル、舊來ノ十五區ニ等シイ面積ヲ一區デ持ツテ居ル、人口ノ點カラ申シマシテモ、麹町區ガ五万八千五百二十一ニ對シテ、荒川區ハ三十五万二百八十一名ヲ持ツテ居ル、十七年度一般會計當初豫算額ヲ見マシテモ、日本橋區ノ如キハ二十三万六千若干ノ豫算ヲ持ツテ居リマスガ、龍野川區ハ僅カニ二万二千五百圓シカ豫算ヲ持ツテ居ナイ、斯カル三十五區ノ關係ニ於キマシテモ、面積或ハ人口、豫算ノ關係ニ於テ非常ナル差額ガアルノミナラズ府ノ豫算面カラ見マシテモ微々タル狀態デアリマシテ、平均致シマシテモ十万圓ニ足リヌヤウナ關係デアリマス、私ハ斯カル際ニ於テ、其ノ全般的ノ都ノ區域ノ問題ト云フコトモ一つノ考ダケヲ考ヘマシテモ、斯カル劃期的ナ行政ノ變革ノ行ハレル際ニ於テ、斯様ナ不平均ナ形ヲモウ少シ配置ノ統合ヲ行ヒマシテ、根本的ナル刷新ヲ行ハレルコトガ、内務大臣ノ要請サレル所ノ問題ニ即應スルノデヤナイカト云フ風ニ考ヘルノデアリマスガ、ヤハリ從來ノ微溫的ナ形デ此ノ際一應ハ現狀ニ從ツテ行クト云フ御考ヘデアリマスカドウカ、ト同時ニ今後八王子、立川ノ二市並ニ三郡等ニ對スル行政等ノ形ト、現在ノ東京市ノ形トガソコニ違ツテ居ルノデアリマスガ、御説明ニ依リマスト、當分ノ間ハ

ト云フコトヲ御尋ネシテ置キタインデアリマス、而モ此ノ區ノ配置ノ統合ト云フ問題端デアル、今後之ヲ強力化スルト云フ御説明デアリマスガ、町内會ニ付キマシテへ現在非常ニ不整備ノ狀態デアル、一面ニ自治ノ尖ガ抑制サレルト見ルガ、他面伸バスペキニ於テ亂雜デアル、之ヲ根本的ニ整備サレル御方針ヲ御示シニナル方ガ宜イト斯様考ヘマス

第五ニ御尋ネシタイコトハ、先ニ中村君カラ御質問ガアリマシタガ、水道ノ問題、病院ノ問題、軌道ノ問題、之ニ對スル所ノ、即チ公企業ニ對スル問題ハ根本的ニ此ノ際何等カノ統合ヲナサレタ方ガ宜イデヤナカト考ヘル、病院ニ付キマシテモ先般來國策ニ順應シマシテ、醫療營團ニ之ヲ統合スルト云フヤウナ說ガアルノデアリマスガ、東京市ノ病院ニ於キマシテハ、結核療養所ダケガ此ノ線ニ副ヒマシテ、他ノ普通病院ト云フモノハ現在ノ儘ニ置カレテ居ルノデアリマス、又交通量ノ問題ニ付キマシテモ、根本的ナル刷新ヲ行ハレルコトガ、内務大臣ノ要請サレル所ノ問題ニ即應スルノデヤナイカト云フ風ニ考ヘルノデアリマスガ、ヤハリ從來ノ微溫的ナ形ト、現在ノ東京市ノ形トガソコニ違ツテ居ルノデアリマスガ、御説明ニ依リマスト、當分ノ間ハ

ニ對シテ左様ナ所信ヲ以テ進マレルダケノ御考ヘガアルカドウカト云フコトヲ御尋ネル何等カノ平均策ヲ御圖リニナルカドウカト云フコトヲ御尋ネシテ置キタインデアリマス、而モ此ノ區ノ配置ノ統合ト云フ問題端デアル、今後之ヲ強力化スルト云フ御説明デアリマスガ、町内會ニ付キマシテへ現在非常ニ不整備ノ狀態デアル、一面ニ自治ノ尖ガ抑制サレルト見ルガ、他面伸バスペキニ於テ亂雜デアル、之ヲ根本的ニ整備サレル御方針ヲ御示シニナル方ガ宜イト斯様考ヘマス

○湯澤國務大臣 川口君ノ御質問ノ第一ノ點ハ、是ハ仰セノ通リ報告ヲ聞キマシタノデアリマスガ、併シ御示シノヤウナ點ハ十分ニ尊重致シマシテ、必要ノ限度ヲ超エナイヤウニ、十分今後トモ注意ヲ致シタイト斯ウ思ツテ居リマス

ソレカラ第二點ノ官治ト自治トノ差ヲドウ云フ風ニ考ヘルカ、斯ウ云フ御尋ネデアツタヤウニ存ジマスガ、官治ト申シマシテモ自治ト申シマシテモ、何レモ大政ヲ翼賛シ奉ル一つノ方法デアルト考ヘマスノデ、其ノ間ニ遽カニ輕重ヲ付ケルト云フ譯ニハ參ラヌト思フノデアリマス、自治ノ必要ナル方面ニ於キマシテハ、自治ヲ以テ臨ンデ行カナケレバナラヌト思フノデアリマス、又官治ノ必要ト云フヤウナ方面ニ付キマシテハ、之ヲ官治デヤツテ行カナケレバナラヌ、今日マデノ制度トシテ考ヘマスルト、國ノ政治ヲ地方ニ分擔致サセマシテ之ヲ執行政シマスルノニヘ、直接國ニ接續致シマスル團體ト致シマシテハ、其ノ團體ノ理事者ト致シマシテ、ソレヲ御承知ノ如ク帝都ノ交通ヲ統合スルト云フ第一次統制、第二次統制ノ問題ガ出マシテ、第一段的ニハ現在ノ範圍ニ於キマシテノ御承知ノ如ク帝都ノ交通ヲ統合スルト云フ域ガ全面的ニ東京都ノ中ニ入ルコトニナル

舉セシメマシタ市町村長ガ、其ノ事務ヲ擔任又市町村長ガ國ノ政治ヲ委任ヲ受ケテ執行致シマシテ自治ノ行政ヲ致シマスガ、逆ニ

スル、斯ウ云フヤウナヤリ方ニナツテ居リマス、大キナ區域ノ、非常ニ廣イ自治團體等モ聽キタイト思ヒマスノデ、何レ軍ノ方ガ御出席ノ場合ニ御尋ネ致スコト致シマ

シテ、以上數項ニ亘リマシテノ内務大臣ノ御見ヲ御尋ネ致ス次第デアリマス

○湯澤國務大臣 川口君ノ御質問ノ第一ノ點ハ、是ハ仰セノ通リ報告ヲ聞キマシタノデアリマスガ、併シ御示シノヤウナ點ハ十分ニ尊重致シマシテ、必要ノ限度ヲ超エナイヤウニ、十分今後トモ注意ヲ致シタイト斯ウ思ツテ居リマス

ソレカラ第二點ノ官治ト自治トノ差ヲドウ云フ風ニ考ヘルカ、斯ウ云フ御尋ネデアツタヤウニ存ジマスガ、官治ト申シマシテモ自治ト申シマシテモ、何レモ大政ヲ翼賛シ奉ル一つノ方法デアルト考ヘマスノデ、其ノ間ニ遽カニ輕重ヲ付ケルト云フ譯ニハ參ラヌト思フノデアリマス、此ノ官治ノ委任ヲ地方ノモノマデズツト通シテヤツテ行クト云フヤウナヤリ方デナクシテ、所謂自治制ガ布カレテ國民ノ自發的活動ヲ一面ニ於テハ要望スル、ソレト同時ニ國ノ行政ト密接致シマスルモノハ、直接官吏ガ之ニ當ル、斯ウ云フヤウナ兩方ノ調和ガ非常ニ大事デアルノデアリマス、此ノ何レニモ輕重ヲ付ケルト云フコトハ良イ考ヘデハナイ、必要ノ方法ヲ考ヘルト云フノガ宜イノデアリカト云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス、東京都ヲ拵ヘマシテ、從來ノ東京市及ビ東京府ヲ廢シマシテ、此ノ地域ガ直接國ニ接續致シマスル關係上、都長官ガ之ニ當ル、斯ウ云フヤウナコトニナリマスガ、併シ東京都ノ以外ノ五大都

市ガ今申シマシタヤウナ考ヘヲ以チマシテ行クベキモノデハナイ、斯ウ考ヘルノデアリマス、併シ從來大都市制度ト云フヤウナ

モノカラ考ヘマシタ考ヘ方ハ、寧ロ府縣知事ノ監督ヲ受ケナイデ、直接内務大臣カラ

監督ヲ受ケルヤウナ制度ニ致シタイ、斯ウ云フ考ヘ方デアリマシテ、サウ云フヤウナ考ヘ方カラ致シマスルト、五大都市ノ地域ト云フモノハ、ヤハリ直接國ニ接續シテ參ルト云フヤウナコトニナリマシテ、果シテ此ノ點ガ五大都市ノ將來ノ發達ノ上ニ適當デアルカドウカト云フコトハ、餘程考ヘナケレバナラヌコトデアリマシテ、寧ロ大キナ都市ニ付キマシテハ府縣知事ノ仕事ニ屬シテ居リマシテ、普通ノ市ト違ツタ特性ヲ十分ニ考究シテ、其ノ制度ニ合フヤウナ考ヘ方ヲスルベキデハナイカト云フヤウナ、極メテ漠然タル考ヘデアリマスガ、サウ云フヤウナ考ヘヲ私ハ持ツテ居ルノデアリマス

次ニ自治ノ要望ガ國體ニ反スルト云フヤウナコトニ付テドウ云フ考ヘヲ持ツテ居ルカ、斯ウ云フ御尋ネデアリマスルガ、先程モ申上ゲマシタヤウニ、自治ト云フノハ決シテ國家カラ獨立シテ我方儘勝手ニ自分ノ區域ノ仕事ヲヤツテ行クト云フヤウナ意味ノ自治デハナイデアリマスカラ、所謂大政ヲ翼賛シ奉ル方法ト致シマシテ、自發的ニ處理ヲシテ行ク、其ノ處理ガ洵ニ國民ノ盛上力カラ是ガ達成セラレルト云フヤウナコトニナツテ參リマスナラバ、是コソ國體ニ反スルドコロデハナイ、國體ノ精華ヲ益々發揮スル所以デアルト考ヘマスルノデ、サウ云フ意味ノ自治ノ要望、是ハ益々助長發達セシメテ行カナケレバナラナイ、斯ウ云フヤウニ私ハ考ヘテ居ル譯デアリマス、後ノ四五ノ點ハ寧ロ私ヨリモ事務當局カラ御説明申上ゲタ方ガ宜カラウト思ヒマス

○山崎政府委員 都ノ區域ニ關聯致シマンテ、現在ノ市内ノ三十五區ニ付テ其ノ區域等ノ制度ニ付キマシテモ、近キ將來ニ相當

ノ廢合ヲ行ツタラドウカト云フ御尋ネ云マス、三多摩竝八王子、立川二市ト現在ノ市内ノ區トノ形式ガ異ナルノデ三多摩竝ニ二市ニ付テ將來ドウ云フ風ニ考ヘルカト云フ御尋ネデアツタヤウニ思ヒマスルガ、是等ハ只今原案ニ於キマシテハ、從來ノ市町村ヲ存續セシメル建前ニナツテ居リマスガ、將來是等ノ都市竝ニ三多摩ノ發展ノ状況ニ依リマシテハ、區制ト云フヤウナコトモ當然考ヘナケレバナラヌ問題デアルト考ヘマス、差當リト致シマシテハ只今ノヤウナ建前ニ考ヘテ居ル次第デアリマス

（永山委員長代理退席、委員長着席）

ソレカラ部落會、町内會ノ區域ガ非常ニ廣狹ガアリ、又住民ノ數ニ於テモ非常ナ差異ガアル、是モ御指摘ノ通リデアリマス、非常ニ大キイ町内會ニ於キマシテハ、六千モアルヤウナ所モアルカト思ヒマス、斯二百ト云フヤウナ所モアリ、非常ニソコニ差異ガアルノデアリマシテ、是等ノ區域等ノ制度ニ付キマシテモ、近キ將來ニ相當

考ヘナケレバナラヌト考ヘルノデアリマシテ、今回ノ都制ノ百五十三條ノ規定ヲ設ケマシタツノ理由ハ、此ノ區域ノ廢合ニ付キマシテ適切ナ措置ガ講ジ得ル途ヲ開ク爲ニ、此ノ規定ヲ設ケテ居ルヤウナ次第デアリマス

第五ノ御質問ノ水道、病院、軌道等ノ事業ニ付キマシテ、都制施行ノ曉ニ之ヲ統合スル必要ガアルノデハナイカト云フ

ヲ致シマスルコトハ、是ハ當然考ヘナケレバナラヌ事柄デアルト考ヘルノデアリマス、其ノ爲ニ今回ノ都制ニ於キマシテモ、特ニ

ニ應ジマシテハ是ノ處置ヲ執ツテ參リタ

イ、斯ウ云フヤウニ考ヘテ居ル次第デアリマス、三多摩竝八王子、立川二市ト現在ノ

市内ノ區トノ形式ガ異ナルノデ三多摩竝ニ二市ニ付テ將來ドウ云フ風ニ考ヘルカト云

フ御尋ネデアツタヤウニ思ヒマスルガ、是等ハ只今原案ニ於キマシテハ、從來ノ市町

村ヲ存續セシメル建前ニナツテ居リマスガ、將來是等ノ都市竝ニ三多摩ノ發展ノ状

況ニ依リマシテハ、區制ト云フヤウナコトモ當然考ヘナケレバナラヌ問題デアルト考

ヘマス、差當リト致シマシテハ只今ノヤウナ建前ニ考ヘテ居ル次第デアリマス

○川口委員 御説明ニ依リマシテ相當ハツ

キリ致シタノデアリマスガ、過般來ノ御説

明、又同僚議員諸君ノ御質問等ヲ伺ツテ居

リマスト、要スルニ或ル程度ノ所マデ御互ヒ

ニ來テ居ルノデアリマス、特ニ東京市民ノ立場ニ於テ考ヘタ場合ニ於テ、是ハ觀念的

ナ精神的ナ問題カモ知レマセヌガ、劃期的

ナ行政機構ノ改革ヲヤル際ニ於テ、在來ノ

東京市其ノモノニ付テハ飛躍的ナツノ、

自治權ガ喪失サレル、斯様ナ觀念ヲ一般ニ

持ツテ居ルノデアリマス、段々ノ御説明ニ依

リマシテ、色々ニソレハ解釋出來ルノデア

リマシテ、色々ニソレハ解釋出來ルノデ

カ、是ハ私自身ニ考ヘテ居リマスノデ、斯様ナ觀點ニ付キマシテノ内務大臣ノ一段ノ御考ヘヲ御聽キ出來マスナラバ結構ダト思フノデアリマス
○湯澤國務大臣　此ノ都制案ヲ施行致シタ
イト云フ考ヘニ付キマシテハ、先程來縷々申上ゲマシタヤウナ譯デアリマスルガ、長年ノ府市對立ノ弊ヲ取除ク、斯ウ云フ點カラ致シマシテモ、此ノ都制案ハ其ノ意味ニ於テ劃期的ナ案デアルト考ヘマスルガ、併シ又一面今川口君カラ御話ノアリマシタヤウニ、非常ニ徹底シタ案デハナイノデハナイカ、斯ウ云フ點モ根本的ナ革新ヲ要求セラレル方面カラ考ヘマスルト、サウ云フ御指摘モアルカト思フノデアリマスルガ、是ハ先般モ申上ゲマシタヤウナ譯デアリマスルガ、餘リニ飛躍的ナ考ヘヲ持チマシテ、案ヲ規定致シマスト云フコトハ、却ツテ其ノ施行ノ實現ヲ見ナイ虞レガアルノデアリマスルシ、相當程度ニ此ノ從來ノ弊ヲ解除シ得ルノデアリマスカラ、斯ウ云フ風ナ意味ニ於テ、現在ノ時局下ニ於キマシテハ、此ノ解決案ガ適當デアルト云フ風ニ私共ハ信ジテ居ル譯デアリマス、又屢々問題ニナリマシタ警視廳トノ權限ノ分配問題ニ付キマシテハ、持ツテ居リマセヌケレドモ併シ出來得ル限り、此ノ本當ノ限局セラレタ固有ノ治安ノ事務以外ノ問題ニ付キマシテハ、成ベク之ヲ都長官ニ統合シテ參リタイ、斯ウ云フヤウナコトヲ將來官制ヲ制定致シマスル場合ニ考ヘタイ、斯ウ云フヤウナ氣持ヲ持テ居ル譯デアリマス、先づ私共ト致シマ

○堀内君　○清瀬委員長　私ハ防空ニ關シテ主トシテ御
伺ヒ致シタインデアリマスガ、其ノ前ニ一、
二御伺ヒ致シタイト存ジテ居ルノデアリマ
ス、先ヅ區域ノ問題デ、今ノ府ノ境界ト一
致サレマシタ御意圖ノ中ニハ、此ノ際徒ラ
ニ複雜ナル變革ヲ致シマスルコトガ時局柄
適當デナイト云フコトヤ、又モウ一ツハ將
來全國的ニ區域ノ變更ト云フコトハ考ヘナ
ケレバナラナイカラ、其ノ際ニ於テ再び考
慮シヨウト云フヤウナ御考ヘガアツテ取敢
ズ府ノ區域ト云フコトニ致シテ居ルノデア
リマスカ、其ノ點ヲ御伺ヒ致シタイ

○湯澤國務大臣　現在ノ東京府ノ區域ヨリ
モ更ニ廣イ區域ヲ考ヘマセヌデシタコト
ハ、先般來申上ゲマシタヤウナ風ニ之ニ對
スル明確ナル基準ヲ見出シ難イト云フ爲
メデアルノデアリマシテ、色々ノ考ヘ方ガヌル
ト致シマシテ、是ナラバ差支ヘナイ、是ナ
ラバ宜シイ、斯ウ云フ安心ノ出來マスル
案ガ立タナイノデアリマシテ、此ノ意味
ニ於キマシテ東京府ノ區域ニ依ルト云フコ
トガ一番現實ニ合ツタ考ヘデアル、斯ウ
云フ風ニ考ヘテ居ル譯デアリマス、紛雜ヲ
起シ、色々問題ヲ起スカラ此ノ戰時下ニ於
テモワツト廣大ナル區域ヲ考ヘナカツタ、サ
ウ云フ意味デハナイノデアリマス
ソレカラモウ一ツ廣區域ノ問題デアリマ
スルガ、現在府縣ニ於キマシテハ交通ノ關

而モ其ノ寒心ニ堪ヘナイト云フ點ハ、寧ロ警視廳デ取扱ツテ居リマスル動的ナ方面デナクテ、施設ニ關スルヤウナ方面ガ非常ニ不十分デアルト考ヘテ居ルノデゴザイマス、隨ヒマシテ今度ノ改正デ都制ニ依リマシテサウ云フヤウナ點ガ充實サレ、又ハ是正サレルノデハナイカト云フ風ニ考ヘテ、非常ニ期待ヲ持ツテ居ツタノデアリマスルガ、出テ來タモノハ昭和八年ノ店曝シ案デアルト云フヤウナコトモ話ノ中ニ出テ居リマシテ、實ハ非常ニ落膽致シテ居ル次第ゴザイマス、ソヨデ私ヘドウシテ其ノ防空ニ關係ヲ十分御採り入レニナラナカツタカト云フコトト同時ニ、此處デ徹底的ナ意見ヲ出シマシタラ、ソレヲ將來是正スルト云フヤウナ、是正ト申シマスルカ徹底的ナ改正案ト云フヤウナモノガ出マシタ時ニ、恬淡ニ之ヲ御採リ上ゲニナルダケノ御用意ガアリマスルカ、其ノ二點ヲ承リタイト思ヒマス

ノノデアリマス、詰リ此ノ都制案ノ施行ニ依リマシテ、都長官ナリ或ハ新シク出来マシタ都ナリガ一ツノ計畫ヲ立テ、ソレヲ實行致シマス上ニ於テ、從來ノ府市ノ竝存ノシタ組織ヨリモ、今度ノ都長官ノ組織、都制ノ組織ト云フモノガモツト有力ニ徹底的ニヤリ得ル、斯ウ云フヤウナ途ガ開カレルノデハナイカ、斯ウ云フ風ニ考ヘル譯アリマス、其ノ意味ニ於キマシテ將來此ノ官廳ノ組織ナリ、或ハ又其ノ權限ナリニ於キマシテ——此ノ權限ト申シマスルト、官制ノ問題ニナツテ參リマシテ、警視廳トノ關係ニ於テ按配ヲシナケレバナラヌト思イマスガ、是ハ官制ノ問題トシテ考究致シタイト思イマス、サウ云フヤウナ權限ナリ又計畫ナリト云フモノハ、今後大イニ其ノ目的ヲ達成出來ルヤウニ致シタイト思ツテ居ルノト致シマシテ、今度ノ都制案ガ從來ト比ベテ、遙カニ大キク又徹底シテヤリ得ルコトニナルデアリマス、要スルニソレヲ實行スル組織體ソレカラ是ハ大體サウ云フ組織形態デゴザイマスルシ、又從來問題ニセラレマシテ十分享ガ宜イカ公選ガ宜イカト云フヤウナ點、或ハ其ノ區域ト云フヤウナ點ガ實ハ主要ナル問題デアリマシテ、之ニ對シマシテ十分ニ從來ノ調査會等ニ於キマシテモ研究セラレマシタノデ、其ノ後内務當局ト致シマシテハ相當ノ年月ガ経チマシタカラ、此ノ調査ヲ本ニシテ其ノ後ノ情勢ニ應ジ十分研究ヲ致シマシテ、多少從來トモ異ナツタ考ヘ持チ、今回ノ都制案ヲ持ヘタヤウナ譯デアリマスガ、御話ノ通り官選ト云フ點、或ハ區域ノ點、サウ云フ骨骼ノ大キナ點ニ付テハ、サウ異ナツテハ居ラスト云フコトハ、

是ハ申上ゲ得ルコトデアルト思フノデアリマス、尙ホモツト良イ考ヘヲ出シタラバソレニ應ズル用意ガアルカドウカ、斯ウ云フ御考ヘデアリマスガ、私共相當長年月ノ調査研究ヲ盡シ、又先般來先程モ申上ゲマシタヤウニ、閣議ニ於キマシテモ此ノ問題ヲ相當ニ研究ヲ盡シマシテ、現時局ニ於キマシテ、此ノ程度ノ案ガ最モ妥當ト斯ウ考ヘデ居リマスルノデ、何卒一ツ此ノ案ヲ認メテ戴ク、斯ウ云フヤウナ所ニ御研究ヲ願ヒタイ、斯ウ考ヘルノデアリマス、尙ホ防空ノ問題ニ付キマシテハ、色々御心配ノ點ガアルヤウニモ存ゼラレマスシ、他ノ方々カラモ御意見ガ出テ居ルノデアリマスガ、如何デゴザイマセウカ、防空局長モ居リマスカラ、一ツ東京ノ状況ニ付キマシテ申上ゲテ見タラバドウデアラウカト思ヒマスガ、是ハ私ノ方カラ御願ヒヲシテ見タイノデアリマス

ヒマスノデ、防空ノコトハ一寸此ノ程度ニシテ置キマセウ——堀内君
○堀内委員 防空ノ問題ニ付キマシテハ、
私ハ大體事務當局カラ御伺ヒスル積りデア
リマスガ、唯一ツダケ私ガ非常ニ心配シテ
居ル問題ガアリマスノデ、ソレヲ大臣ニ一
ツ御伺ヒシタイト思ツテ居ルノデアリマ
ス……

○清瀬委員長 宜シウゴザイマス

○堀内委員 ソレハ内務省ニ於キマシテモ
昭和十五年ノ九月東京防空都市計畫案等ヲ
御作りニナリ、又十六年ニ防空法ノ改正等
モナサツテ色々々ヤツテ居ラレルノデアリマ
スガ、現在ノ東京ノ防空ノ状態、私ガ今採
リ上げテ申シマスルノハ、重要施設ニ防護
ニ付テノ状態デアリマスルガ、交通施設ニ
致シマシテモ、通信其ノ外ノ施設ニ致シマ
シテモ、消火ト云フコトニ付テハ大分御
進ミニニツテ居ラレルヤウデアリマスル
ガ、米國ノ日本ニ對スル空襲ノ準備等ヲ
見マスト、御承知ノヤウニ地圖ハ勿論ノコ
ト、先般ノ空襲デ失敗シタ經驗等カラ、東京
ノ模型ヲ作ツテ、之ヲ以テ練習シテ居ルト
云フヤウナコトデアリマス、之ニ對シテド
ウ云フ風ナ御考ヘデアルカ一應伺ヒマス
○清瀬委員長 一寸申上げマス、今ノ御發
言ノ中、帝都ノ防空ニ關スルコトデスガ、
其ノコトガ今他ノ方面カラ御注意ガアリマ
シタガ、過日モ本會議デ其ノ問題ガアツタ
ガ、若シ差支ヘガアリマシタナラバ速記ヲ
任意削除スルコトヲ御承知置キ願ヒタイト
思ヒマス

○堀内委員 承知致シマシタ

○湯澤國務大臣 重要ナ施設物ニ對シマシ
テノ防衛措置ニ付テ、色々御心配ノアリマ

マス、又資材ノ許ス限リ又防禦其ノ他ニ付テ
ノ強化策ヲ講ジテ居リマス、民間ノ重要施
設物ニ付キマンシテハ、之ニ對スル對處シ得ル
方法ヲ講ジテ居リマシテ、之ニ付キマシテハ、
今委員長カラ御示シノアリマシタ時期ニ、
更ニ防空局長カラ御説明ヲ申上ゲタイト存
ズルノデアリマス、何レニ致シマシテモ、
此ノ防空關係ニ於テノ建設物ノ強化策ト致
シマシテハ、今日私共ガ出來得ル範圍ノ資
材ヲ以チマシテ、刻々ニ之ヲ増強シツツア
ル狀況デゴザイマスカラ、其ノコトニ付キ
マシテモ、尙ホ防空局長カラ申上ゲタイト、
斯ウ思ウテ居リマス、ドウゾ御諒承ヲ願ヒ
マス

他ノ二百分ノ一ニモ過ギナイヤウナ小サイモト同ジ取扱ヲスルト云フコトハ矛盾デアルガ、併シ多少ノ取扱ヲ異ニスルト云フ位ノ程度デハ甚ダ理窟ニ悖ルト思フノデアリマス、要スルニサウ云フヤウナ六大都市ト云フモノハ從來特別市制運動ト云フモノデ道連レニナツテ長イコト運動致シテ居ツタ、サウシテ或ル場合ニ於テハ、内務御當局ニ於テモ之ヲ諒トセラレテ居ツタト私ハ承ツテ居ツタノデアリマス、ソコデ今日東京都制ト云フモノガ布カレマシタ場合ニ、一體アトノ五大都市ト云フモノヲ切捨テデシマフ、排斥シテシマフ、道連レニシナイ案デアルカ、或ヘ又此ノ六大都市ノ中ノ先例ヲ示シテ、先走リトシテヤツテ、之ニ準ジタモノヲ御持ヘニナル政府ノ御意同デアルカ、今ノ都市ノ根本理念カラサウナラナケレバナラスト私ハ思ヒマスガ、其ノ點ヲ承リタイ

六 大 都 市 の 発 進 の 状 況 カ ラ 考 へ て 、 他 の 一 般 都 市 ト 區 別 シ テ ド ウ シ ナ ク テ ハ ラ ヌ カ 、 斯 ウ 云 フ 點 へ 相 当 ヤ ハ リ 歴 代 の 内 閣 ト モ 考 究 シ ツ ツ ア ツ タ コ ト 思 フ ノ デ ア リ マ ス ガ 、 之 ヲ 解 決 ス ル マ デ ニ 至 ラ ナ イ デ 又 送 ル ト 云 フ ャ ウ ナ コ ト ニ ナ ツ テ 来 タ ト 思 フ ノ デ ア リ マ ス 、 私 共 ト 致 シ メ シ テ ハ 、 今 後 一 ツ 十 分 ハ 考 へ テ 居 リ マ セ ス ノ デ 、 今 後 一 ツ 十 分 ニ 是 へ 研 究 致 シ タ イ 特 考 へ テ 居 リ マ ス ○ 今 井 (嘉) 委 員 今 言 フ ャ ウ ナ 關 係 ガ ア リ マ ス ノ デ 、 此 ノ 東 京 都 制 案 が 出 タ コ ト ニ 付 キ マ シ テ ハ 、 他 ノ 五 大 都 市 へ 非 常 ナ 關 心 ヲ 持 ツ テ 居 ル 、 此 ノ 爲 ニ 此 ノ 間 以 來 コ チ ラ ニ 人 ガ 来 テ 居 リ マ シ テ 、 内 務 省 デ ハ 之 ヲ 御 警 戒 ニ ナ ツ タ ト 云 フ コ ト モ 同 懈 委 員 ノ 中 カ ラ 聞 キ マ シ タ ノ デ 、 私 モ ヤ ハ リ 重 要 性 ヲ 内 務 省 ハ ヨ ク 解 ス レ バ 認 メ タ モ ノ ト 思 フ ヘ ソ レ 程 内 務 省 ハ 御 警 戒 シ ナ ケ レ バ ナ ラ ナ イ 事 程 左 様 ニ 重 要 性 ヲ 裏 書 サ レ タ コ ト 同 ジ ヲ ト デ ア リ マ ス カ ラ 、 成 ベ ク ソ レ ハ 早 ク 實 現 セ ラ レ 、 此 ノ 都 制 ト ハ 達 フ ケ レ ド モ 、 併 シ ナ ガ ラ の ニ 準 ジ タ 所 ノ 制 度 ヲ 早 ク 御 作 リ 下 サ ラ ン コ ト ヲ 希 望 致 シ テ 置 キ マ ス 、 ソ レ カ ラ 第 二 點 ハ 、 是 ハ 地 区 ニ 付 テ デ ア リ マ ス ガ 、 皆 サ ン ノ 御 話 ニ モ ア リ マ シ テ 、 之 ニ 對 ス ル 御 答 辭 モ ア リ マ シ タ カ ラ 澤 山 御 聽 キ 申 ス コ ト ハ ナ イ ノ デ ア リ マ ス ケ レ ド モ 、 是 モ 、 先 程 申 シ メ シ タ ジ ャ ウ ナ 都 市 理 念 カ ラ 申 シ メ ス ル ト 、 ド ウ モ 神 戸 デ モ 、 六 甲 山 ノ 山 ノ 上 ニ 神 戸 市 ガ ア ル ト 云 ツ タ ジ ャ ウ ナ モ ノ ハ 、 言 葉 ノ 上 カ ラ デ モ ヲ カ シ ナ モ ノ デ 、 今 マ デ ノ 理 念 ニ 非 常 ニ 違 ツ テ 居 ル ノ デ ヲ カ シ ク 解 サ レ テ 居 ル ノ デ ア リ マ ス ガ 、 ソ レ ハ 別 ト 致 シ メ シ

テモ、小笠原島ト云フモノガ此ノ都市理念カラ申シマスト凡ソ縁ノ遠イヤウナモノニ見エル、是ハ特別ニ靜岡縣ヘデモ早ク御入レニナル御考へハナイノデアリマセウカ、其ノ點承リタ、ソレカラモウ一點伺ヒタイノハ、是ハ違ツタ觀點カラデスガ、先程モ問題ニナリマシタ國土計畫ノ上カラ申シマスルト、成ベク分散都市ト申シマセウカ、一つ所ヘ、大勢集メナイ方ガイト云フコトニ相成ツテ居ル理念ガアルヤウデゴザイマスガ、ソレハ今度問題ニナルデラウ所ノ防空其ノ他ニ付テ非常ニ重要性ヲ持ツモノデアリマス、所ガ先程ノ御話ノヤウニ、關八州將門ノ天下ミタヤウナモノニナルノハ別問題ト致シマシテ、今日ノ區域ニ於キマシテモ相當區域ガ廣イ、一旦都市ト云フモノノ中ニ入りマスト非常ナ問題ヲ生ジテ來マシテ、例ヘバソコヘ水道設備、或ヘ交通關係ノ設備、サウ云フモノガ一ツノモノトナツテ、言ヒ換ヘレバ、自然ニ便利ニナツテ來ル、ソコデ人ガ集團ヲスル傾向ヲ自ラ持ツノデアリマス、ソコデ今日東京府ノ人口ヲ見マスト、皆デ七百三十五万程アリマス、「ニユーヨーク」ハ七百三十八万デアリマスガ、實際今日ハ現人口ノ、是ハ昭和十五年ノ人口デアリマスカラ、「ニユーヨーク」ヨリモ偉イモノニナツタノデアリマス、世界ニナツタノデアリマス、世界一デ「アメリカ」ヲ鼻アカスコトハ痛快デヘルケレドモ、併シナガラ東京都ト云フモノニ致シマシタナラバ、直グ一千万ニ人口ハ達スルダラウト思ヒマス、サウスルトドウモ非常ニ龐大ナモノニナリマシテ、今云フ國土計畫ノ上カラ成ルベク都巿ハ一箇所ニ集メナイト云フ方ガ宜イヤウ

○湯澤國務大臣　此ノ東京都ノ範圍ニ小笠原島ヲ入レルノハ、都市ノ理念カラ考へテ面白クナトイデハナイカト云フコトデアリマスガ、是ニ確カニオカシイト言ヘバオカシイノデアリマス、併シ東京都ノ考へ方ハ、先程モ申上ゲマシタヤウニ三多摩ヲ包含セシメルト云フヤウナコトニモナツテ居リマスルシ、ソレカラ小笠原島等ニ付キマシテハ、從來東京市トノ關係ガ、交通關係等ニ於キマシテモ非常ニ密接ナ關係ヲ持ツテ來テ居ルノデアリマスカラ、他ニクツ付ケルコトハ其ノ地方ノ住民ニ取リマシテ非常ニ不親切ナコトニナルモノデスカラ、ドウモヤハリ東京都ノ中ニ包含セシムルヨリ外ニ致シ方ガナイ、斯ウ云フ風ニ考ヘテ居ルノデアリマス、成程今ノ都市理念、今井君ノ仰ツシヤル都市理念ト云フモノガ擅權區域ガ都市デアル所カラ致シマスルトオカシイヤウニ考ヘラレマスガ、是ハ已ムヲ得ナイイト思ヒマス、近來ハ大キナ都會ガ蔬菜ノ關係ヤ何カラ以チマシテ、此ノ連檣區域デナイ地域モ自分ノ區域ノ中ニ入レテ、其ノ供給ヲ確保シタイト云フヤウナ希望ガ一面湧ノモ、サウ云ツタ考ヘノ現ハレ方ノ一ツダラウト思フノデアリマシテ、ドノ程度マデニアリマス

其ノ區域ヲ考へタラ宜イカ、是ハヤハリ實際ノ狀況ニ應ジテ判斷スルヨリ外致シ方ガナイカト思ツテ居リマス、國土計畫ニ付テノ分散問題デアリマスガ、是ハ洵ニ御尤ナ點デアリマシテ、從來トモ東京市ガ斯ク如ク厖大ニナルト云フコトニ付テハ、識者ガ皆前途ヲ憂慮ヲ致シテ居リマシタキウナ譯デアリマスガ、今日マデ之ヲ分散セシメル十分ナル措置ガ執レナカツタノデアリマスガ、

最近此ノ内閣ト致シマシテ執リマシタ方策致シマシテハ、工場ヲ規制致シマス處置ヲ講ジタノデアリマス、防空法ノ規定カラ致シマシテ、東京、名古屋、阪神ソレカラ北九州ト云フヤウナ重要ナル都市ニ付キマシテ、規定ニ依ツテ分散スル方法ヲ講ジテ、工場ノ設立ヲ特別ノ場合デナケレバ許可シナイ、要スルニ都會ガ厖大ニナリマスル原因ハ、產業ノ發展ト云フコトガ最モ主ナル原因ト考ヘラレマスルノデ、其ノ工場ヲ是等ノ都會ノ一定ノ區域——相當ノ區域ヲ考ヘテ居リマスノデ、其ノ區域内ニハ工場ヲ特別ノ場合デナケレバ建テサセナイ、斯ウ云フ規制ヲ致シテ居ル譯デアリマス、ソレカラ又ニ學校ニ付キマシテモ、サウ云フ考ヘラ以チマシテ學校モ今後ハ國民學校等ヲ除ク外ニ於テハ、之ヲ其ノ都市内ニ建設セシメナイ、ヤハリ學校モ規制ト云フコトニ致シタノデアリマス、ソレカラモウ一ツハ寧ロ其ノ地域ニ居リマスル者ヲ外ヘ押出スト云フヤウナ事柄ニナリマスガ、防空上必要ナ空地及ビ空地帶ヲ設定致スト云フコトニ致シマシテ、其ノ地域ニ居リマス者モ場合ニ依リマシテハ、之ヲ他ノ方ニ移轉ヲセシメル、又將來其ノ地域ノ中ニハ之ヲ空地トシ、或ハ空地帶トシテ保存スルガ爲ニ建築ヲ許サナイ、斯ウ云フ

ヤウナコトノ處置ヲ講ジマシテ出來得ル限リ密集セナイヤウニ致シタイト考ヘテ居リマス、モウ一つハ是ハ寧ロ獎勵ノ方ニ屬スルノデアリマスガ、國土計畫ノ觀念カラ地方々々ニ適當ナル關聯性ヲ持ツ工場ヲ分散セシムルヤウニ指導ヲ致シテ居リマスヤウナ譯デアリマス

○今井(嘉)委員 今ノ都市理念カラ一寸申シ落シマシタガ、小笠原島ヲ除ケルト同時ニ、

○湯澤國務大臣 球文化トシテハモウ既ニ一ツニナツテ居ルガ、唯縣ガ違ツテ居ルト云フダケデ東京

ト一體トナツテ居ルト云フ場所ハ、ヤハリ

一緒ニ合ハシタ方ガ宜イト思フノデ、是ハ

色々後チニ府縣ノ廢合等ガアルカト思ヒマスガ、サウ云フ機會ニ御考慮ヲ願ヒタイト

思ヒマス

其ノ次ニ權限ニ付テ、是ハモウ言ヒ盡サ

レタ問題デゴザイマスルケレドモ、結論ス

ルト、御考慮ヲナサレテ是ハ相當ノ施設ヲ

セラレルト云フコトニ承ツテ居ツタノデア

リマスガ、詰リ其ノ一番ノ中心問題ハ警察

權デアリマス、警察權ノ中デ政治、司法、

治安此ノ三ツハ都制ノ中ヘ權限トシテ入レ

ルコトハ出來ナイガ、併シナガラ衛生、土木

長官ノ權限デアリマス、ソレカラ經濟ニ付

キマシテハ是モ亦都長官ノ權限デゴザイマ

スガ、今ノ警視廳ノ權限ト關聯致シマスル

モノハ統制經濟ノ詰リ警察事項デアリマス、

是ハ取締ニ屬シ、警察其ノモノヲ使ハナケ

レバ其ノ處置ガ出來マセヌカラ、其ノ點ハ

警視廳ノ方ニ殘シテ置カナケレバナラヌカ

ト思フノデアリマス、ソレカラ建築ハ先程

申上ダマシタガ、成ベク一ツ是ハ都長官ノ

方ノ權限ニスルノガ宜イノデハナイカト云

フ意味デ、官制制定ノ際ニ研究ヲ致シタイ、

交通ノ問題ハ、是ハドウモ餘程困難ナコト

デハナカラウカト云フヤウナ感ジヲ持ツテ

居リマス、防空ニ付キマシテハ、是ハ全部

ノ權限ヲ都長官ニ集中スルト云フコトハ適

當デハナイト云フヤウニ考ヘルノデアリマ

ス、民間防空ト致シマシテハ、此ノ設備ヲ

致シマスルコト、所謂都市防衛ノ爲ニ建築

ヲ改造シテ參ル、或ハ貯水槽ヲ持ヘルト云

フヤウナコト、サウ云フヤウナ設備ノ問題

分ト云ツタヤウナモノハ、權限トシテ將來

移讓セラレルヤウニ考ヘテモ宜シノデア

リマスカ、如何デアリマスカ、ソレカラ又

別ノ取扱ヒヲセラレマスカ知レマセヌガ、

他ノ五大都市或ハ北九州ヲ入レラレバ、六

大都市ノ取扱ニ付テモ都長カ市長カ其ノ取

扱ト同時ニ注意スペキ問題トナルノデゴザ

イマスガ、此ノ點ニ付テモ承リタイト思ヒ

マス

○湯澤國務大臣 警察ニ屬スル權限ノ中デ

ドノ程度マデ都長官ノ方ニ權限ヲ移讓シ得

ルカト云フ御尋ねデアリマスガ、衛生ニ付

キマシテハ大部分是ハ都長官ノ權限ニナラ

ウカト思ツテ居リマス、土木モ當然是ハ都

長官ノ權限デアリマス、ソレカラ經濟ニ付

キマシテハ是モ亦都長官ノ權限デゴザイマ

スガ、今ノ警視廳ノ權限ト關聯致シマスル

モノハ統制經濟ノ詰リ警察事項デアリマス、

是ハ取締ニ屬シ、警察其ノモノヲ使ハナケ

レバ其ノ處置ガ出來マセヌカラ、其ノ點ハ

警視廳ノ方ニ殘シテ置カナケレバナラヌカ

ト思フノデアリマス、ソレカラ建築ハ先程

申上ダマシタガ、成ベク一ツ是ハ都長官ノ

方ノ權限ニスルノガ宜イノデハナイカト云

フ意味デ、官制制定ノ際ニ研究ヲ致シタイ、

交通ノ問題ハ、是ハドウモ餘程困難ナコト

デハナカラウカト云フヤウナ感ジヲ持ツテ

居リマス、防空ニ付キマシテハ、是ハ全部

ノ權限ヲ都長官ニ集中スルト云フコトハ適

當デハナイト云フヤウニ考ヘルノデアリマ

ス、民間防空ト致シマシテハ、此ノ設備ヲ

致シマスルコト、所謂都市防衛ノ爲ニ建築

ヲ改造シテ參ル、或ハ貯水槽ヲ持ヘルト云

フヤウナコト、サウ云フヤウナ設備ノ問題

ハ、是ハ當然都長官ノ權限デアリマスガ、

又防火群ノ育成指導、即チ今隣組等ノ育成

指導ト云フコトハ、是ハ今日東京市長ノ權

限ニ屬シテ居リマスルガ、是ハ當然都長官

ノ權限ニナル譯デアリマス、所ガ一旦空襲

ヲ受ケマス際ノ防火ノ問題、ソレカラ防火

ニ關係スル事前ノ訓練ト云フヤウナ問題デ

アリマスガ、即チ消防署及ビ警察署ノ活動、

ソレカラ警防團ノ活動、是ハ敏活ナルコト

ヲ要シマスシ、又警察ト密接ノ關係ノアル

仕事デアリマスカラ、之ヲ切離シテ都長官

ニ持ツテ行クト云フコトハ適當デナイ、斯

ウ云フヤウニ考ヘマシテ、民間防空ノ仕事

ハニツニ分レル、斯ウ云フヤウニナル譯デ

アリマス

○今井(嘉)委員 外ノ方ノ五大都市ニ付テハ

マダ問題ハ決マリマセヌカ

○湯澤國務大臣 五大都市ニ付キマシテハ、

今ノ五大都市ノ區域ニ於キマシテ、府縣知

事ノ監督ニ屬セズニ、直チニ國ニ接續スル

ト云フヤウナ體制ヲ執ルコトニナリマスト、

ヤハリ今ト同ジヤウナ事柄ガ自然右ヘナラ

ヘト云フヤウナコトニナツテ參ルカト思ヒ

マスガ、併シ五大都市ヲ直接國ニ接續セシ

メルト云フヤウナ案ガ宜イカドウカト云フ

コトハ、是ハ今日ノ所考ヘテ居リマセヌ、

隨テ其ノ程度ニ於テ五大都市ノ直接國ニ屬

セナ、斯ウ云フ範圍デ五大都市ノ權限ヲ

考ヘマスルト、ヤハリ此ノ衛生ノ問題ハ、

府知事ト市長ト兩方ニ分レマスシ、ソレカラ

ナリマシテ、現在ノ東京府ト東京市トノ關

係ノヤウニ勢ヒナラザルヲ得ナイト思フノ

○今井(嘉)委員 次へ皆様ノ御質問ガアリマス
シタカラ、極ク簡単ニ致シマスガ、都長官
ノ問題デアリマス、都長ガドウ云フモノニ
ナルダラウカト云フコトハ、大分前カラ問
題ニナツテ居ツタノデゴザイマスガ、是ハ
色々ナ方法ガ考ヘ得ラレタノデアリマシテ、
官選トソレカラ民選トニツニ分ケルガ、
此ノ民選中ニ於キマシテモ、市會デ選舉ス
ルノト、ソレカラ直接ニ有權者カラ選舉ス
ル、ソレカラ此ノ二ツガ又ニツヅニ分レ
テ、推薦ニ依ルノト認可ニ依ルノト、斯ウ
云フ風ニ全體カラ考ヘルトセツ位ニ分レル
ノデアリマス、外國ノ大キナ都市ノ市長ノ
出シ方ニ付キマシテ色々見テ居リマスガ、
色々此ノ中ヘ入ルノガアツテ、一樣デナイ
ヤウデアリマス、併シ今日最モ市會デ選舉ス
ルト云フ方法ガイケナイト云フ風ニ考ヘラ
レテ居リマスノハ、詰リ選舉スル時カラ因
縁情實ヲ持ツテ、ソレガ選舉セラレタ後ニ
又左右セラレル、非常ニ宜シクナイ、手モ
足モ出ナイヤウニナツテ來ル、ソレカラモ
ウツヘ、ドウモ此ノ頃ハ殊ニサウデアリ
マスガ、市長ガ缺ケテ數箇月モ市長ガナイ、
サウ云フヤウナ狀態ニナルト云ツタヤウナ
コトガ弊害デアルノデスガ、ソレニ付キマ
シテハソンナコトニナラナイヤウニスル爲
ニハ、直接選舉ト云フコトニナツタナラバ
直チニ決セラレル問題デアルト考ヘラレマ
ス、官選ト云フコトニナルト、全ク皆様ノ
御話ニナツタヤウニ自治制ヲ没却スルヤウナ
コトニモ考ヘ得ラレル、ソコデ民意モ尊重
シ、又官意モ大イニ是ヘ入レルト云フコト
カラ考ヘルト、又ソレ等從來ノ弊害ヲ除クト
云フコトカラ考ヘテ見マスト、直接選舉ニ

シテ——是ハ敵國ニカニシテ憎イノテヌケレドモ、「アメリカ」ニハ寧ロ此ノ方ガ多イテ居ルノデス、日本デハソレヲヤル必要ハナイガ、直接選舉ヲヤツテ、サウシテ其ノ中カラ官選ニスルト云フコトニ、所謂推薦サレル、此ノ市町村制ノ中ノ市制ニ付キマシテ、市長ヲ市會デ選舉サセテ、サウシテソレヲ推薦スルト云フコトニナツテ居ルノデスケレドモ、サウ云フ方法ヲ執ルト恐ラク市會デモヤハリ從來ノ弊害ヲ餘り除クコトハ出來ナイト思ヒマスカラ、是ハ市會ノ問題デアリマセヌガ、兎ニ角此ノ都制ニ付キマシテモ、皆様ノ御話ヲ承ツテ居ルト斯ヤウニ見エル、殊ニ將來御考ヘヲ願フ五大都市ノ特別市制ノ時ニモ、ヤハリサウ云フウ云フ方法ノ方ガ一番妥當性ヲ持ツテ居ルコトニ落付イタラ宜イヤウニ考ヘマスガ、其ノ點ニ付テ内務當局ハ直接選舉ト云フヤウナコトニ御考ヘラ煩ハシタコトハナインデアリマセウカ、是ハ殆んど問題ニナラ又ト云フヤウナ御話デゴザイマスカ

最後ニ選舉ニ付テ御伺ヒシテノ質問ヲ切
合マレテ居リマスルシ、選舉法ニ付テハマ
ダ御質問ガ誰モナイヤウデゴザイマズノデ、
多々質問シタイコトガアルノデゴザイマズ
ルケレドモ、極ク僅カノ點ダケフ御尋ネシ
タイト思ヒマス、衆議院議員ノ選舉法ガ改
正セラレルコトニナリマスルト、自ラ改正
ガ行ハレルカドウカト云フコトヲ御伺ヒ致
シタイト思ヒマス、ソレカラモウ一ツハ、
第十一條ノ第二項ニ、「選舉區ハ區市ノ區域
又ハ地方事務所長」云々トアル、此ノ區市ト
云フコトニナルト、一番問題ニナリマスノ
ハ、現在ノ東京市ノ中ノ區デスガ、此ノ區
ト云フモノガ、私ノ考ヘル所ニ依ルト餘リ
小サイト思フ、是ハ神戸ノ例ヲ取ツテモヤ
ハリサウデアリマス、大阪デモ同ジデス、
是ハモウ少シ大キナモノニシテ、東京ナラ
バ三十幾ツカノモノヲモツト十以内ニシタ
方ガ宜クハナイカト考ヘテ居リマス、何故
カト申シマスルト、第一今言フヤウナ都市
理念カラ、經濟、文化、政治ト云フモノカ
ラ考ヘマスルト、是ハ單一體ヲ成シテ居ル、
詰リ色々ナ利害關係ト云フモノガズツト跨
ツテ居ル、例ヘバ麴町ニ家ヲ持ツテ居ル
ケレドモ、深川ノ工場ヘ毎日通ツテ居ル
ト云フヤウナ例ガ多イノデアリマス、是ハ
一つノ單一體デアツテ、之ヲ切離スト云フ
ノハ恰モ馬ノ頭ト、胴ト、尻尾ヲ切離シテヤ
ルト云フノト同ジコトデアリマシテ、一ツ
ノ「オルガニゼーション」組織體デアル、理
想カラ言ヘバ一選舉區トシテ宜シイ、「ドイ
ツ」ニ於キマシテハ、丁度日本ノ衆議院ニ當
ル所ノ國民議會ノ議員ノ選舉法ハ、全國ヲ

レテ居ル選挙法ヲ執ツテ居ル位テ、況ヤソ
レヨリモ非常ニ狭イ集團デアル人口ノ所デ
ハ、ソレハ理窟カラ言ヘバ確カニ正シイ、
ノミナラズ利害ノ上カラ考ヘテ見マシテモ、
以テ運動シヨウト云ヒマシテモ、區域ガ狹
イト一遍カ二遍演説會ヲ開イタラモウヤレ
ナクナル、同ジコトヲ聽イタツテ面白クナ
イト云フノデ、第一演説會カラ馬鹿々々シ
イト云ゴトニナリマシ、因縁情實デ以テ
選舉スルヤウニナツテ來ル、又はハ能ク言
ハレルノデスガ、區域ガ小サイト金魚ノヤウ
ナ人ガ出ル、鯉ハモツト廣イ所デヤラナケ
レバイケナイ、決シテ今日出テ居ル人ガ鯉
デナイト言フノデハアリマセヌ、恐ラク此
因縁情實カラ小サイ人物ガ出テ來ルト云フ
處ラヘ來テ居リマス議員サンハ皆鯉ニ當ル
ト思ヒマスガ、サウ云フ風ニ小サイ所デハ、
コトガ言ハレルノデアリマス、サウ云フ點
カラ考ヘテ見マシテ、區ト云フ小サイモノニ
シナクテモ、モツト大キイ方ガ純理ノ上カラ
申シマシテモ、又利害ノ上カラ考ヘテ見マシテ
モ、妥當性ヲ持ツテ居ルヤウニ思フノデア
リマス、ソコヘ持ツテ行ツテ、茲ニ十人、
二十人モノ議員ニ對シテ、單記無記名デ、
一票ダケヲ投票スルト云フコトニナリマス
ルト、ソレハ非常ナヲカシナコトニナツテ來
ル、此ノ理窟ノ間違ツテ居ルコトハ、此處
スル爲ニハ、單記無記名ヲ止メテ、少數連記
デ詳シク申上ゲル餘裕ヲ持チマセヌカラ申
上ゲマセヌガ、兎ニ角サウ云フモノヲ是正
ス、丁度今マデノ商工會議所議員ノ選舉ノ
方法トシテ少數連記ノ方法ヲ採ツテ居ル、

十人カ十五人ノ所ヲ三名カ五名書クト云
方法ヲ採レバ、大キクシテモ、其ノ爲ニ何
モ不便ヲ感ジナイノデアリマスカラ、サウ

云フヤウナ投票方法ト併セ考ヘテ、モウ少
シ大キナ選舉區ニシタラ如何デアリマセウ

カ、是ハ衆議院議員ノ選舉法ニ付テモ考ヘ
ラレルコトデアリマズガ、今度都制ヲ布ク
ニ付キマシテハ、殊ニ區ガ小サイ爲ニ、其

ノ理窟竝ニ利害カラ考ヘテ、甚ダ懸念ニ堪
ヘナイ、此ノ際先づ都ヨリ始メヨト云フ意
味デ此ノ點ヲ是正サレタラドウカト思フノ

デアリマスガ、其ノ點ニ付テ御伺ヒシマシ
テ私ノ質問ハ終リマス

○山崎政府委員 都議會ノ選舉ニ付キマシ
テハ、概ネ現在ノ地方制度ノ方法ニ依ツテ
居ルノデアリマシテ、殊ニ選舉ノ實體ニ付
キマシテハ、殆ド現行ノ地方制度ノ選舉法ト其
ノ趣キヲ一ニ致シテ居ルノデアリマス、將
來衆議院議員選舉法ガ改正ヲ見マス機會ガ
ゴザイマスレバ、其ノ場合ニ於キマシテ
ハ、都ニ付キマシテモ其ノ選舉ノ實體或ハ方
法ニ付テ、之ニ關聯シ、之ニ即應シテ考究
ヲシ、改正ヲ要スルト云フ場合モアラウカ
ト考ヘルノデアリマス

第二點ノ東京市ノ區ガ選舉區トシテ餘リ
ニ小サ過ギハシナイカ、モウ少シ大キイ區
ヲ選舉區ニ考ヘタ方ガ、人物ヲ出ス上ニ於
モ、適當ヂヤナイカト云フ御意見デゴザイ
マスガ、是ハ確カニ一ツノ御意見ダト考ヘル
ノデアリマス、併シナガラ現在ノ區ノ區域ノ
廢置分合ニ付キマシテハ、必ズシモ選舉ノ
ミノ立場カラ之ヲ考ヘル譯ニハ參ラヌ事情
ガアリマスノデ、都制施行ノ曉ニ於キマシ
テ、各般ノ事情ヲ考慮致シマシテ、必要ヲ
生ジマシタ場合ニハ、先程申上げマシタ規定

ニ依リマシテ廢置分合ヲ行ツテ行キタイ、
斯ウ云フ風ニ致シタラドウカト考ヘテ居ル
ノデアリマス

○清瀬委員長 速記ヲ止メテ……
〔速記中止〕

○清瀬委員長 本日ハ之ニテ散會致シマス、
本委員會ハ明日午後一時ヨリ第九委員室ニ
於テ開會致シマス

午後五時三十一分散會